

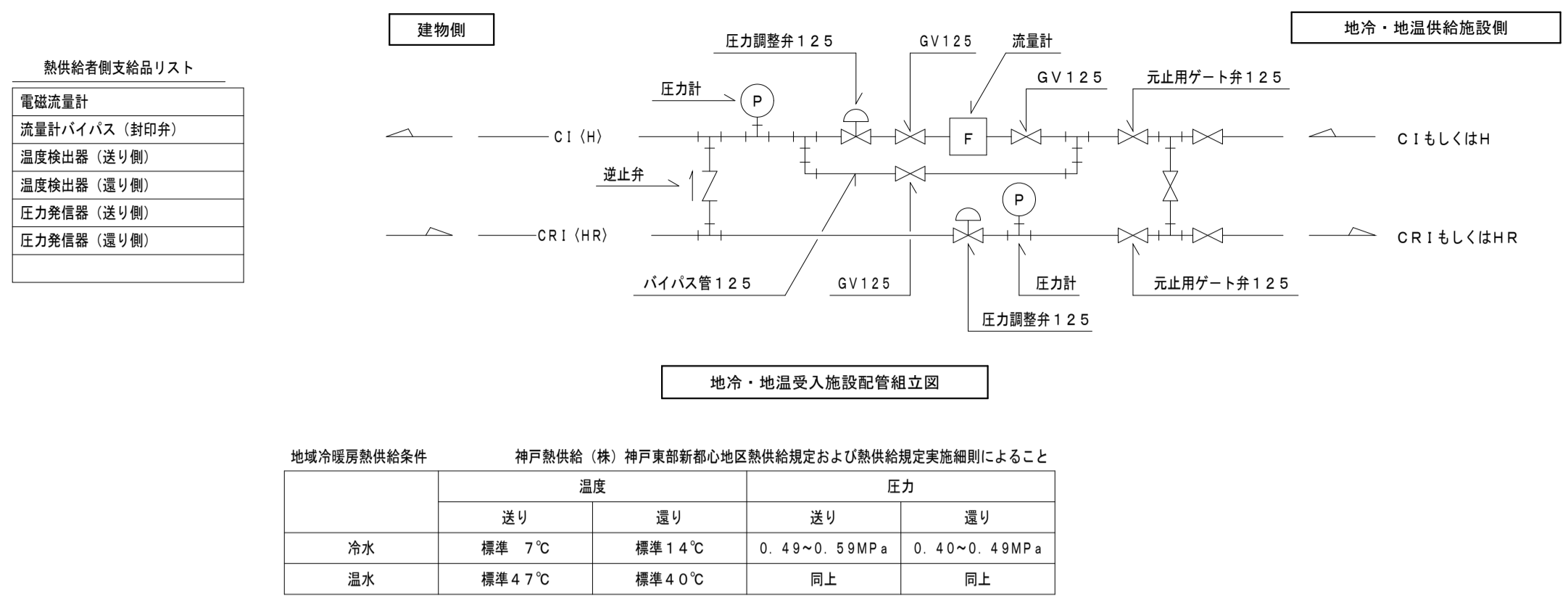
JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事

図面番号	図面名称	縮尺
M-01	表紙・図面リスト	NO SCALE
M-02	機械設備 特記事項(1)	NO SCALE
M-03	機械設備 特記事項(2)	NO SCALE
M-04	機械設備 機器リスト(更新・撤去)	NO SCALE
M-05	機械設備 空調配管系統図(更新)	NO SCALE
M-06	機械設備 1階配管平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-07	機械設備 2階配管平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-08	機械設備 3階配管平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-09	機械設備 4階配管平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-10	機械設備 5階配管平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-11	機械設備 空調・換気ダクト系統図(更新)	NO SCALE
M-12	機械設備 1階ダクト平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-13	機械設備 2階ダクト平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-14	機械設備 3階ダクト平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-15	機械設備 4階ダクト平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
M-16	機械設備 自動制御計装図(更新)	NO SCALE
M-17	機械設備 自動制御1階平面図(更新)	A1=1/150, A3=1/300
M-18	機械設備 自動制御2階平面図(更新)	A1=1/150, A3=1/300
M-19	機械設備 自動制御3階平面図(更新)	A1=1/150, A3=1/300
M-20	機械設備 自動制御4階平面図(更新)	A1=1/150, A3=1/300
M-21	機械設備 自動制御5階平面図(更新)	A1=1/150, A3=1/300
M-22	機械設備 消火系統図(更新・撤去)	NO SCALE
M-23	機械設備 1階消火平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-24	機械設備 2階消火平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-25	機械設備 3階消火平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-26	機械設備 4階消火平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-27	機械設備 空調配管系統図(撤去)	NO SCALE
M-28	機械設備 1階配管平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-29	機械設備 2階配管平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-30	機械設備 3階配管平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-31	機械設備 4階配管平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-32	機械設備 5階配管平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-33	機械設備 1階ダクト平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-34	機械設備 2階ダクト平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-35	機械設備 3階ダクト平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-36	機械設備 4階ダクト平面図(撤去)	A1=1/100, A3=1/200
M-37	機械設備 自動制御計装図(撤去)	NO SCALE

図面番号	図面名称	縮尺
E-01	電気設備 特記事項	NO SCALE
E-02	電気設備 電灯・弱電・自動火災報知設備 1階平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
E-03	電気設備 電灯・弱電・自動火災報知設備 1階平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
E-04	電気設備 電灯・弱電・自動火災報知設備 1階平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
E-05	電気設備 電灯・弱電・自動火災報知設備 1階平面図(更新・撤去)	A1=1/100, A3=1/200
E-06	電気設備 幹線・動力設備 1階平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
E-07	電気設備 幹線・動力設備 2階平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
E-08	電気設備 幹線・動力設備 3階平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
E-09	電気設備 幹線・動力設備 4階平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
E-10	電気設備 幹線・動力設備 5階平面図(更新)	A1=1/100, A3=1/200
E-11	電気設備 受変電設備 単線結線図・配電盤リスト(更新)	NO SCALE

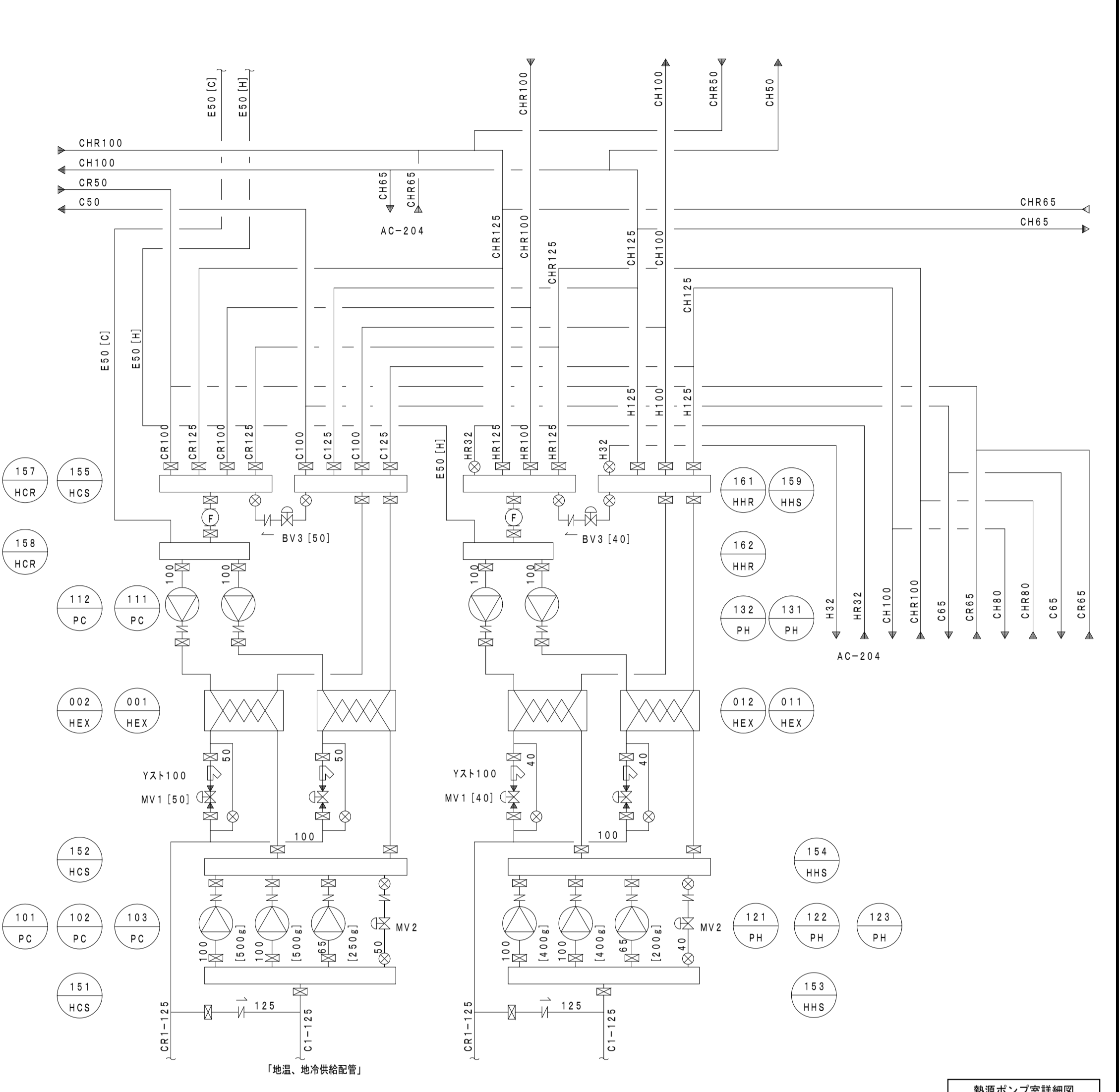
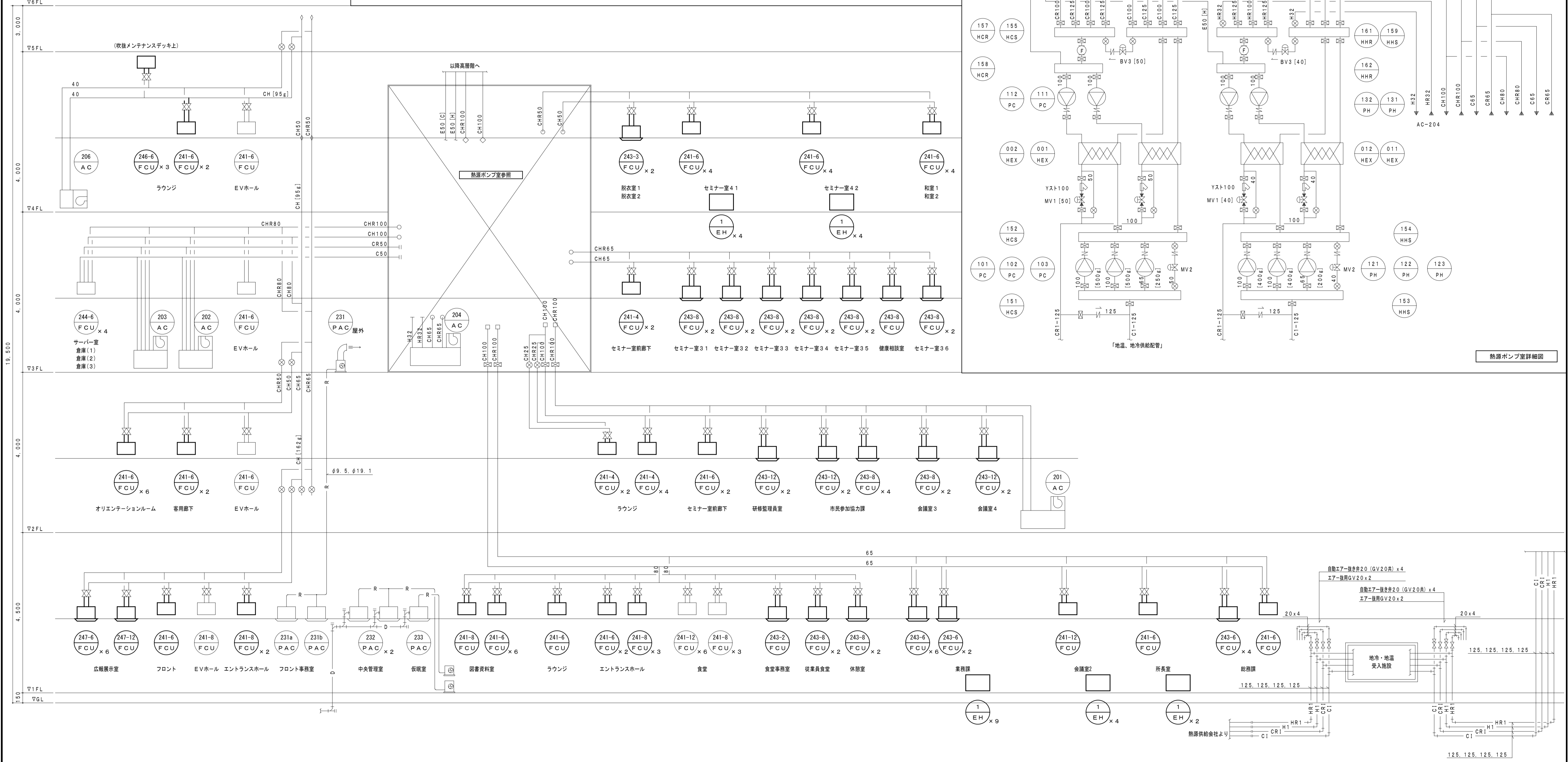
図面番号	図面名称	縮尺
A-01	建築 天井改修1階平面図(改修範囲図)	A1=1/100, A3=1/200
A-02	建築 天井改修2階平面図(改修範囲図)	A1=1/100, A3=1/200
A-03	建築 天井改修3階平面図(改修範囲図)	A1=1/100, A3=1/200
A-04	建築 天井改修4階平面図(改修範囲図)	A1=1/100, A3=1/200
A-05	建築 1階 フロント廻り平面図(床境界改修)	A1=1/50, A3=1/100
A-06	建築 仮設計画 1階平面図	A1=1/100, A3=1/200
A-07	建築 仮設計画 2階平面図	A1=1/100, A3=1/200
A-08	建築 仮設計画 3階平面図	A1=1/100, A3=1/200
A-09	建築 仮設計画 4階平面図	A1=1/100, A3=1/200

受託者名	(株)総合設備コンサルタント 大阪事務所			工事名	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	M-01
業務完了年月日	令和2年3月31日			図面名称	表紙・図面リスト	縮尺	A1:5/NO SCALE A3:5/NO SCALE
管理技術者	技術者	製図		独立行政法人国際協力機構 関西センター 令和2年3月			



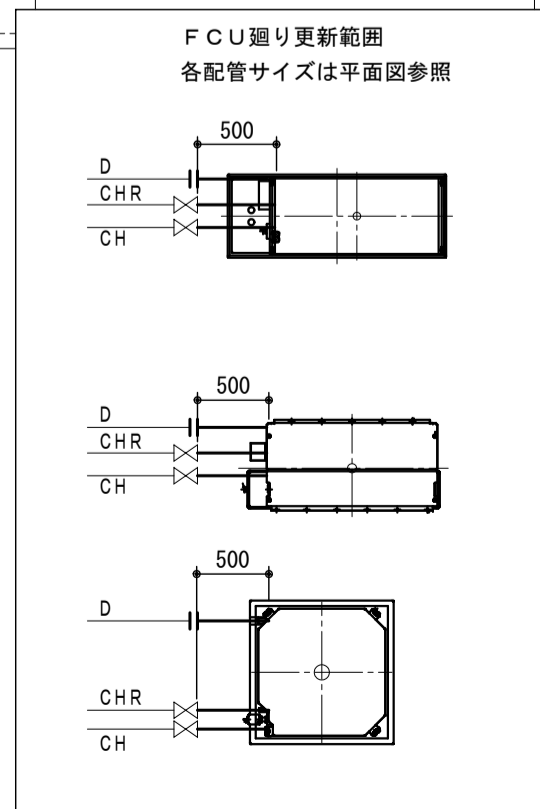
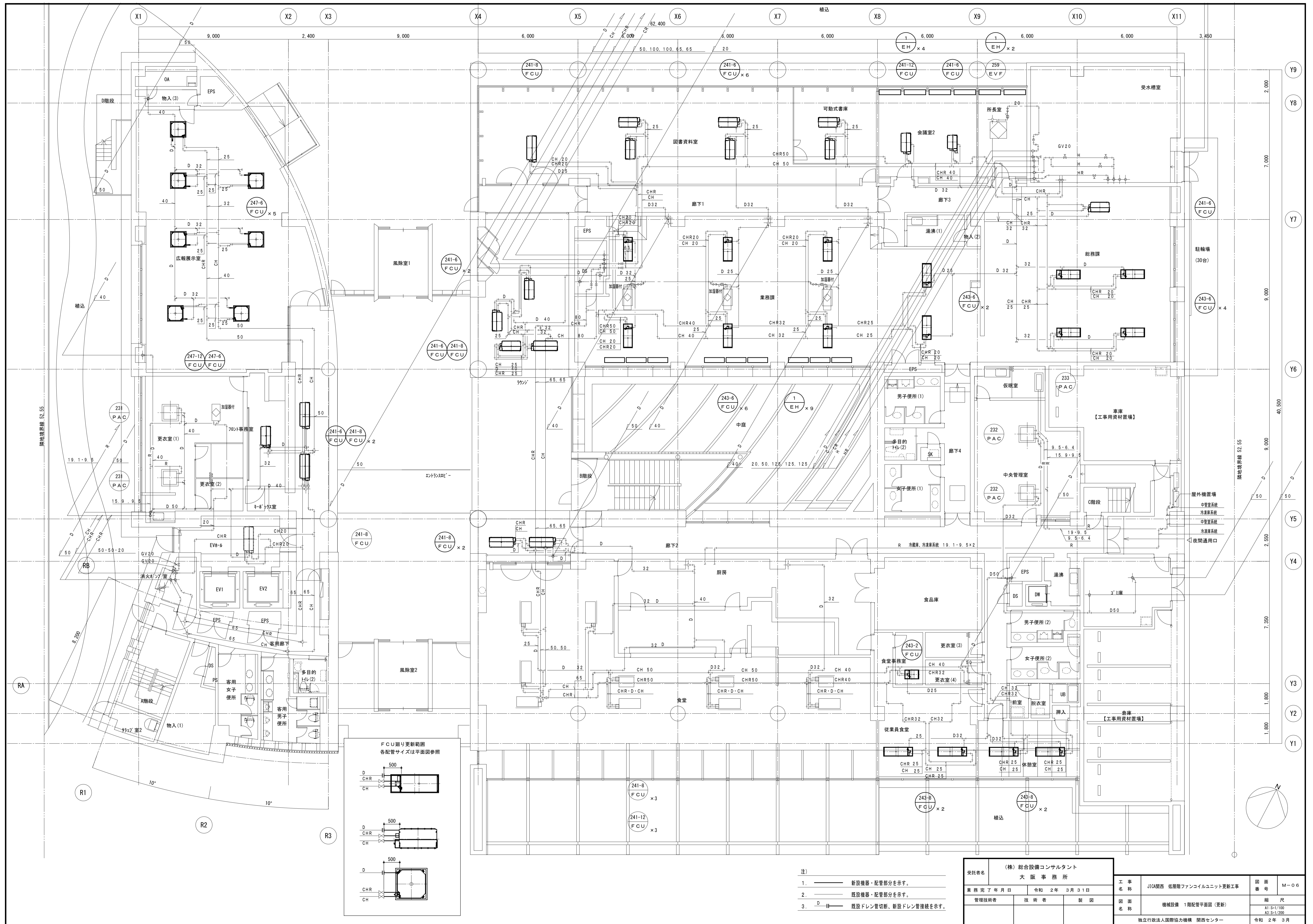
地域冷暖房熱供給条件 神戸熱供給(株) 神戸東部新都心地区熱供給規定および熱供給規定実施細則によること

	温度		圧力	
	送り	戻り	送り	戻り
冷水	標準 7℃	標準 1.4℃	0.49~0.59MPa	0.40~0.49MPa
温水	標準 4.7℃	標準 4.0℃	同上	同上



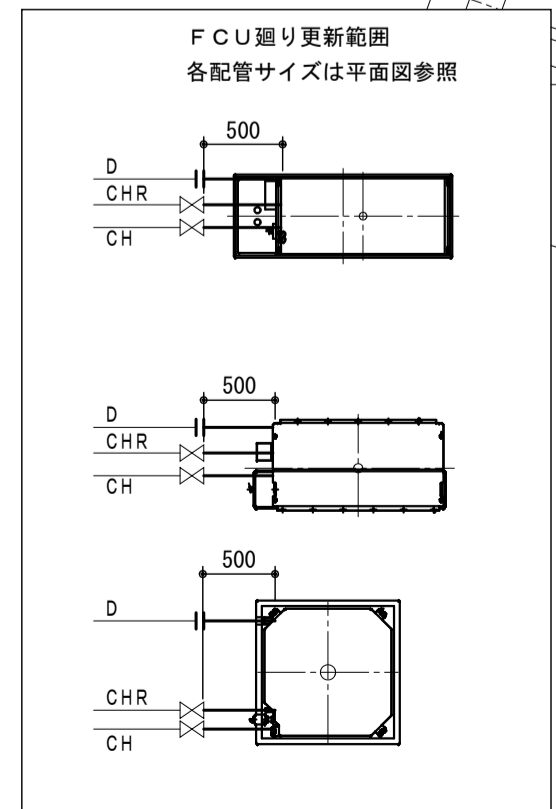
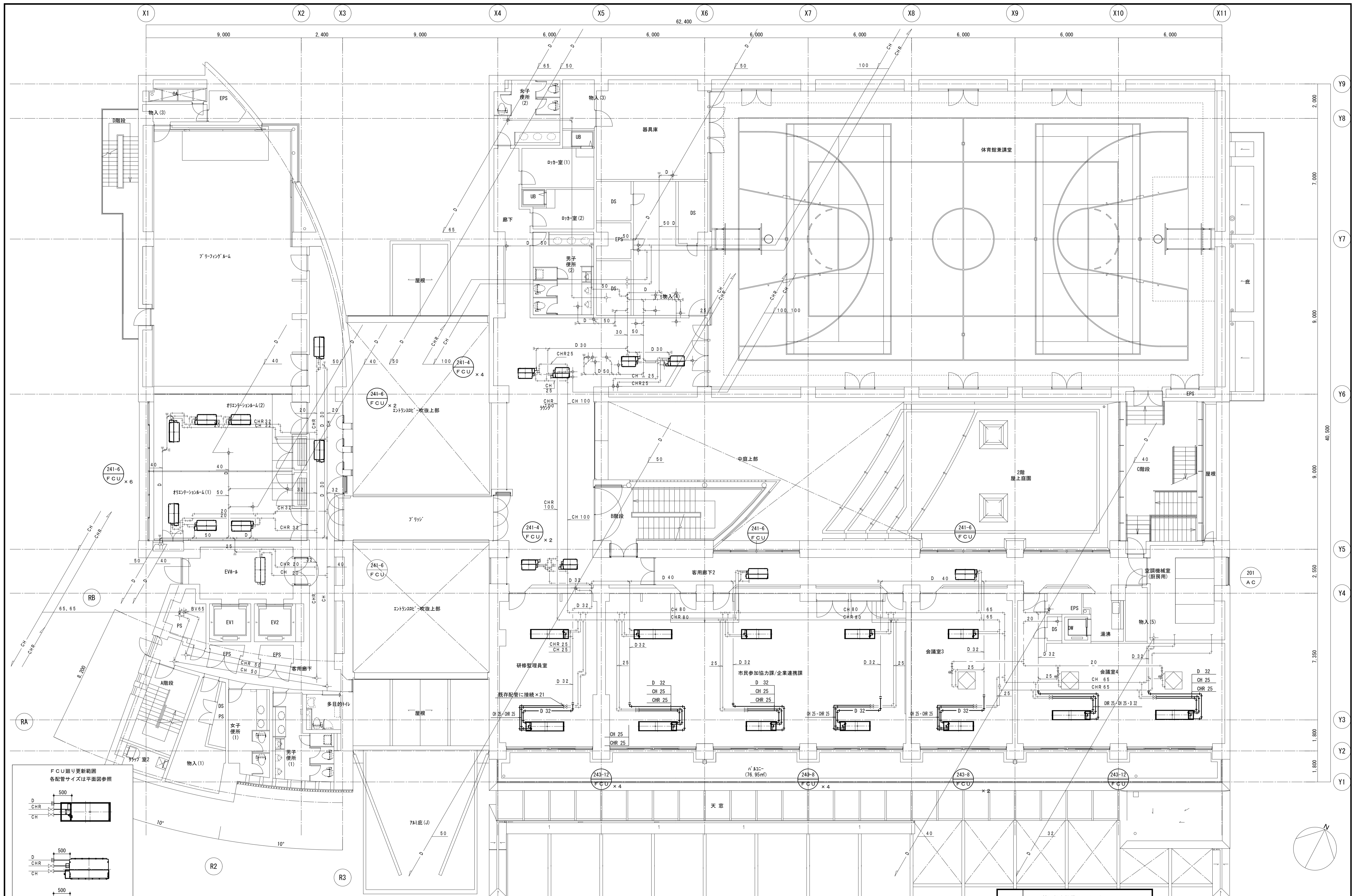
- 注)
1. 新設機器・配管部分を示す。
 2. 既設機器・配管部分を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-05
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1:5=NO SCALE A3:5=NO SCALE
管理技術者	技術者	製図	図面名称	機械設備 空調配管系統図(更新)	縮尺
独立行政法人国際協力機構 関西センター				業務完了年月日	令和 2年 3月



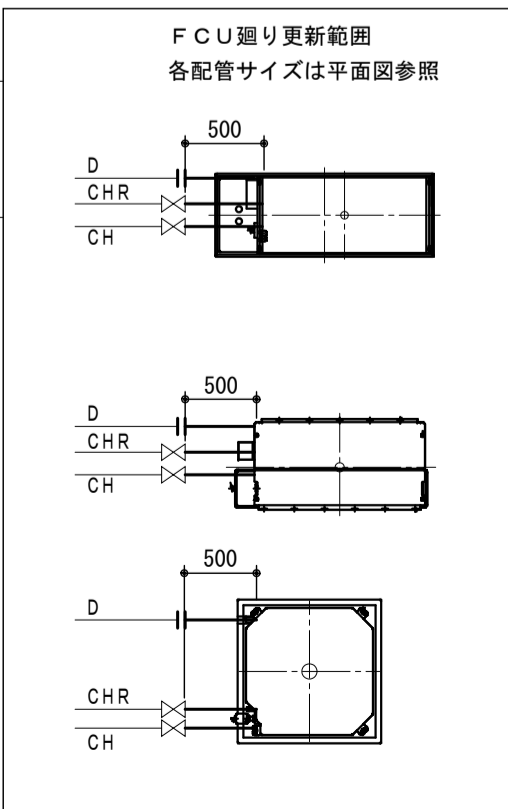
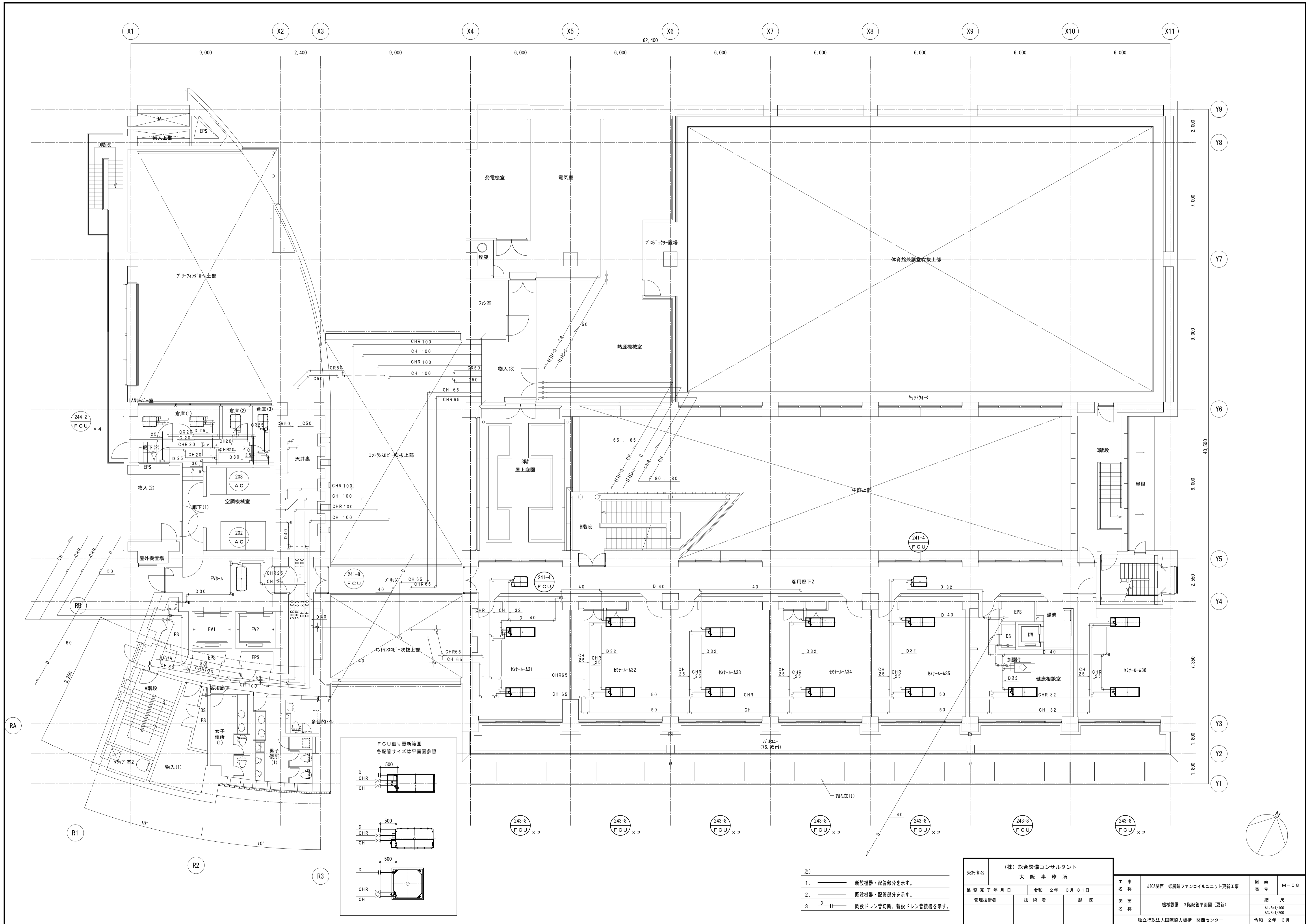
- 注)
1. 新設機器・配管部分を示す。
 2. 既設機器・配管部分を示す。
 3. D 既設ドレン管切筋、新設ドレン管接続を示す。

委託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
大阪事務所			
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-06
管理技術者	技術者	製図	
図面名称	機械設備 1階配管平面図 (更新)		縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和 2年 3月			



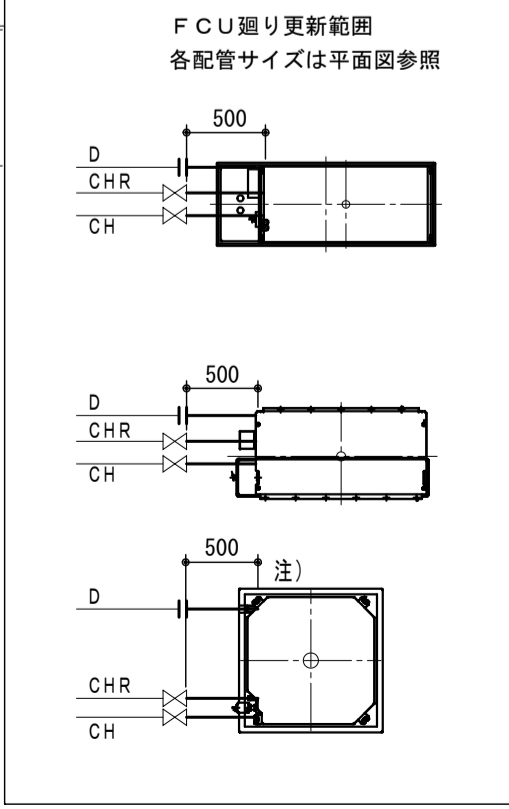
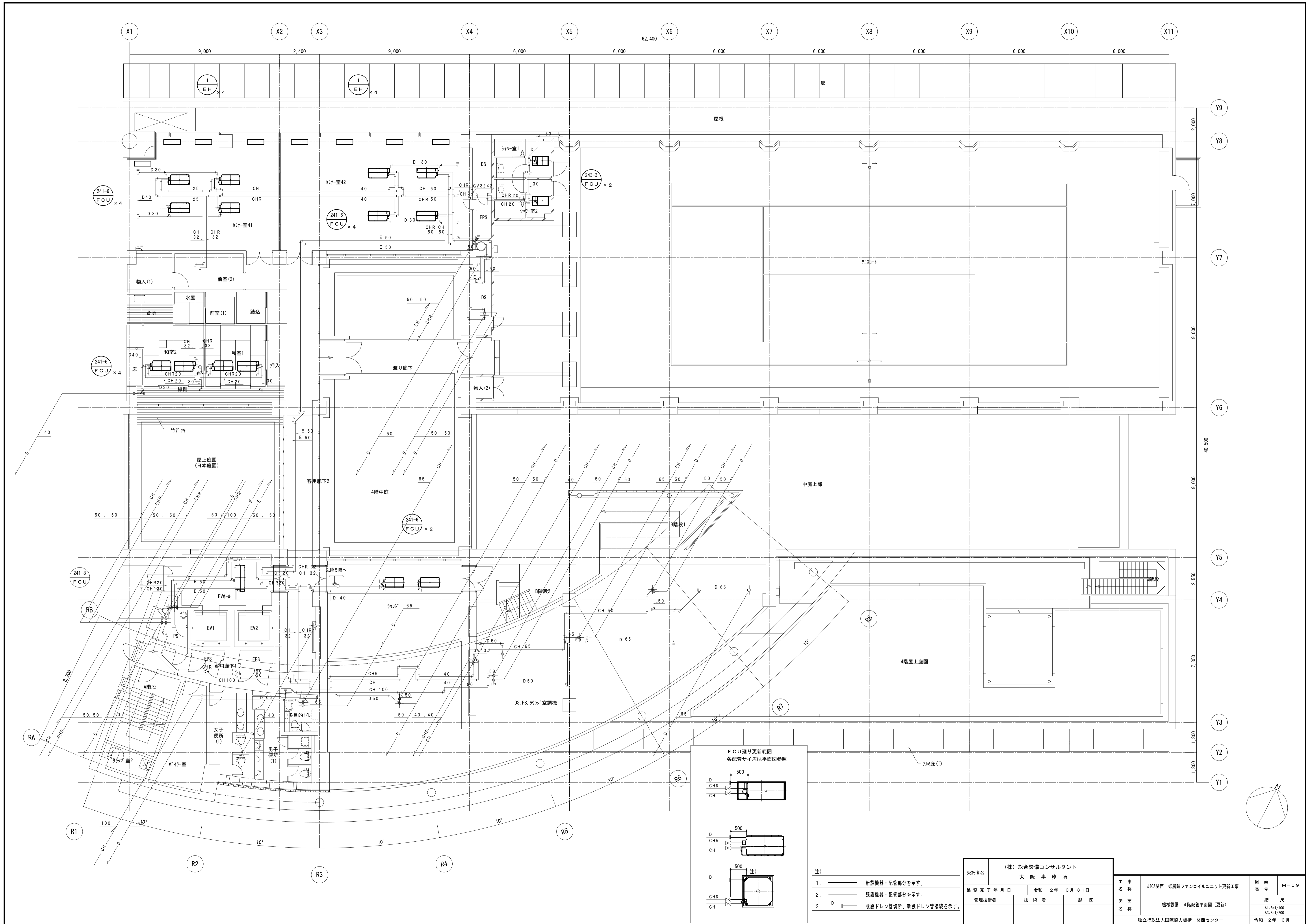
- 注)
1. 新設機器・配管部分を示す。
 2. 既設機器・配管部分を示す。
 3. D 〓 CHR 〓 既設ドレン管切断、新設ドレン管接続を示す。

委託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
大阪事務所			
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-07
管理技術者	技術者	製図	
図面名称	機械設備 2階配管平面図 (更新)		縮尺
			A1: 1/100 A2: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和 2年 3月			



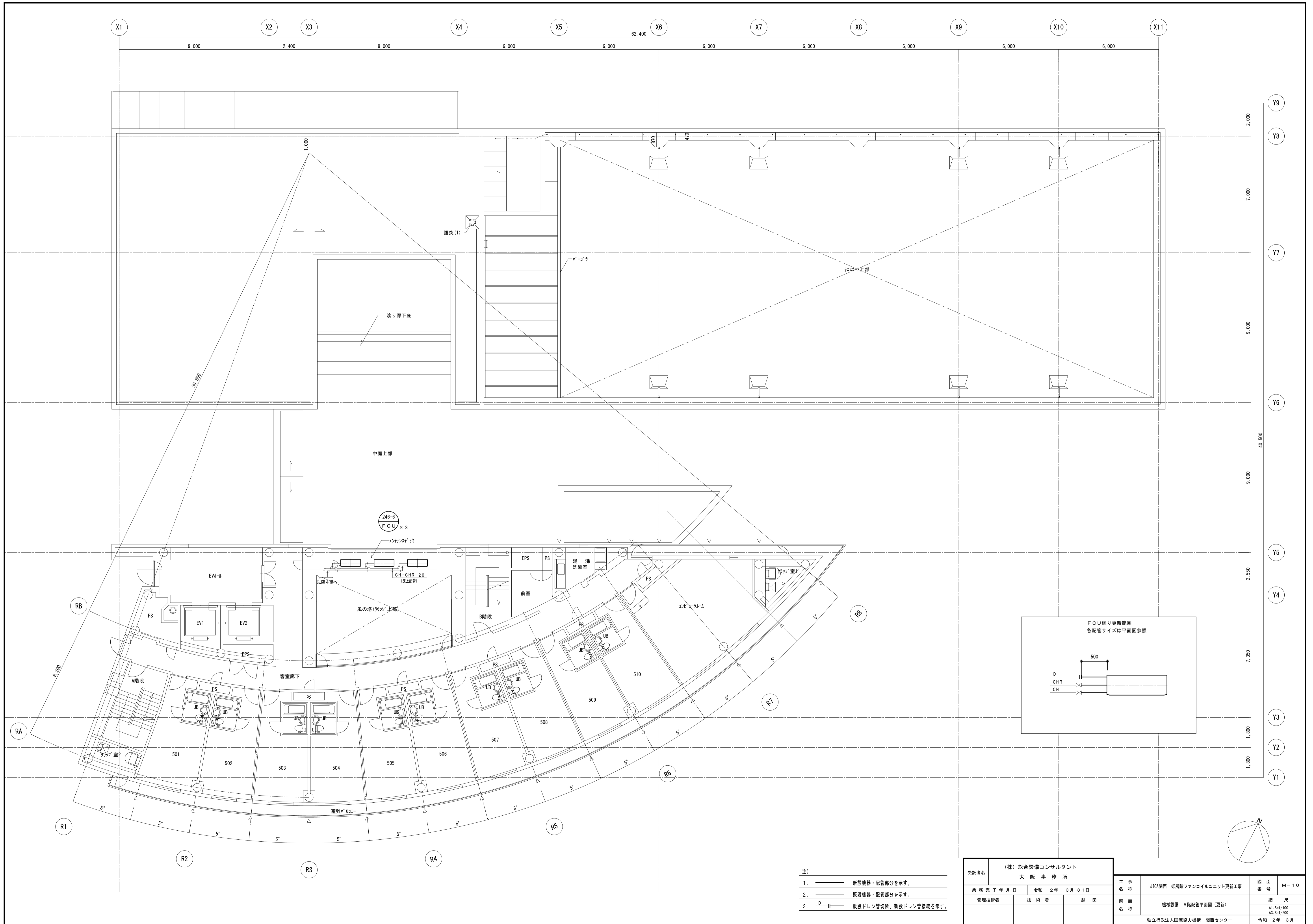
- 注)
1. 新設機器・配管部分を示す。
 2. 既設機器・配管部分を示す。
 3. D 既設ドレン管切替、新設ドレン管接続を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-08
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事		
管理技術者	技術者	製図	図面名称	機械設備 3階配管平面図(更新)	
			縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200	
			独立行政法人国際協力機構 関西センター	令和 2年 3月	



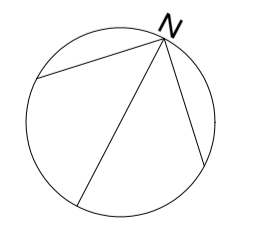
- 注)
1. 新設機器・配管部分を示す。
 2. 既設機器・配管部分を示す。
 3. D 既設ドレン管切断、新設ドレン管接続を示す。

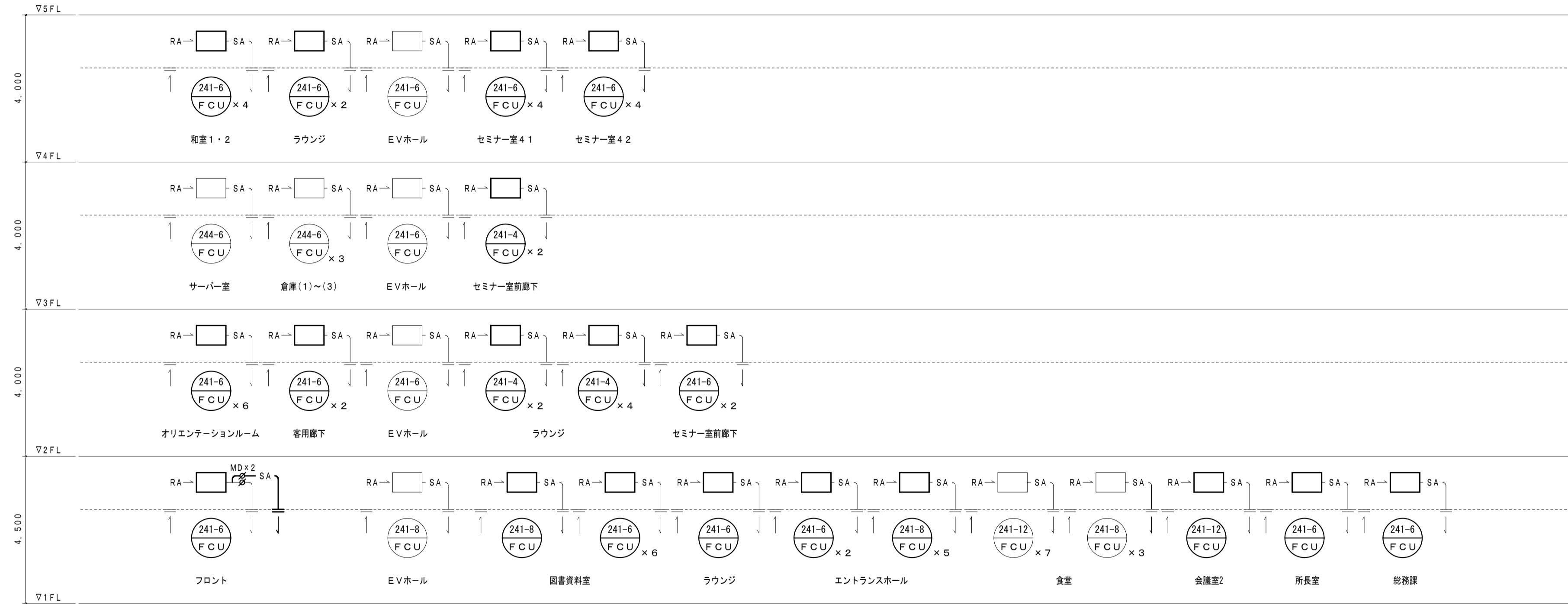
受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-09
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	機械設備 4階配管平面図 (更新)		
管理技術者	技術者	製図	縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200	
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月		



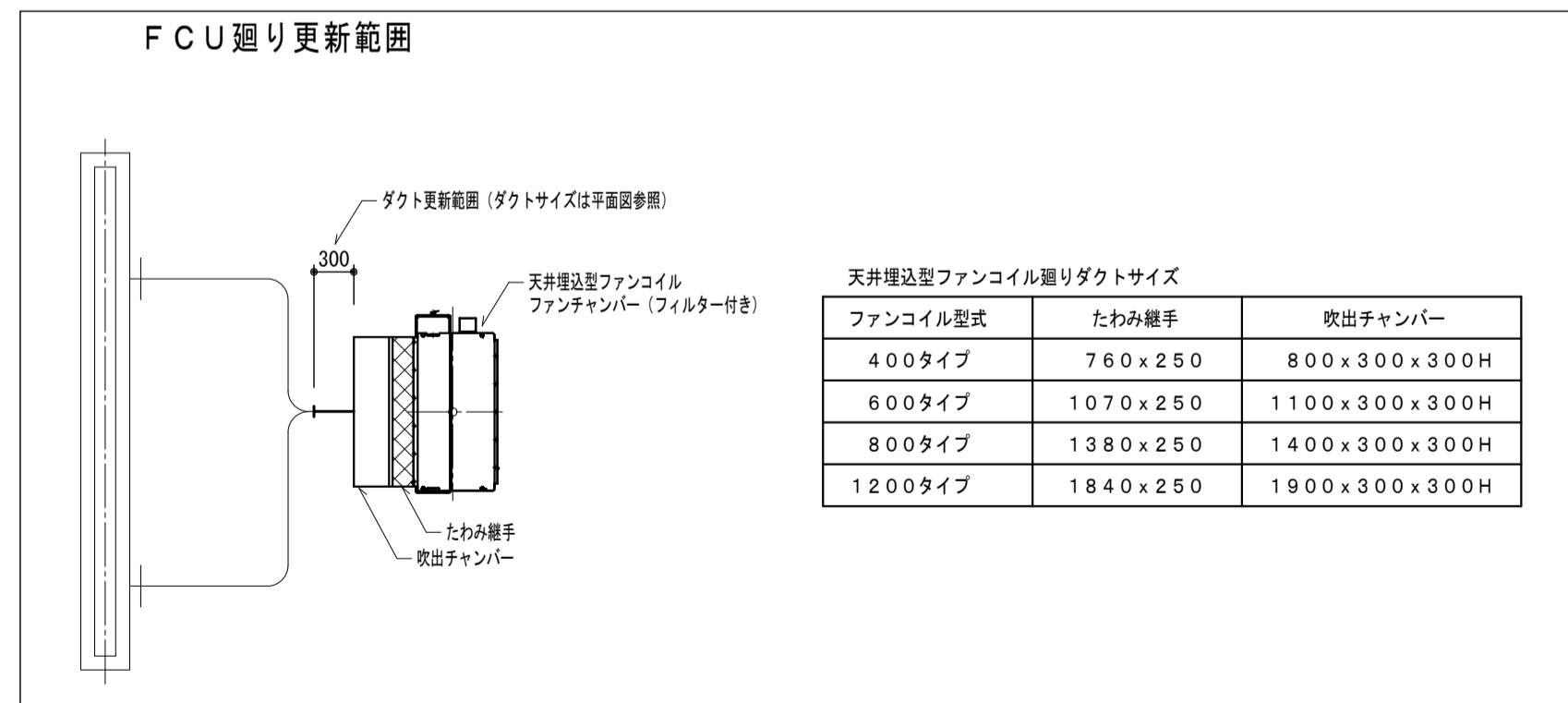
- 注)
1. 新設機器・配管部分を示す。
 2. 既設機器・配管部分を示す。
 3. D 既設ドレン管切筋、新設ドレン管接続を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-10
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
管理技術者	技術者	製図	図面名称	機械設備 5階配管平面図(更新)	令和 2年 3月
独立行政法人国際協力機構 関西センター					





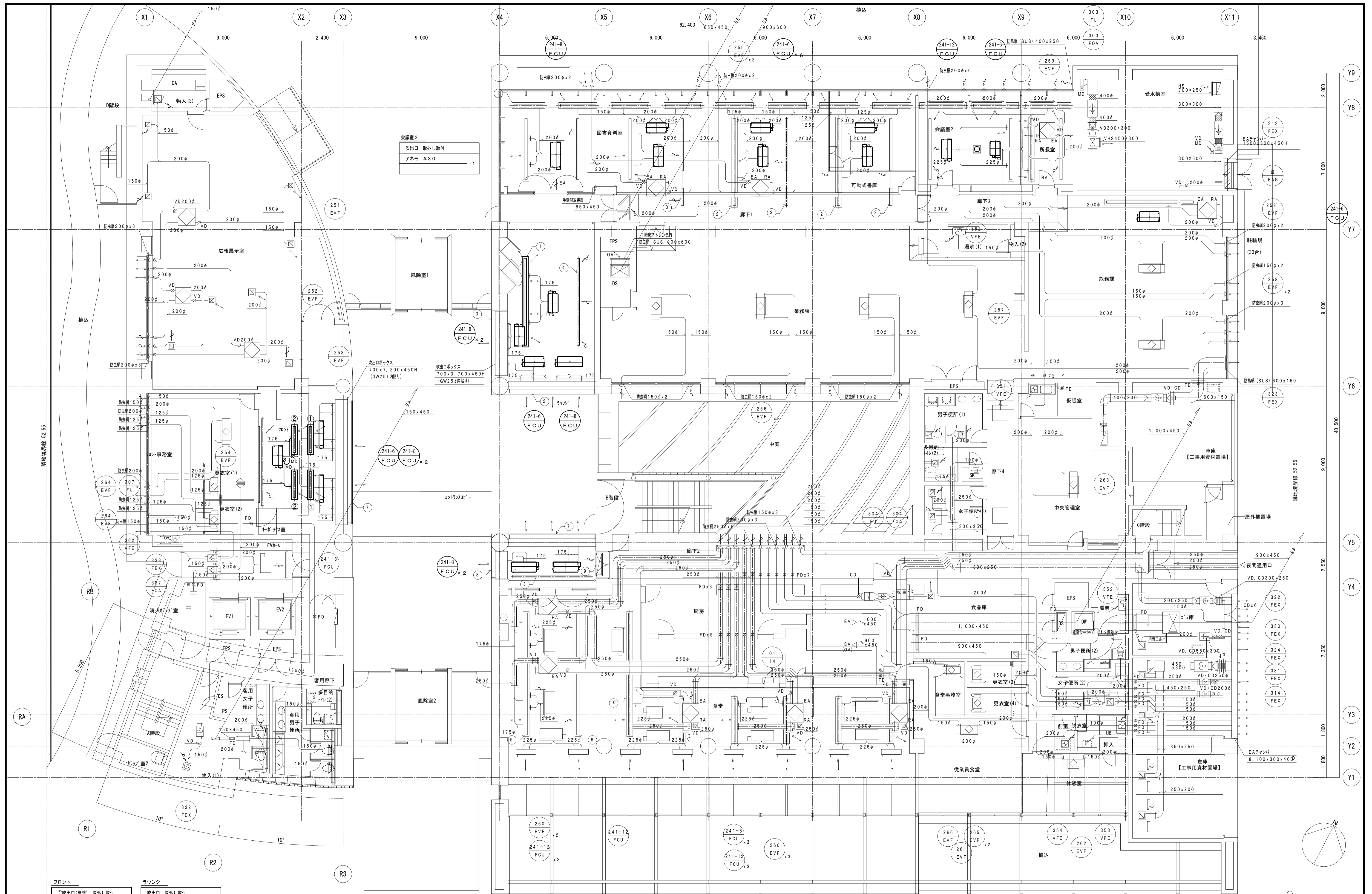
FCU廻り更新範囲



注)

1. 新設機器・配管部分を示す。
2. 既設機器・配管部分を示す。

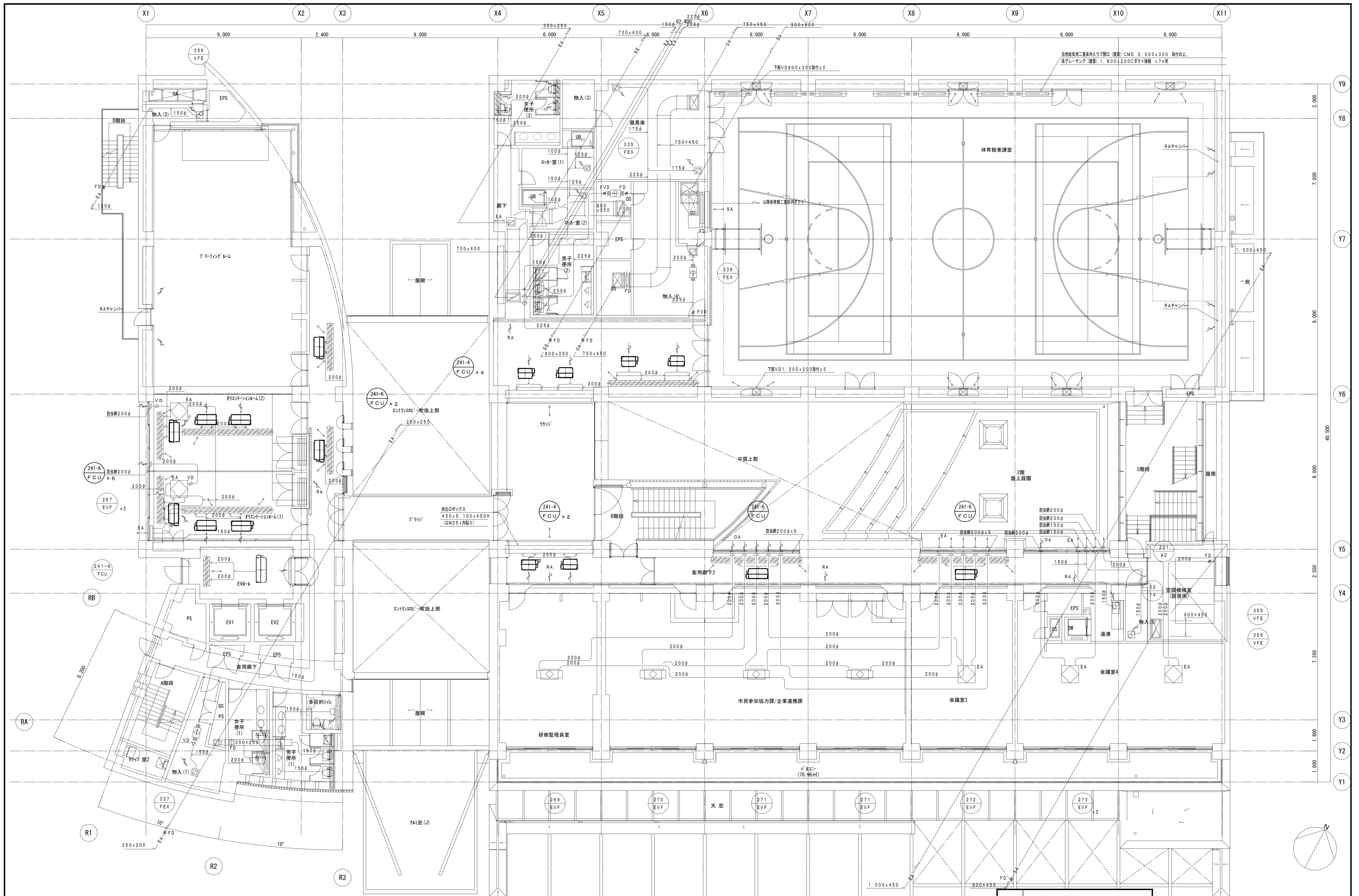
受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-11
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	機械設備 空調・換気ダクト系統図 (更新)		
管理技術者	技術者	製図	縮尺	A1:5/NO SCALE A3:5/NO SCALE	
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月		



フロント		ラウンジ	
①吹出口(夏季) 取外し取付		吹出口 取外し取付	
BL-D 1,500L	2	BL-D 5,000L	1
SA: 230CMH		SA: 840CMH	
②吹出口(冬季) 新設		吸込口 取外し取付	
BL-D 1,500L	2	BL-DR 5,000L	1
SA: 230CMH		RA: 3640CMH	

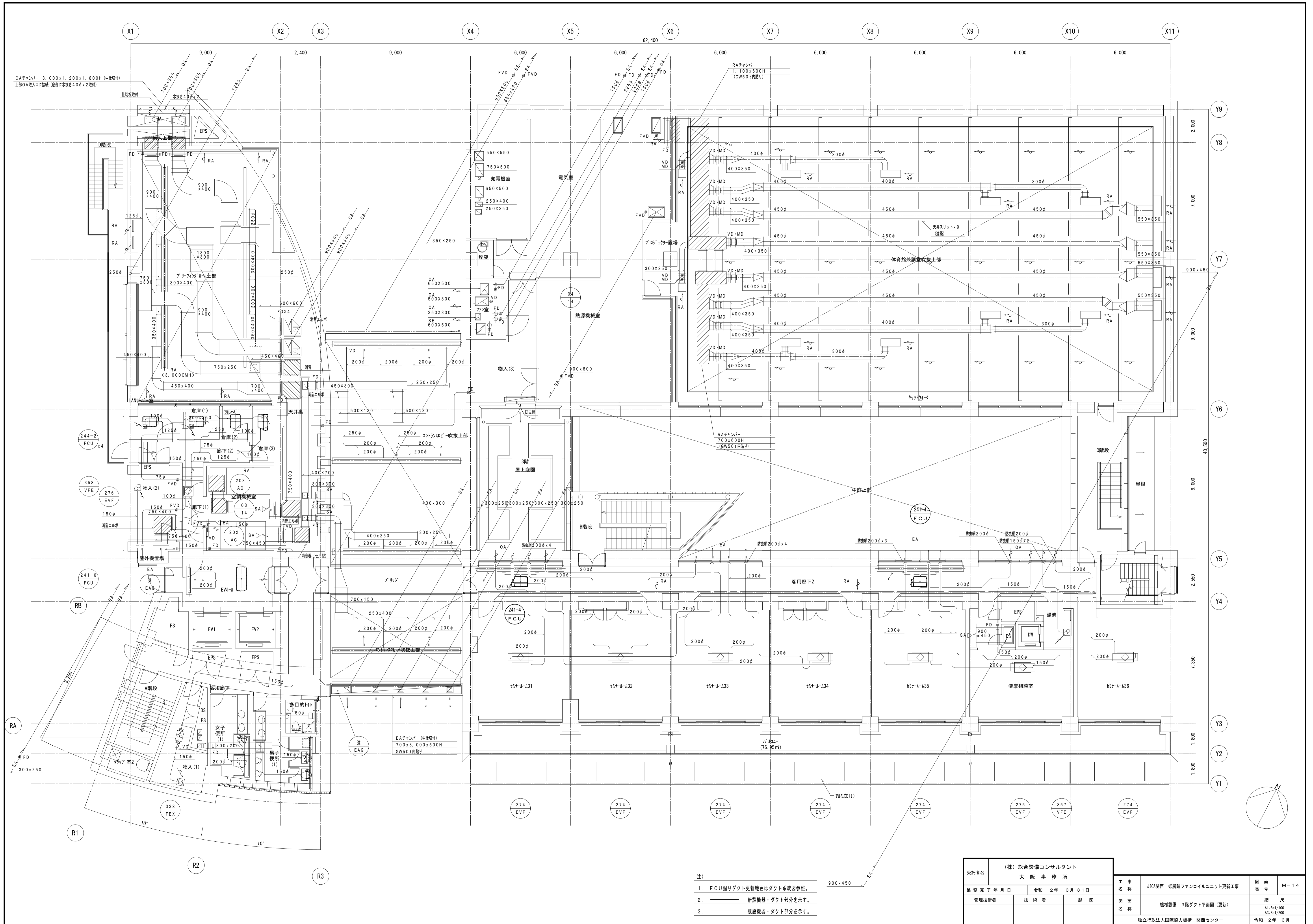
- 注)
- FCU廻りダクト更新範囲はダクト系統図参照。
 - 新設機器・ダクト部分を示す。
 - 既設機器・ダクト部分を示す。

委託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
大阪事務所			
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-12
管理技術者	技術者	製図	
図面名称	機械設備 1階ダクト平面図(更新)	縮尺	A1: 1/100 A1.5: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和 2年 3月			



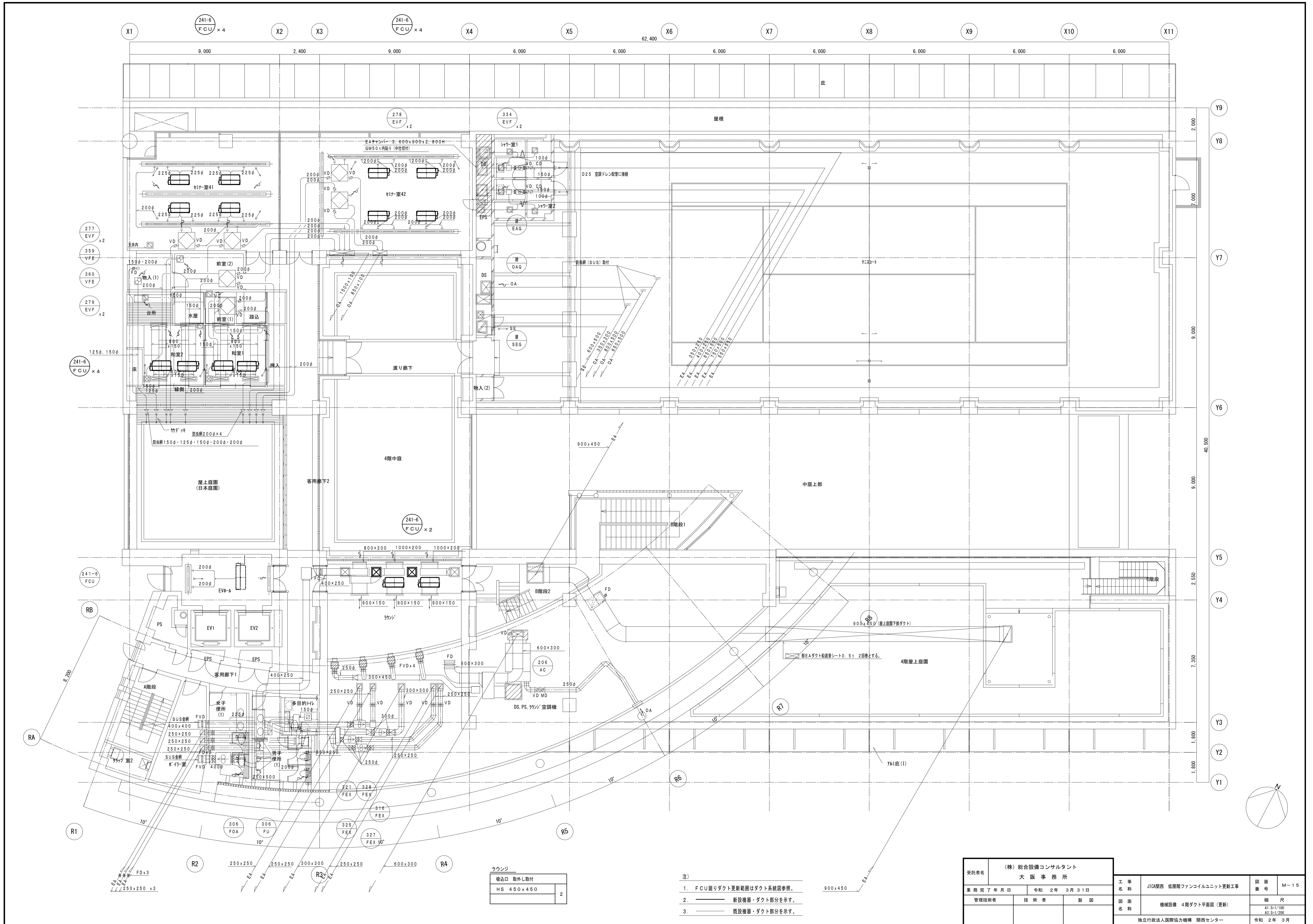
- 注
- FCU張りダクト更新範囲はダクト系統図参照。
 - 新設機器・ダクト部分を示す。
 - 既設機器・ダクト部分を示す。

委託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
大阪事務所			
業務完了年月日	令和2年3月31日	図面番号	M-13
管理技術者	技術者	製図	
図面名称	機械設備 2階ダクト平面図 (更新)		縮尺
			A1: 1/100 A2: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和2年3月			



注)
 1. FCU通りダクト更新範囲はダクト系統図参照。
 2. 新設機器・ダクト部分を示す。
 3. 既設機器・ダクト部分を示す。

委託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-14
業務完了年月日	令和2年	3月	31日	縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200
管理技術者	技術者	製図	図面名称	機械設備 3階ダクト平面図 (更新)	
				独立行政法人国際協力機構 関西センター	令和2年 3月

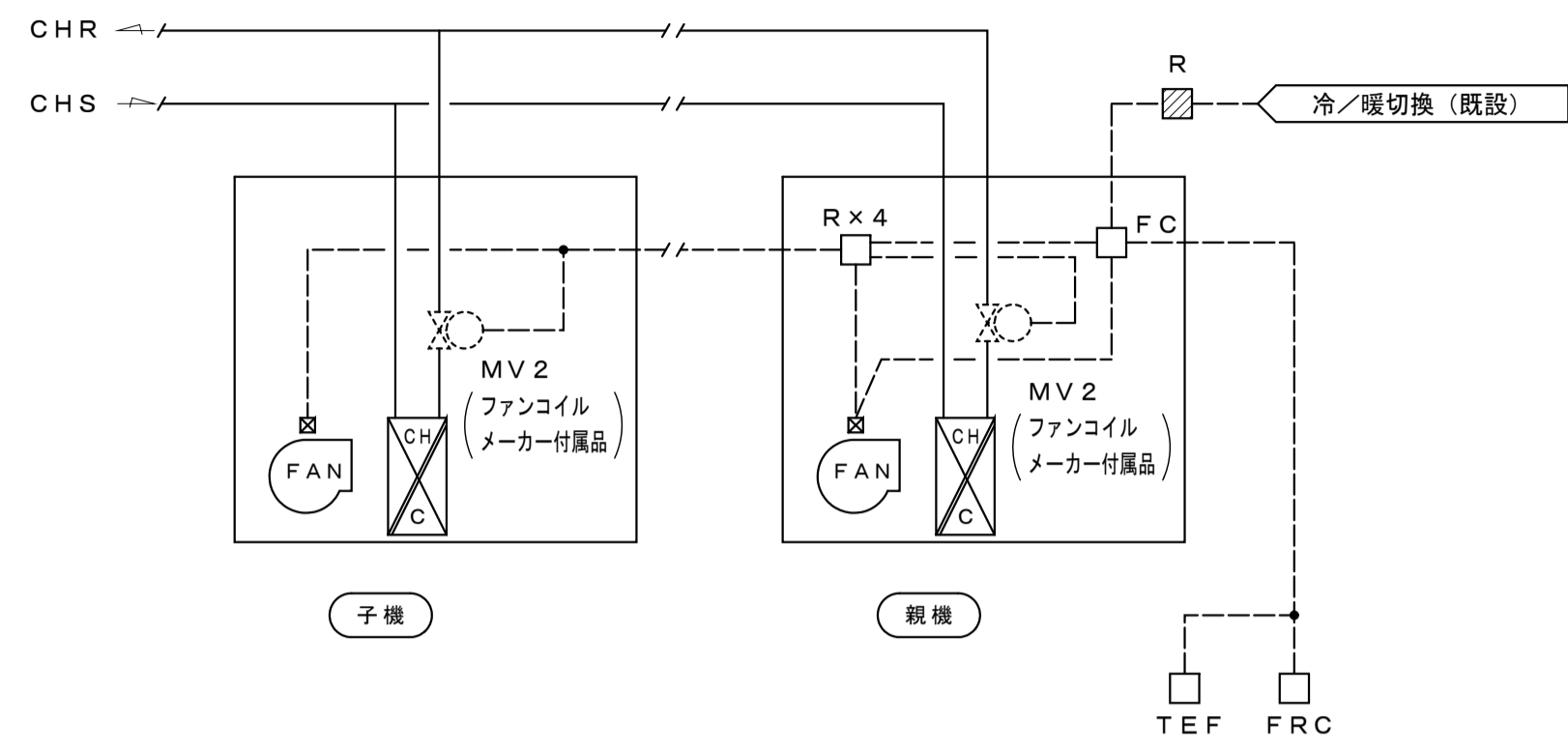


ラウンジ	
吸込口 取外し取付	
HS 450 x 450	2

- 注)
- FCU廻りダクト更新範囲はダクト系統図参照。
 - 新設機器・ダクト部分を示す。
 - 既設機器・ダクト部分を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント		
	大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-15
管理技術者	技術者	製図	縮尺
			A1: 1/100
			A2: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和 2年 3月			

1. ファンコイルユニット制御 (1) 4 5 組
ファンコイルユニット制御 (2)・(3) に示す室以外の室



階	親機：子機					FCU 台数
	1台：0台	1台：1台	1台：2台	1台：3台	1台：4台	
1	5組	10組	1組	—	1組	33台
2	2組	10組	1組	—	—	25台
3	1組	7組	—	—	—	15台
4	2組	3組	—	2組	—	16台
計	10組	30組	2組	2組	1組	89台

(制御内容)

1. 室内温度制御

1) 室内温度が設定値となるようファン風量の3段階制御を行う。

(冷房動作) (暖房動作)

2) 室内温度が設定値となるよう冷水水2方弁の2位置制御を行う。

(冷房動作) (暖房動作)

2. ファンインターロック制御

1) ファンコイル停止時、以下の状態となるようファンコイルとのインターロック制御を行う。

a. 冷水水2方弁全開

3. リモコン (FRC) 操作

1) FCUオンオフ

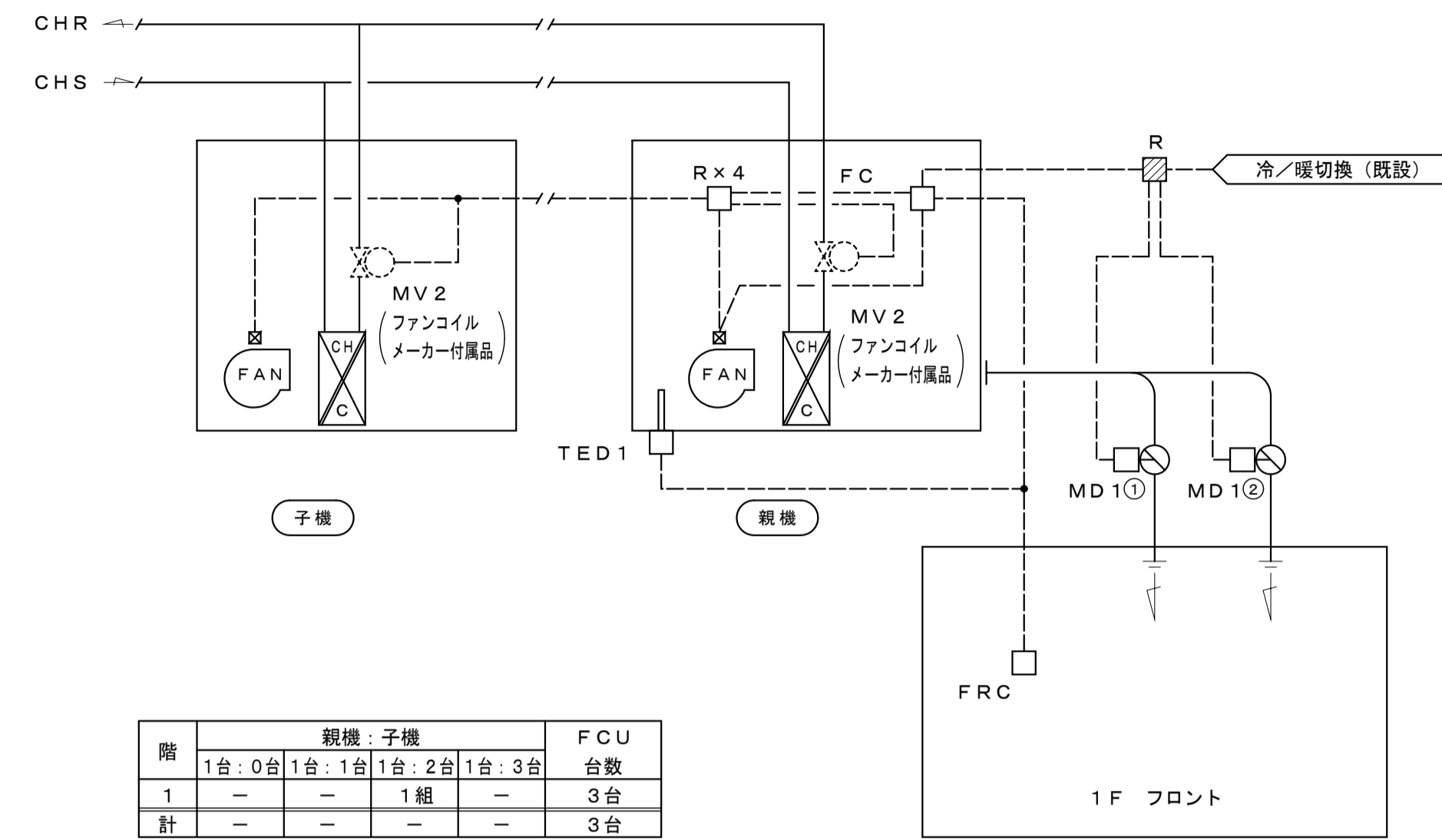
2) 室内温度設定・表示

3) ファン風量切替 (強/中/弱/自動)

(注記)

- 冷水水2方弁 (MV2) はファンコイルメーカー付属品とする。
- ファンコイルコントローラ及び連動用リレーは、自動制御設備よりファンコイルメーカーに支給し、機器本体への組み込み及び機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
- ファンコイルコントローラへの電源送りは電気設備工事とする。

2. ファンコイルユニット制御 (2) 1 組
1F フロント



階	親機：子機					FCU 台数
	1台：0台	1台：1台	1台：2台	1台：3台	—	
1	—	—	1組	—	—	3台
計	—	—	—	—	—	3台

(制御内容)

1. 室内温度制御

1) 室内温度が設定値となるようファン風量の3段階制御を行う。

(冷房動作) (暖房動作)

2) 室内温度が設定値となるよう冷水水2方弁の2位置制御を行う。

(冷房動作) (暖房動作)

2. ファンインターロック制御

1) ファンコイル停止時、以下の状態となるようファンコイルとのインターロック制御を行う。

a. 冷水水2方弁全開

3. リモコン (FRC) 操作

1) FCUオンオフ

2) 室内温度設定・表示

3) ファン風量切替 (強/中/弱/自動)

4. MD切替制御

冷/暖切替の番号に応じて、MDの切替制御を行う。

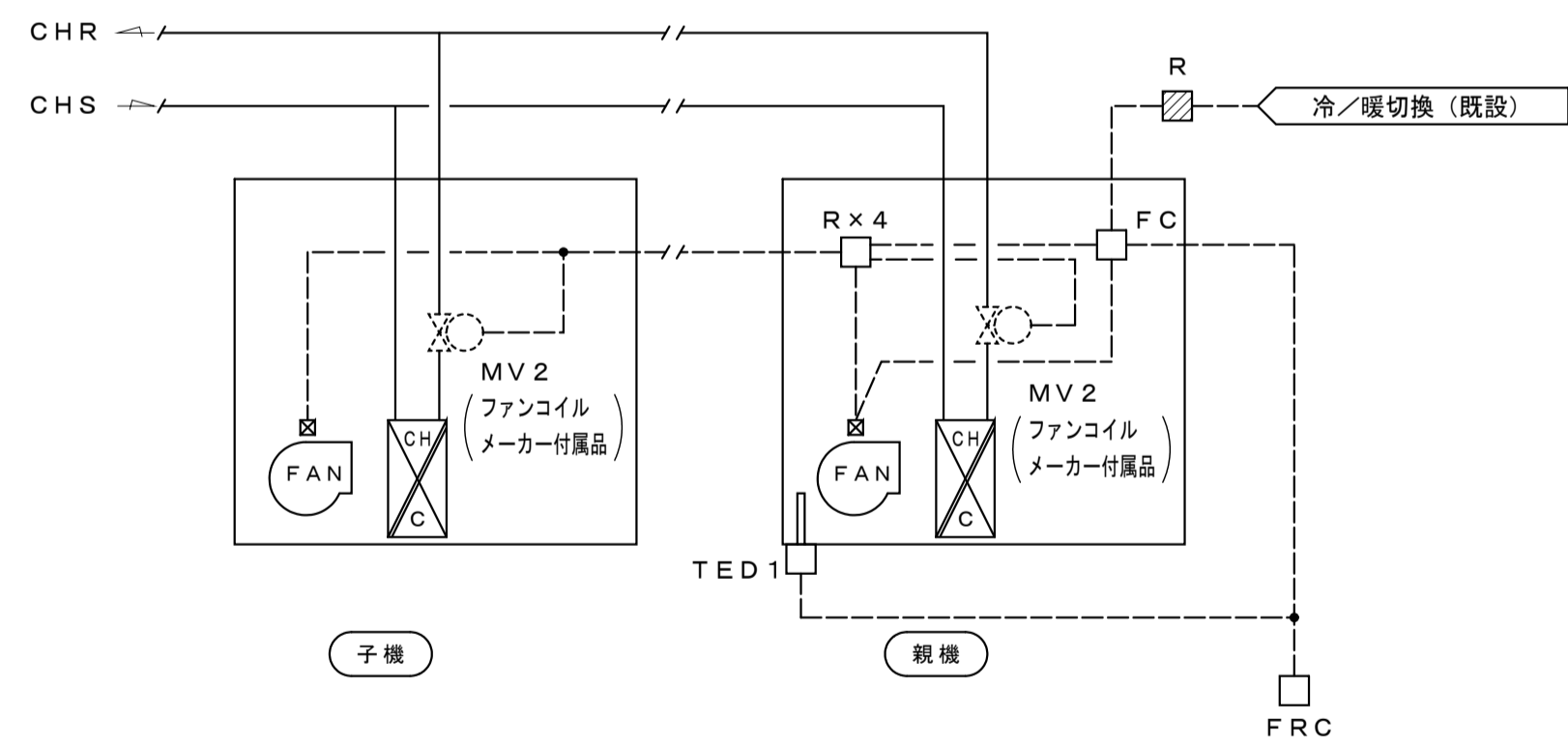
冷房時：MD 1①全開、MD 1②全開

暖房時：MD 1①全開、MD 1②全開

(注記)

- 冷水水2方弁 (MV2) はファンコイルメーカー付属品とする。
- ファンコイルコントローラ及び連動用リレーは、自動制御設備よりファンコイルメーカーに支給し、機器本体への組み込み及び機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
- ファンコイルコントローラへの電源送りは電気設備工事とする。

3. ファンコイルユニット制御 (3) 4 組
1F ラウンジ
1F 図書資料室
2F オリエンテーションルーム
5F メンテナンスデッキ



階	親機：子機					FCU 台数
	1台：0台	1台：1台	1台：2台	1台：3台	—	
1	—	—	1組	1組	—	7台
2	—	—	1組	—	—	3台
3	—	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—	—
5	—	—	1組	—	—	3台
計	—	—	3組	1組	—	13台

(制御内容)

1. 室内温度制御

1) 室内温度が設定値となるようファン風量の3段階制御を行う。

(冷房動作) (暖房動作)

2) 室内温度が設定値となるよう冷水水2方弁の2位置制御を行う。

(冷房動作) (暖房動作)

2. ファンインターロック制御

1) ファンコイル停止時、以下の状態となるようファンコイルとのインターロック制御を行う。

a. 冷水水2方弁全開

3. リモコン (FRC) 操作

1) FCUオンオフ

2) 室内温度設定・表示

3) ファン風量切替 (強/中/弱/自動)

(注記)

- 冷水水2方弁 (MV2) はファンコイルメーカー付属品とする。
- ファンコイルコントローラ及び連動用リレーは、自動制御設備よりファンコイルメーカーに支給し、機器本体への組み込み及び機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
- ファンコイルコントローラへの電源送りは電気設備工事とする。

自動制御機器表

記号	名称	型式	備考
TEF	温度検出器	TM-1140	
TED1	挿入形温度検出器	TS-6330	保護管付
FRC	FCUリモコン	FUR90	
FC	FCUコントローラ	MS-FCU1611	
R	補助リレー		
MD1	直結形ダンパ操作器	M9116-AGA	

自動制御盤一覧表

盤名称	システム名	参考寸法 (mm)			備考
		W	H	D	
AP-1A	ファンコイルユニット制御 (1) × 14 組 ファンコイルユニット制御 (3) × 2 組	600	1000	250	盤内改造
AP-2A	ファンコイルユニット制御 (1) × 19 組	500	800	250	盤内改造
AP-3A	ファンコイルユニット制御 (1) × 5 組 ファンコイルユニット制御 (2) ファンコイルユニット制御 (3) × 1 組	700	1100	250	盤内改造
AP-4B	ファンコイルユニット制御 (1) × 7 組 ファンコイルユニット制御 (3) × 1 組	600	800	250	盤内改造

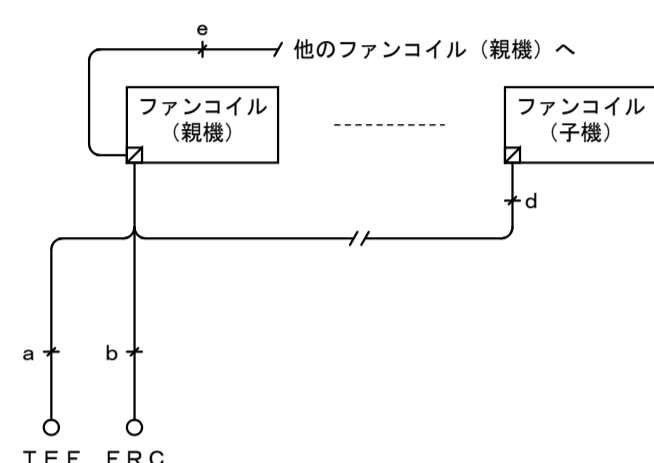
受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			工事名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	M-16
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日			図面名称	機械設備 自動制御計装図 (更新)	縮尺	A1:3/80 SCALE A3:3/80 SCALE
管理技術者	技術者	製図		独立行政法人国際協力機構 関西センター 令和 2年 3月			

凡例

シンボル	記号	配線	配管	
			屋内	屋外
○	TEF	EM-CEES1. 250-2C	※	
○	TED1	EM-CEES1. 250-2C	※	
○	FRC	EM-CEES1. 250-4C	※	
○	MD1	EM-CEE1. 250-3C	(E25)	

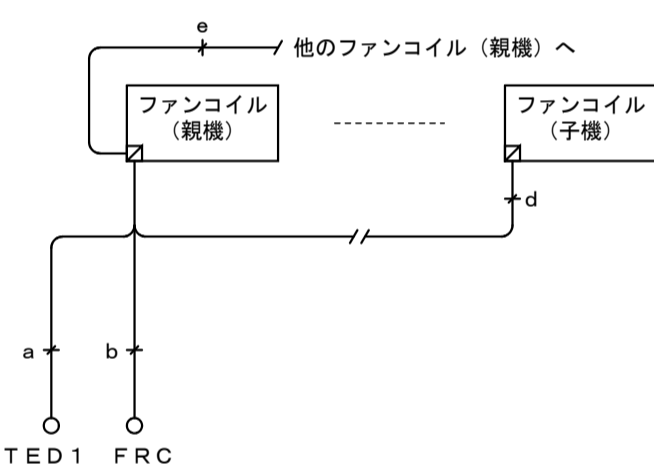
※リモコン及びセンサ立ち下げ部分はメタルモール施工とする。

ファンコイル廻り凡例(1)



- a- CEE S1. 250-2C (コログシ)
- b- CEE S1. 250-4C (コログシ) FCU~リモコン用幹線
- d- CEE 1. 250-6C (コログシ) ファン状態、2方弁インターロック線
- e- CEE 1. 250-5C (コログシ) 冷/暖切換渡り線

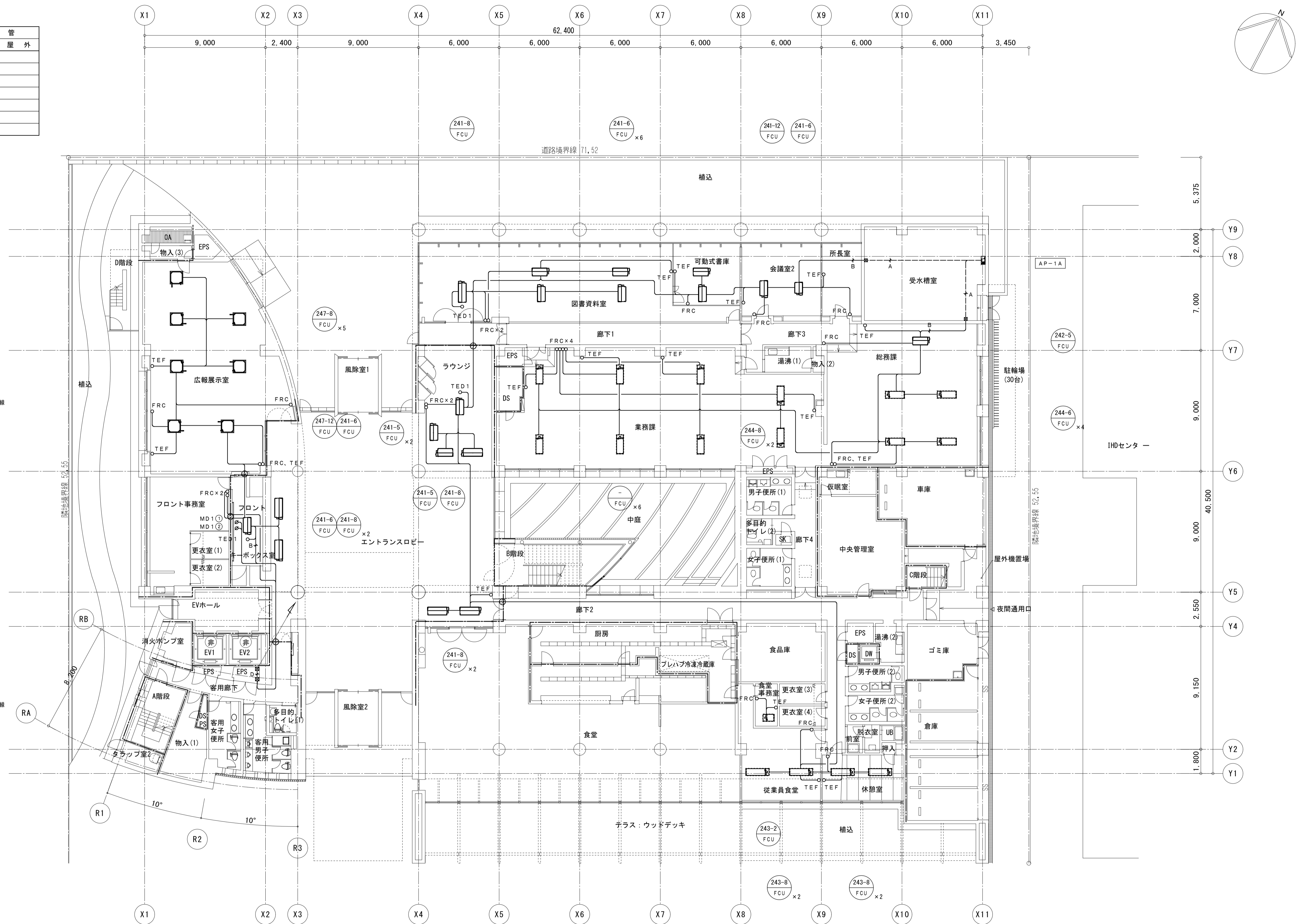
ファンコイル廻り凡例(2)



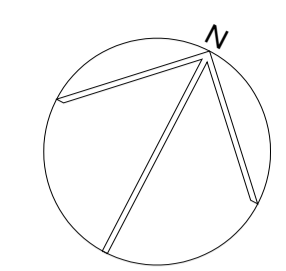
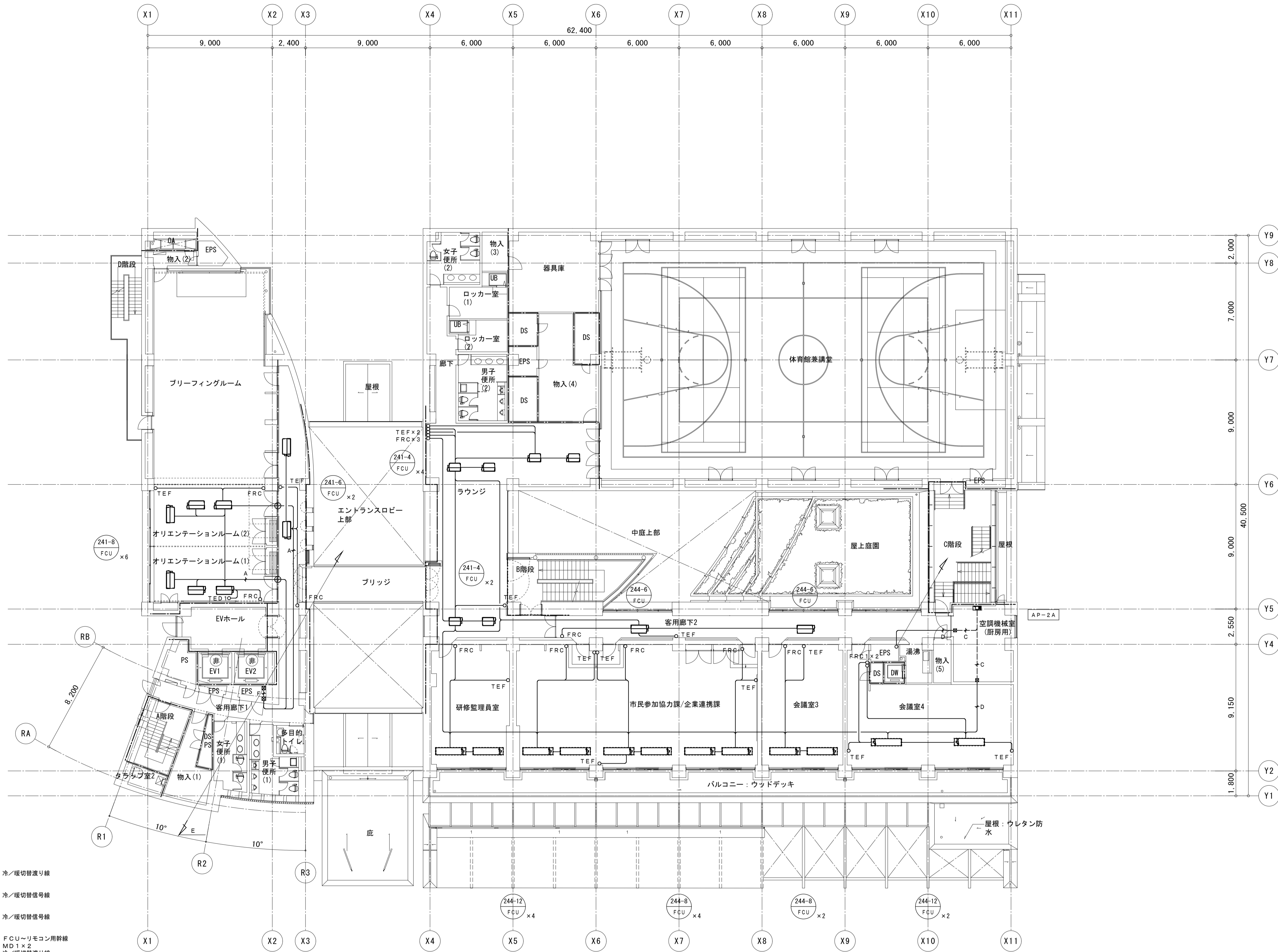
- a- CEE S1. 250-2C (コログシ)
- b- CEE S1. 250-4C (コログシ) FCU~リモコン用幹線
- d- CEE 1. 250-6C (コログシ) ファン状態、2方弁インターロック線
- e- CEE 1. 250-5C (コログシ) 冷/暖切換渡り線

- A- EM-CEE1. 250-5C (E25) 冷/暖切換信号線
- B- EM-CEE1. 250-5C (コログシ) 冷/暖切換信号線
- D- EM-CEES1. 250-4C (E25) FCU~リモコン用幹線
- EM-CEE1. 250-3C x2 (E31) MD1 x2
- EM-CEE1. 250-5C (E25) 冷/暖切換渡り線

(注記)
1. ◎ 部分は、防火区画貫通処理を示す。



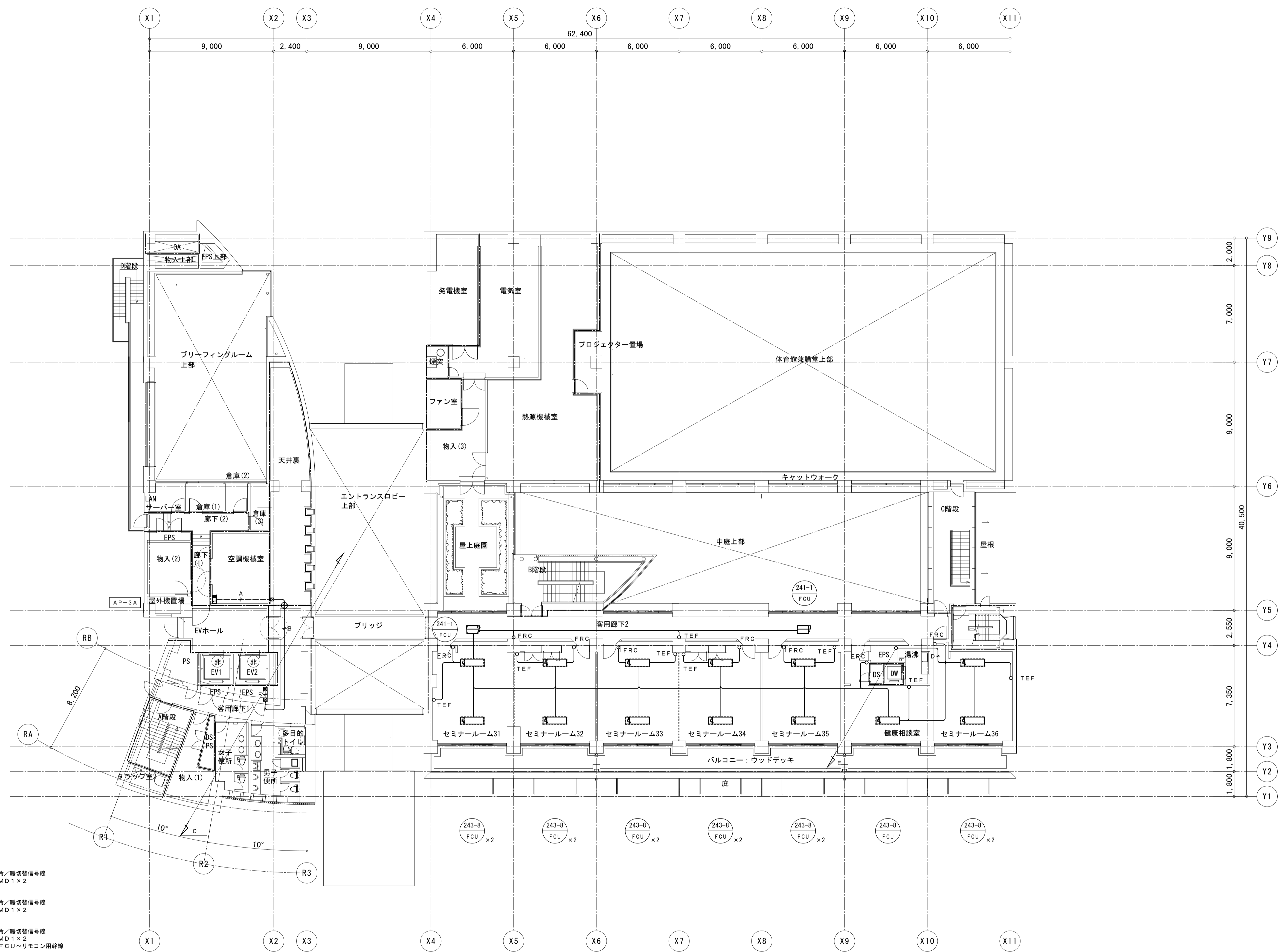
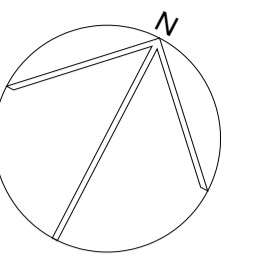
受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-17
管理技術者	技術者	製図	縮尺
機械設備 自動制御1階平面図(更新)			A1-S1/150 A3-S1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月



- A- EM-CEE1. 250-5C (コログシ) 冷/暖切替渡り線
- C- EM-CEE1. 250-5C (E25) 冷/暖切替番号線
- D- EM-CEE1. 250-5C (コログシ) 冷/暖切替番号線
- E- EM-CEES1. 250-4C (E25) FCU-リモコン用幹線
- EM-CEE1. 250-3C×2 (E31) MD1×2
- EM-CEE1. 250-5C (E25) 冷/暖切替渡り線
- F- EM-CEE1. 250-5C×2 (コログシ) 冷/暖切替番号線 (往復)

〔注記〕
 1. ◎ 部分は、防火区画貫通処理を示す。

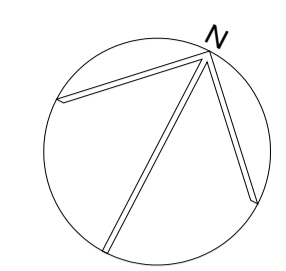
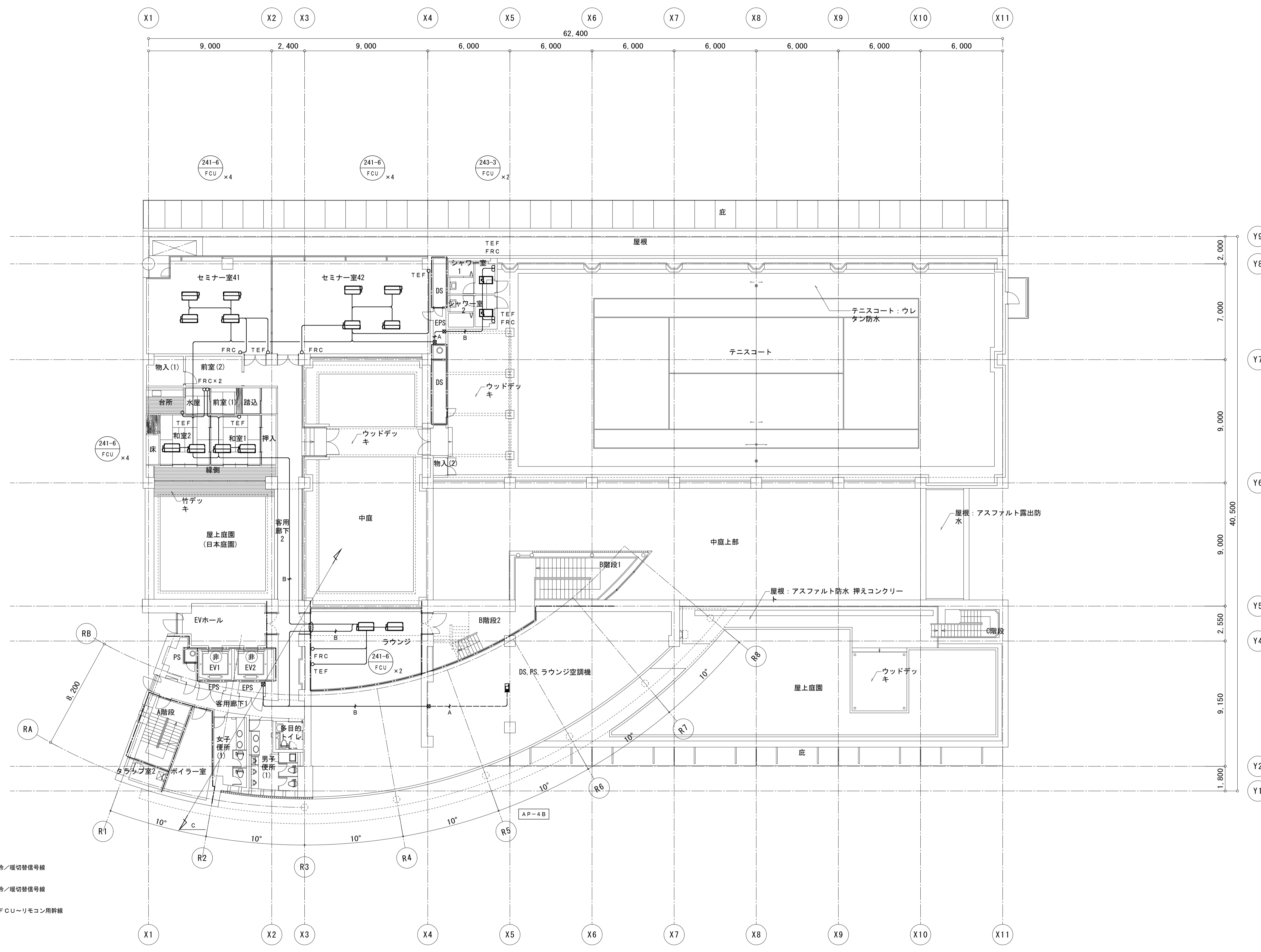
受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-18
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1:5/150 A3:5/300
管理技術者	技術者	製図	機械設備 自動制御2階平面図 (更新)	図面名称	独立行政法人国際協力機構 関西センター
				令和 2年 3月	



- A-
EM-CEE1. 25D-5C (E 25) 冷/暖切替番号線
EM-CEE1. 25D-3C×2 (E 31) MD 1×2
- B-
EM-CEE1. 25D-5C (コロガシ) 冷/暖切替番号線
EM-CEE1. 25D-3C×2 (コロガシ) MD 1×2
- C-
EM-CEE1. 25D-5C (E 25) 冷/暖切替番号線
EM-CEE1. 25D-3C×2 (E 31) MD 1×2
EM-CEES1. 25D-4C (E 25) FCU~リモコン用幹線
- D-
EM-CEE1. 25D-5C (コロガシ) 冷/暖切替番号線
- E-
EM-CEE1. 25D-5C (E 25) 冷/暖切替番号線
- F-
EM-CEE1. 25D-5C (E 25) 冷/暖切替番号線
EM-CEE1. 25D-3C×2 (E 31) MD 1×2

〈注記〉
1. ◎ 部分は、防火区画貫通処理を示す。

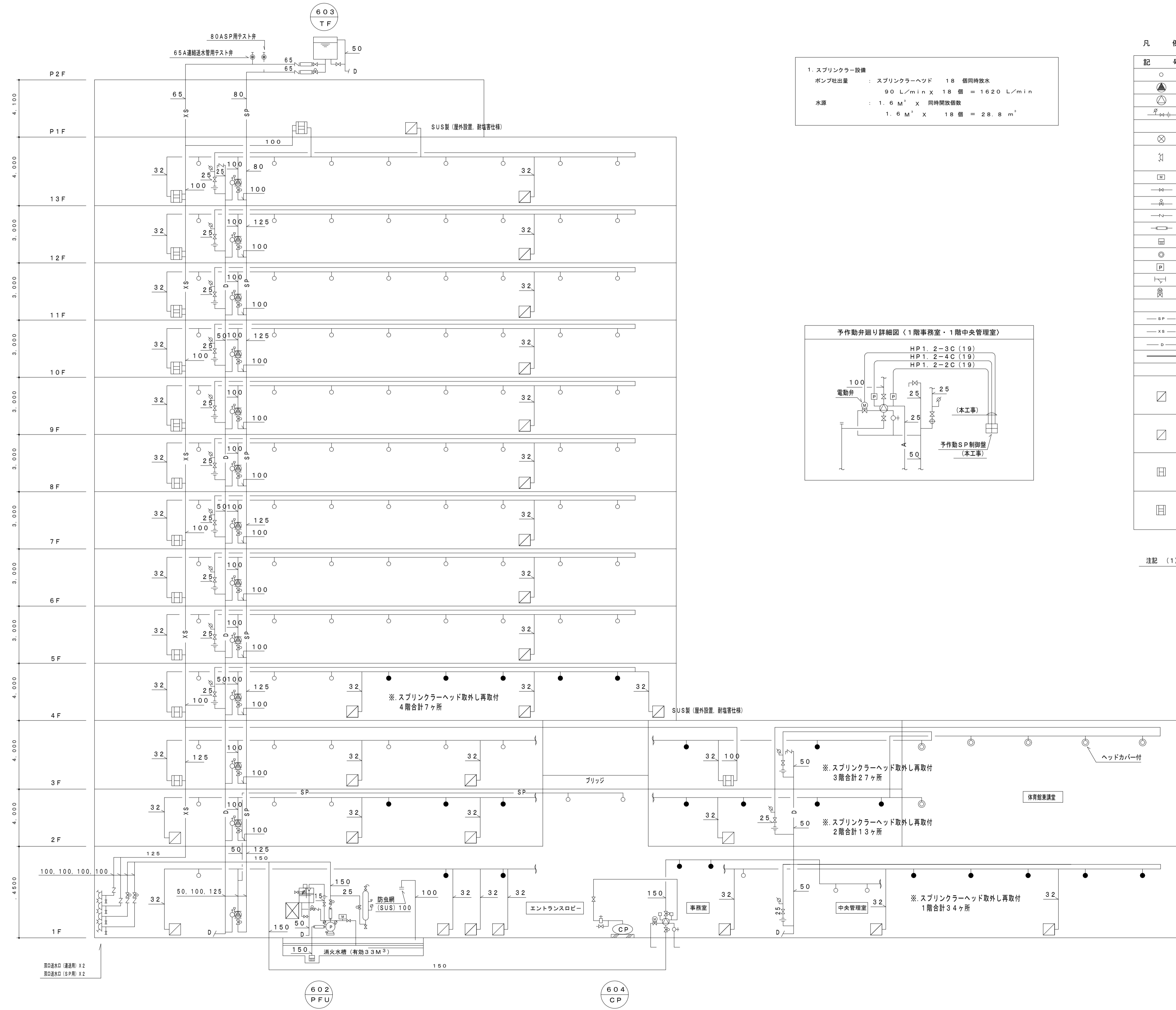
受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面 番号	M-19
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日			縮尺	A1: 1/150 A3: 1/300
管理技術者	技術者	製図		機械設備 自動制御3階平面図 (更新)	
				独立行政法人国際協力機構 関西センター	令和 2年 3月



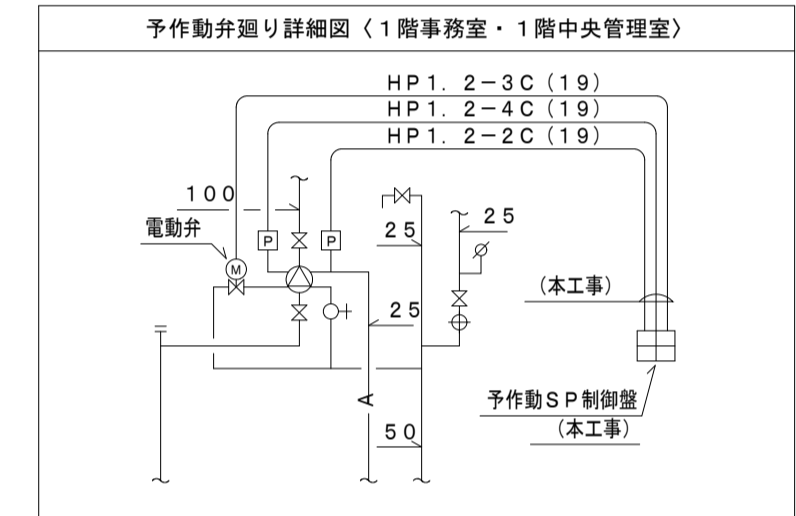
- A- EM-CEE1. 250-5C (E25) 冷/暖切替信号線
- B- EM-CEE1. 250-5C (コログシ) 冷/暖切替信号線
- C- EM-CEES1. 250-4C (E25) FCUリモコン用幹線

(注記)
 1. ◎ 部分は、防火区画貫通処理を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			工事名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	M-20
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日			図面名称	機械設備 自動制御4階平面図 (更新)	縮尺	A1: 1/150 A3: 1/300
管理技術者	技術者	製図		独立行政法人国際協力機構 関西センター			
				令和 2年 3月			



1. スプリンクラー設備
 ポンプ吐出量 : スプリンクラーヘッド 18 個同時放水
 90 L/min x 18 個 = 1620 L/min
 水源 : 1.6 M³ x 同時開放回数
 1.6 M³ x 18 個 = 28.8 m³



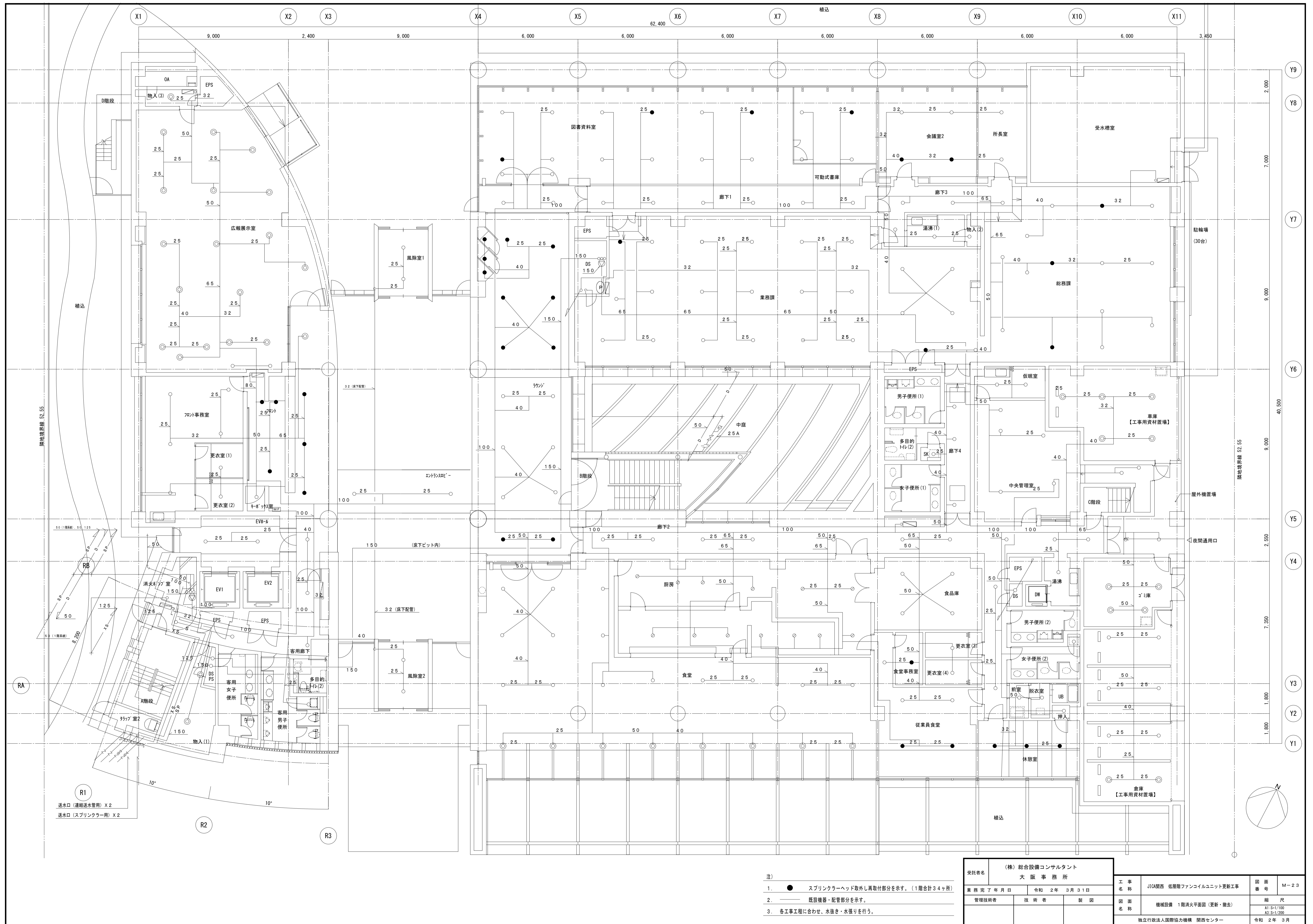
凡 例

記 号	名 称	仕 様
○	スプリンクラーヘッド	閉鎖高感度型 1種
▲	警報装置 (湿式)	100A
△	警報装置 (予作動式)	150A
▽	末端試験弁装置	25A
⊗	一次圧制御弁	100A
⊘	送水口	65A x 65A x 100A (雙層設置) 表示灯、非常電話結線
□	流量計	
—○—	仕切弁	
—○—	仕切弁	閉鎖表示用リミットスイッチ付
—○—	逆止弁	
—○—	フレキシブル	
□	フート弁	
⊙	スプリンクラーヘッドカバー	
⊠	圧カ ス イ ッ チ	
▽	ス ト レ ー ナ ー	Y型
⊕	電 動 弁	
—SP—	スプリンクラー消火管	JIS-G-3452 (白)
—XS—	連絡送水管	
—D—	排水管	JIS-G-3452 (白)
—	電路	
□	補助散水栓	25A 2.5Kg/cm ² 60 L/min 総合型
□	補助散水栓	25A 2.5Kg/cm ² 60 L/min 総合型 非常電話結線
⊠	消防隊専用栓	25A 2.5Kg/cm ² 60 L/min 65A x 1放水口付 総合型 非常電話結線
⊠	消防隊専用栓	25A 2.5Kg/cm ² 60 L/min 65A、50A放水口 (双口型) 付 50Aφ=220mm 2本 50Aφ=150mm 1本 総合型 非常コンセント、非常電話結線

注記 (1) 6F床下に有る配管・弁類は全て、20K耐圧とする。

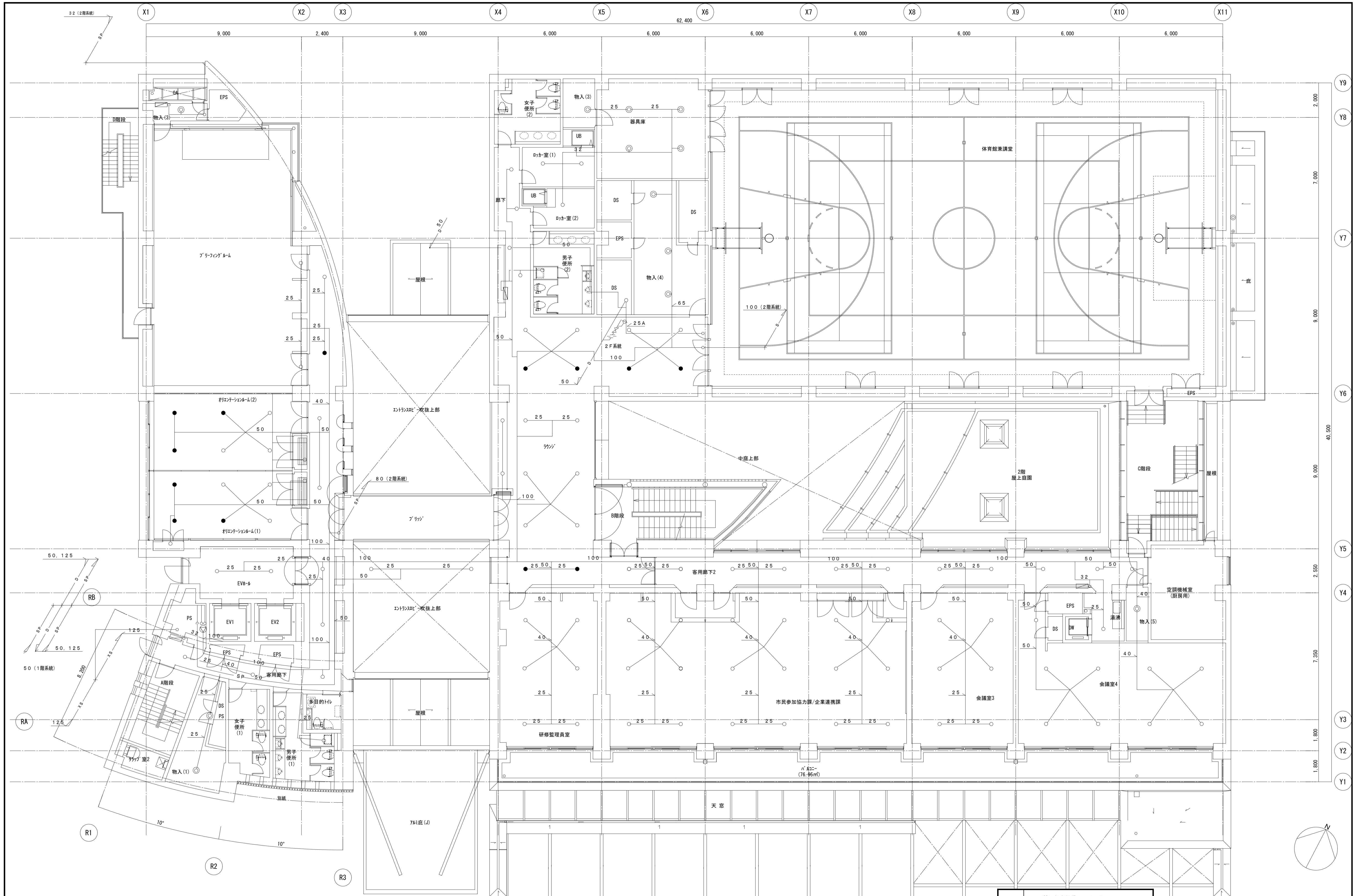
- 注
- スプリンクラーヘッド取外し再取付部分を示す。
 - 既設機器・配管部分を示す。
 - 各工事工程に合わせ、水抜き・水張りを行う。

委託者名 (株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所	工事名称 JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号 M-22
業務完了年月日 令和 2年 3月 31日	図面名称 機械設備 消火系統図 (更新・撤去)	縮尺 A1: 1/100 A2: 1/200
管理技術者 技術者 製 図	独立行政法人国際協力機構 関西センター 令和 2年 3月	



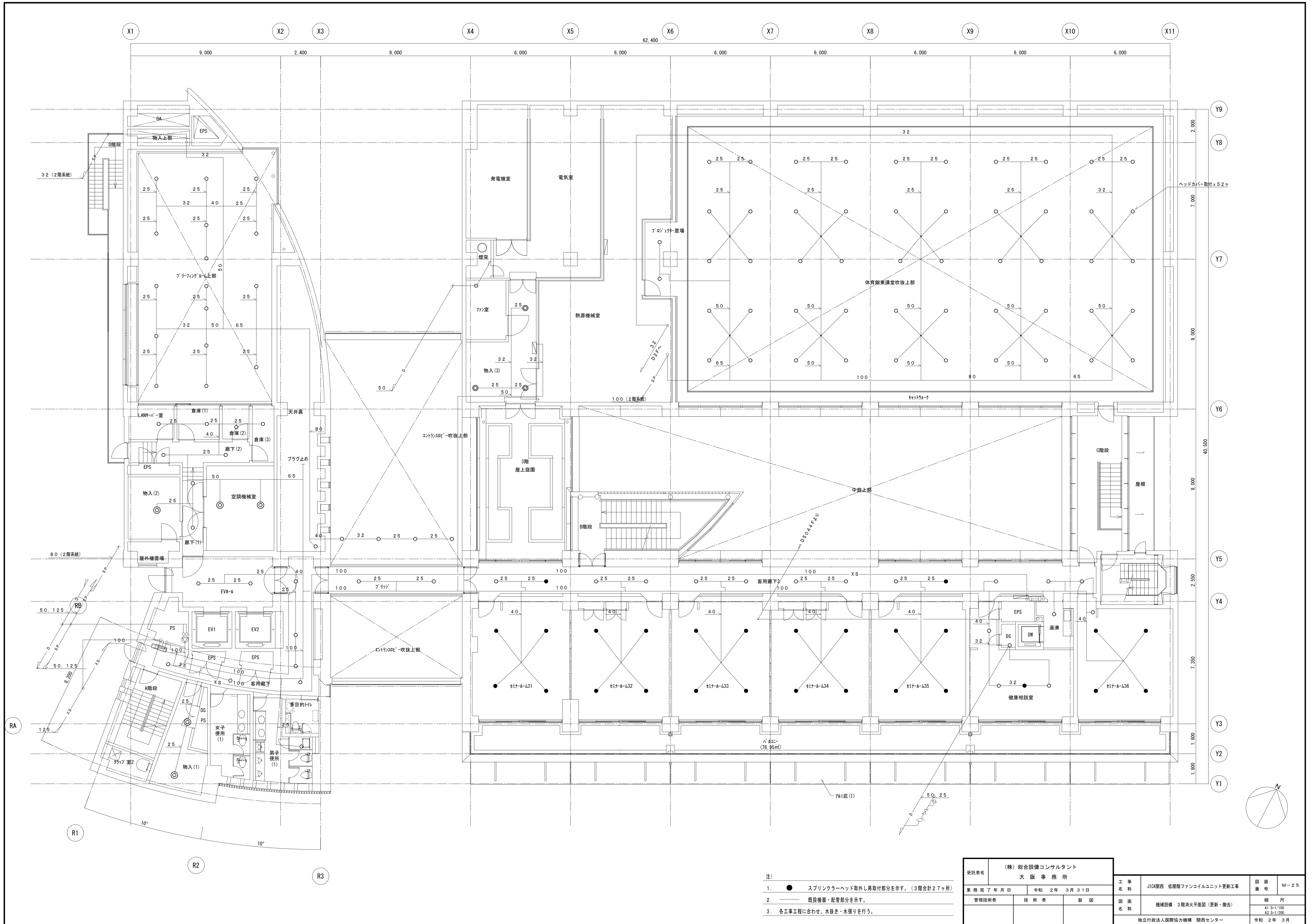
- 注)
- スプリンクラーヘッド取外し再取付部分を示す。(1階合計34ヶ所)
 - 既設機器・配管部分を示す。
 - 各工事工程に合わせ、水抜き・水張りを行う。

委託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
大阪事務所			
業務完了年月日	令和2年3月31日	図面番号	M-23
管理技術者	技術者	製図	
図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
機械設備	1階消火平面図 (更新・撤去)	令和2年3月	
独立行政法人国際協力機構 関西センター			



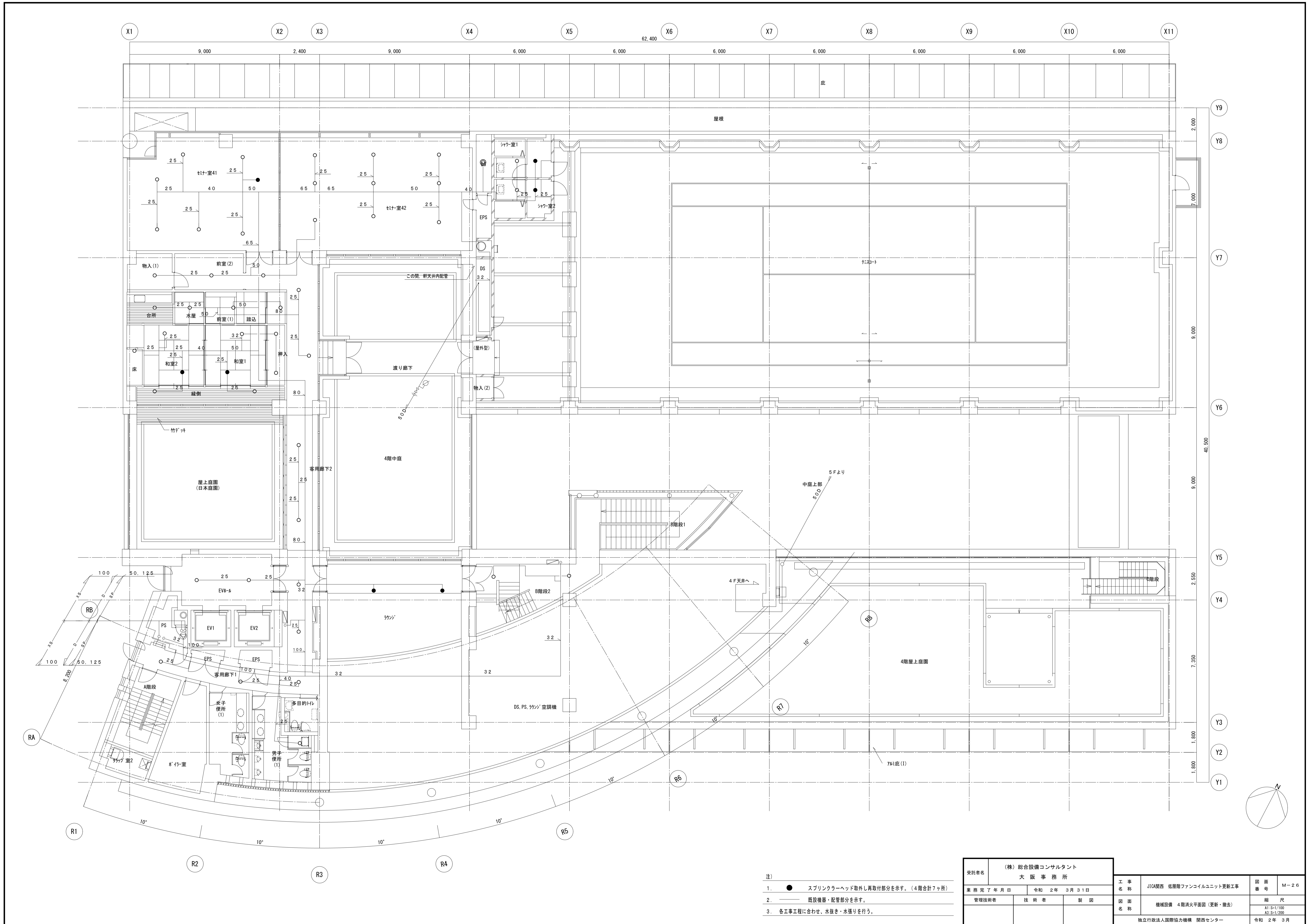
- 注)
- スプリンクラーヘッド取外し再取付部分を示す。(2階合計13ヶ所)
 - 既設機器・配管部分を示す。
 - 各工事工程に合わせ、水抜き・水張りを行う。

委託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
大阪事務所			
業務完了年月日	令和2年3月31日	図面番号	M-24
管理技術者	技術者	製図	
図面名称	機械設備 2階消火平面図 (更新・撤去)	縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和2年3月			



- 注)
- スプリンクラーヘッド取外し再取付部分を示す。(3階合計27ヶ所)
 - 既設機器・配管部分を示す。
 - 各工事工程に合わせ、水抜き・水揚げを行う。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-25
管理技術者	技術者	製図	縮尺
			A1: 1/100 A2: 1/200
図面名称			機械設備 3階消火平面図 (更新・撤去)
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月

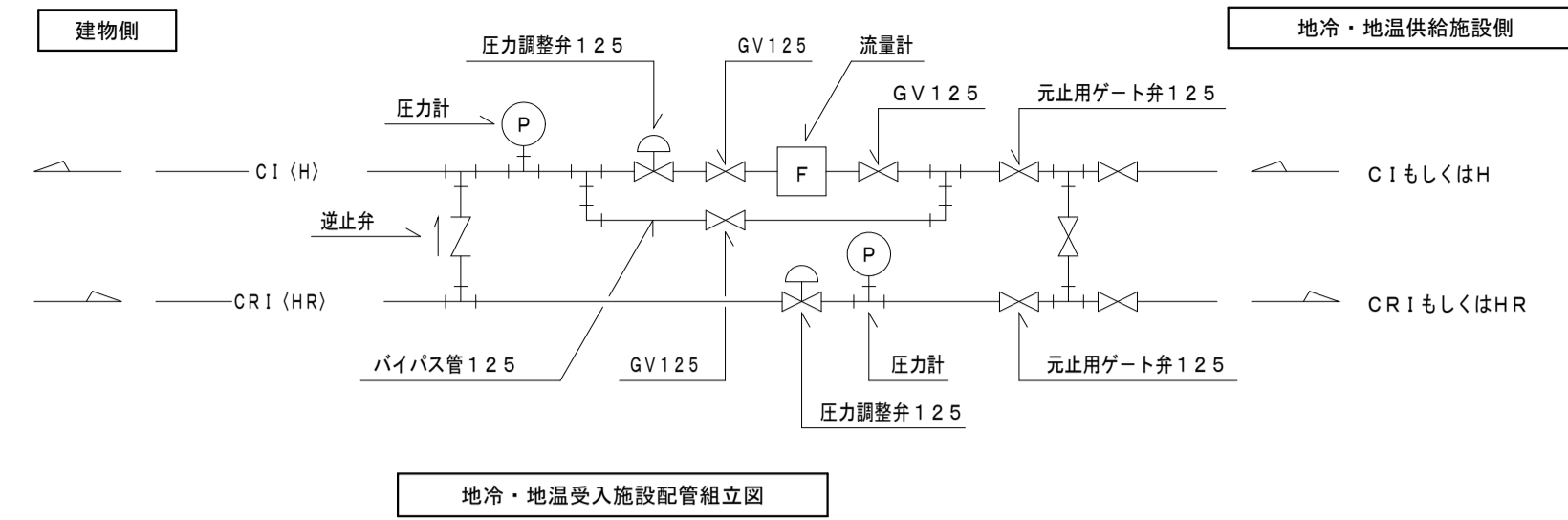


- 注)
- スプリンクラーヘッド取外し再取付部分を示す。(4階合計7ヶ所)
 - 既設機器・配管部分を示す。
 - 各工事工程に合わせ、水抜き・水揚げを行う。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-26
管理技術者	技術者	製図	縮尺
			A1: 1/100 A2: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター 令和 2年 3月			

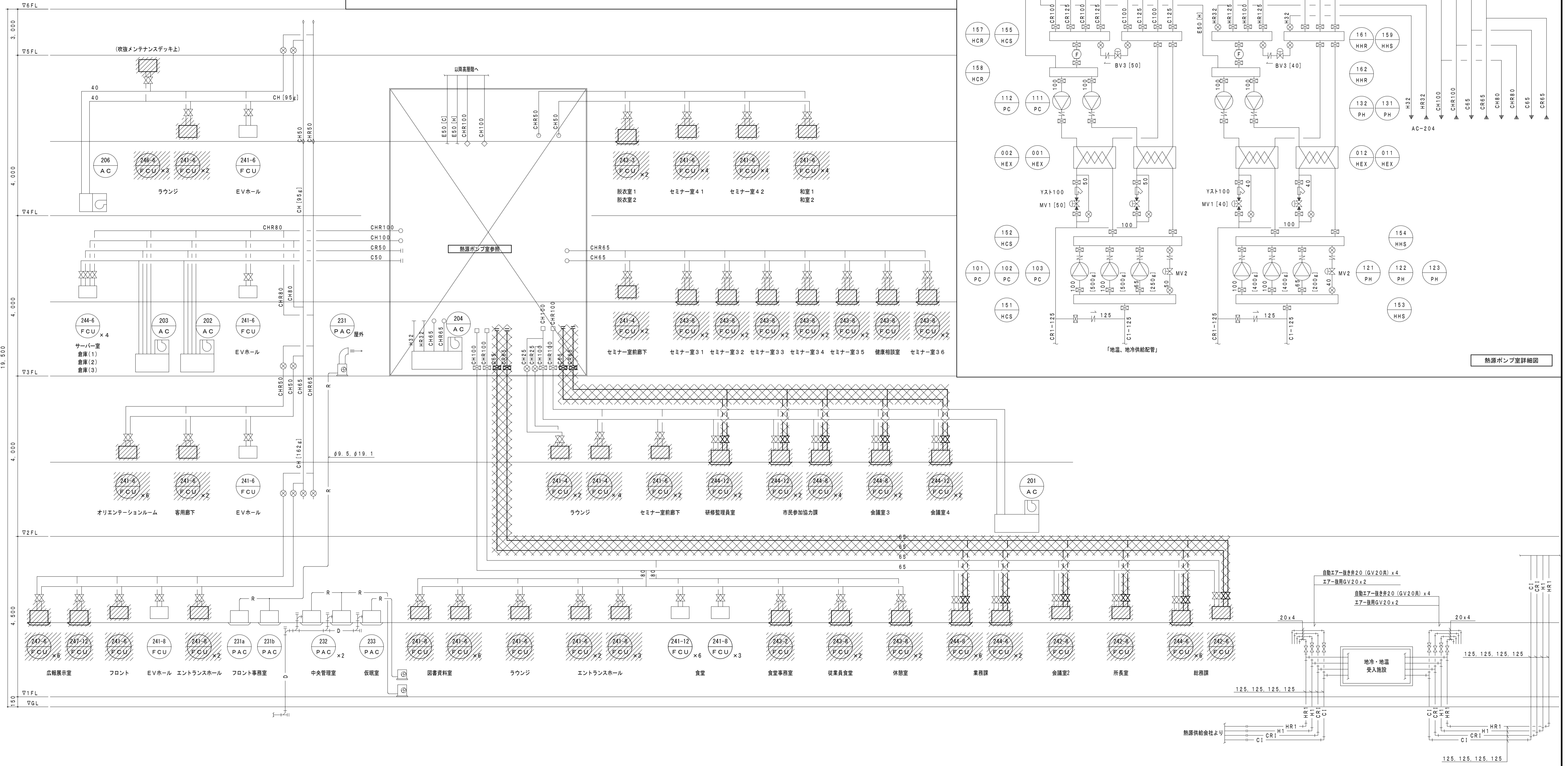
熱供給側支給品リスト

電磁流量計
流量計バイパス (封印弁)
温度検出器 (送り側)
温度検出器 (戻り側)
圧力検出器 (送り側)
圧力検出器 (戻り側)



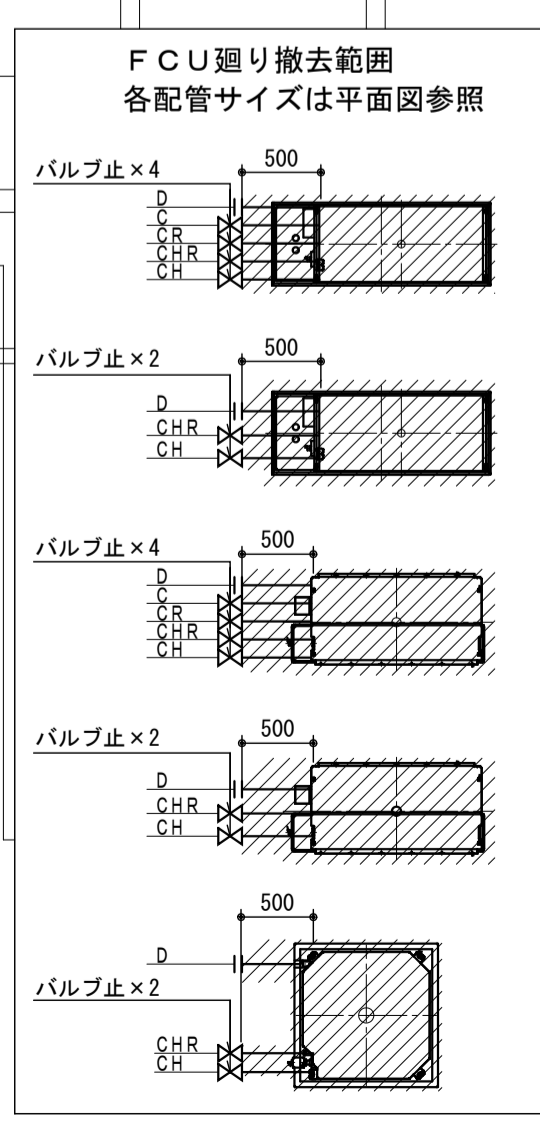
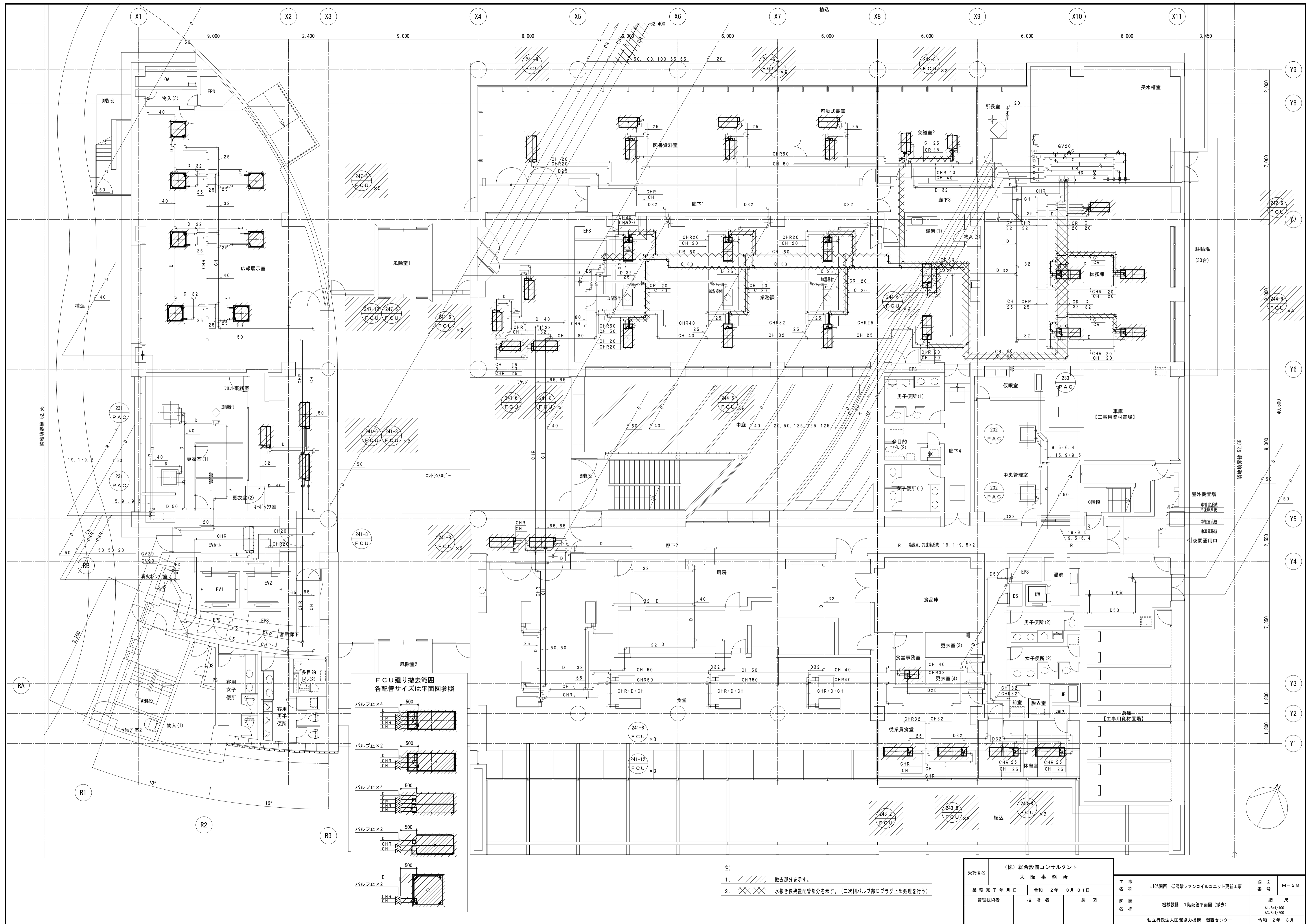
地域冷暖房熱供給条件 神戸熱供給 (株) 神戸東部新都心地区熱供給規定および熱供給規定実施細則によること

	温度		圧力	
	送り	戻り	送り	戻り
冷水	標準 7℃	標準 1.4℃	0.49~0.59MPa	0.40~0.49MPa
温水	標準 4.7℃	標準 4.0℃	同上	同上



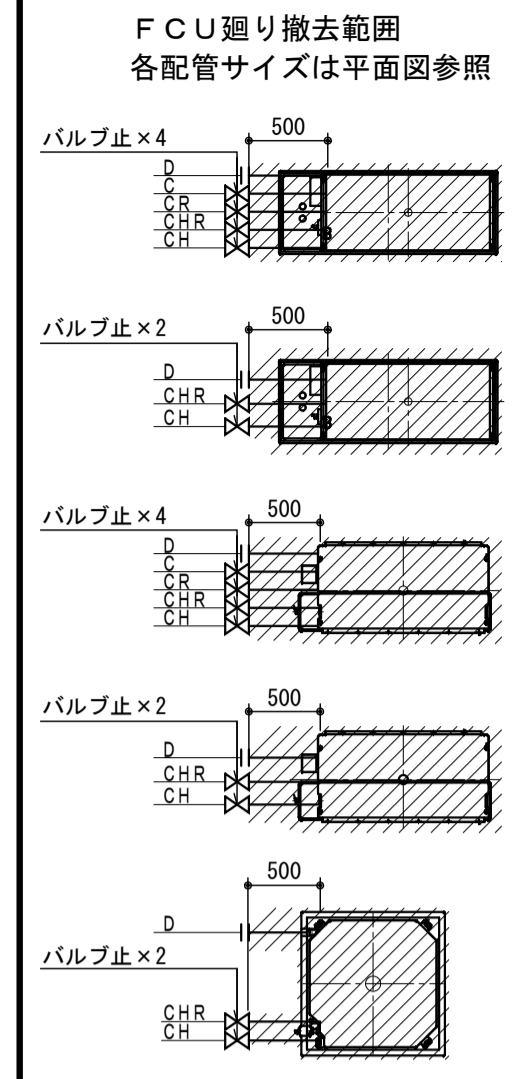
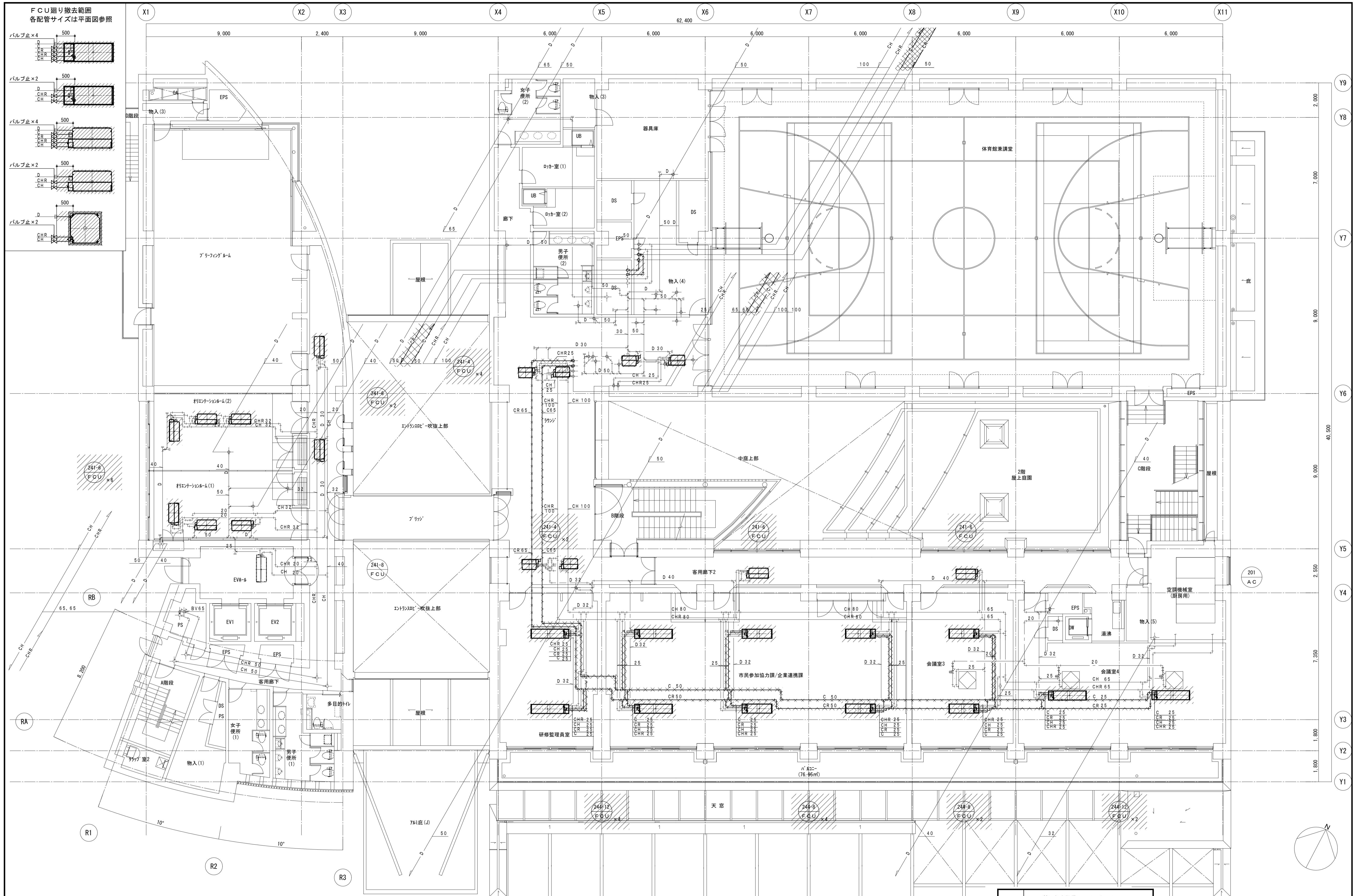
- 注)
1. // 撤去部分を示す。
 2. XXXX 水抜き後残置配管部分を示す。(二次側バルブ部にプラグ止め処理を行う)

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-27
管理技術者	技術者	製図	縮尺
図面名称			A1:3/NO SCALE
A3:3/NO SCALE			縮尺
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月



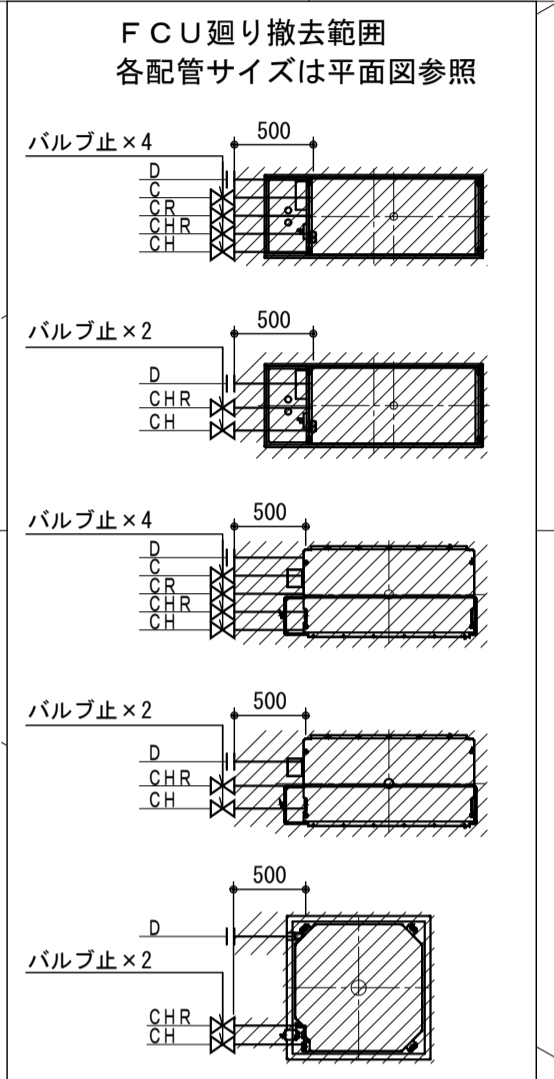
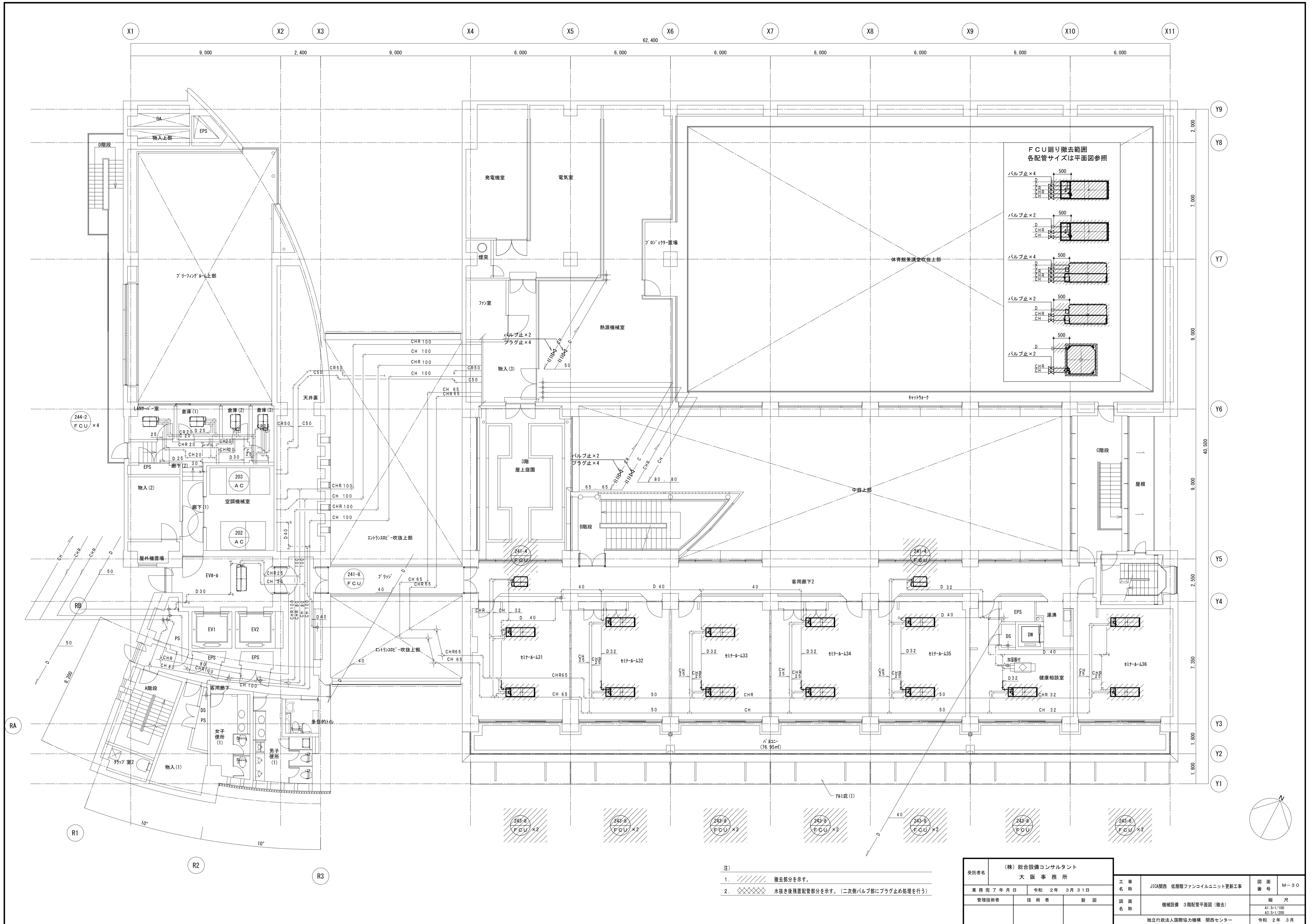
- 注)
1. 撤去部分を示す。
 2. 水抜き後残置配管部分を示す。(二次側バルブ部にプラグ止め処理を行う)

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント		
大阪事務所			
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-28
管理技術者	技術者	製図	縮尺
機械設備 1階配管平面図 (撤去)		A1: 1/100 A1.5: 1/200	
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月



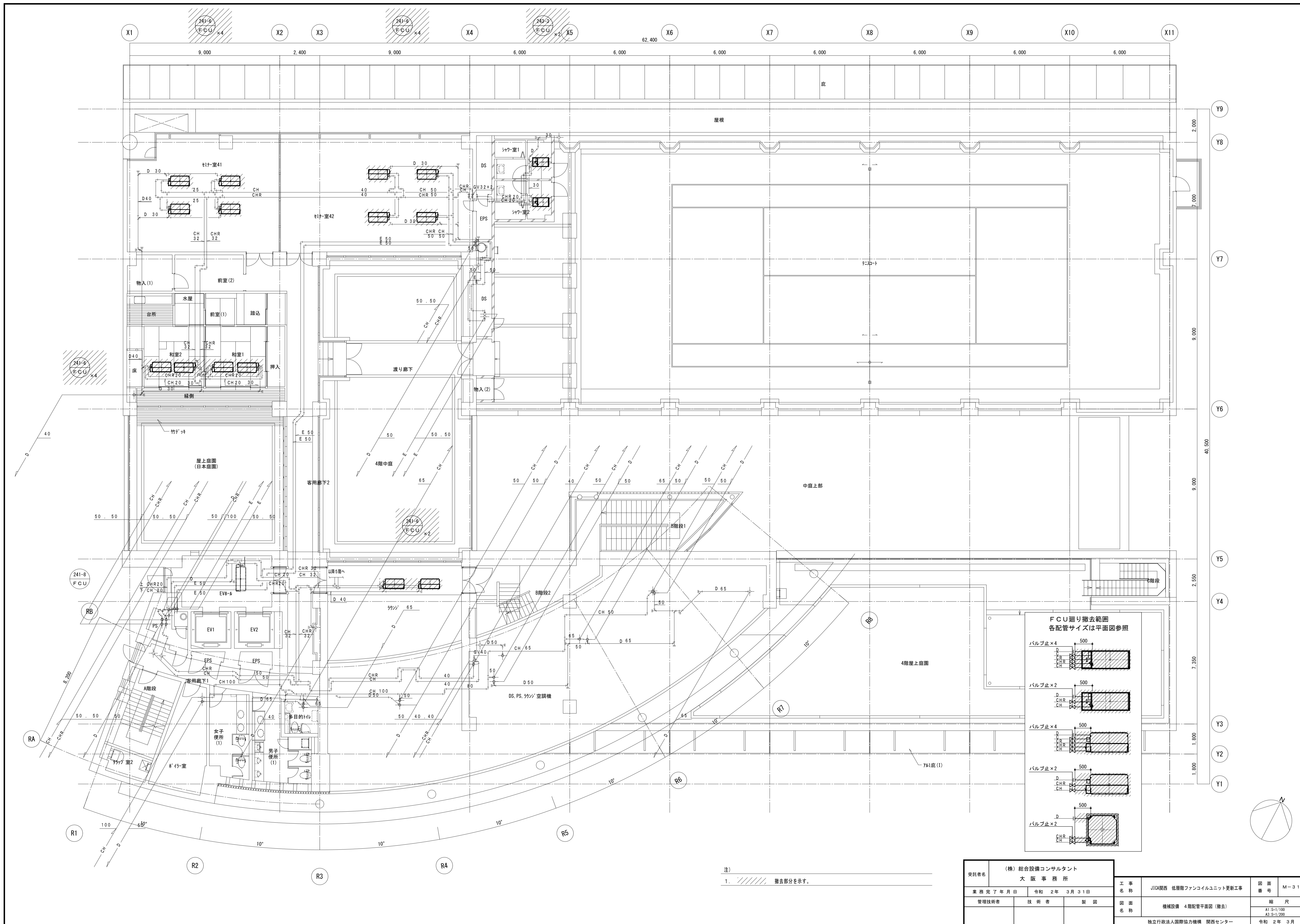
- 注
- 撤去部分を示す。
 - 水抜き後残置配管部分を示す。(二次側バルブ部にプラグ止め処理を行う)

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント			図面	M-29
大阪事務所	業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面	番号	
管理技術者	技術者	製図	図面	名称	縮尺
			機械設備 2階配管平面図(撤去)		A1: 1/100 A1.5: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月		



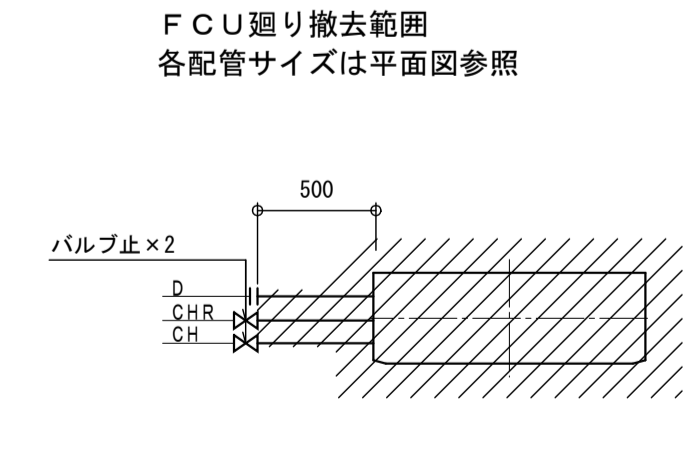
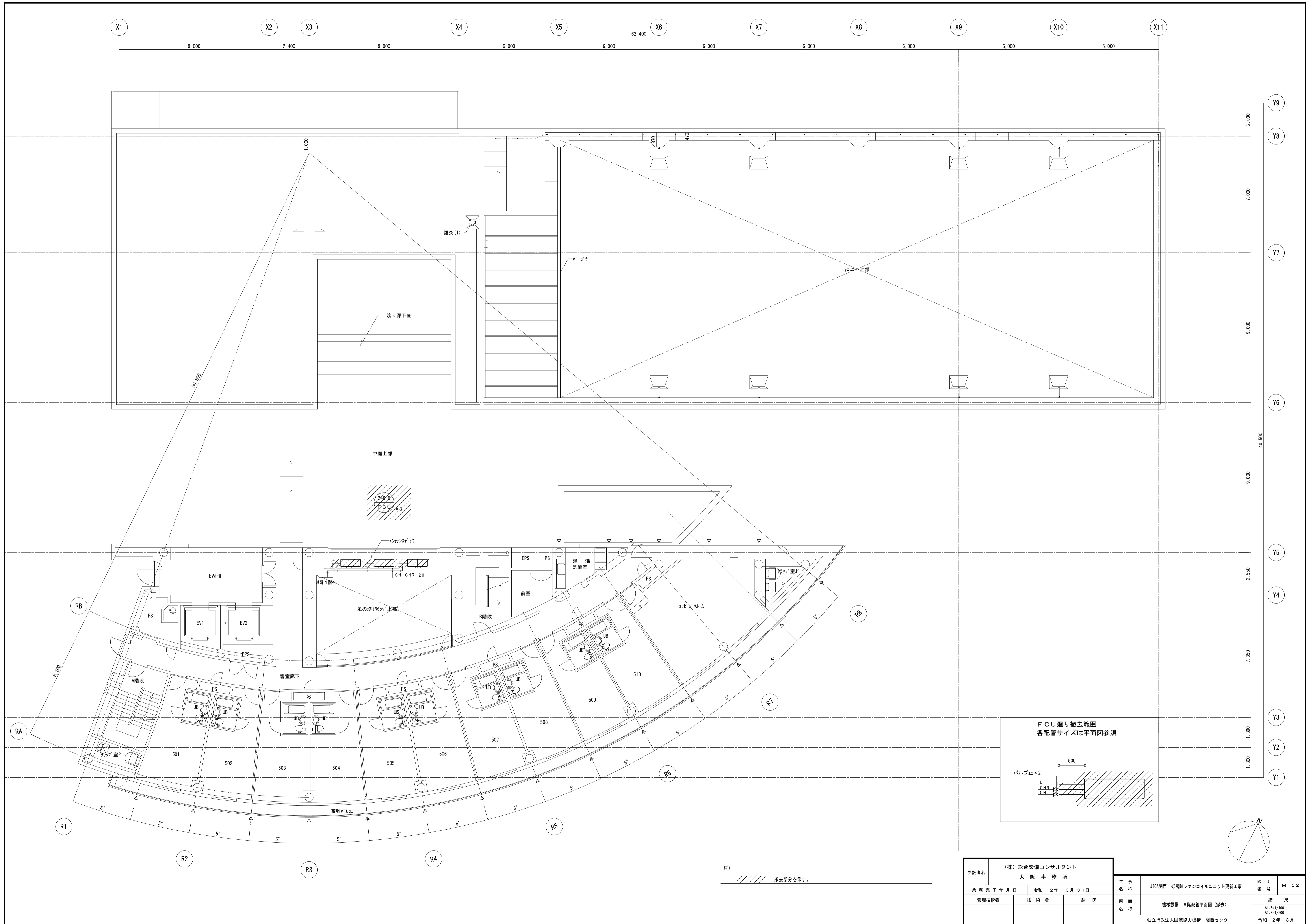
- 注)
- 撤去部分を示す。
 - 水抜き後残置配管部分を示す。(二次側バルブ部にプラグ止め処理を行う)

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-30
管理技術者	技術者	製図	縮尺
図面名称		機械設備 3階配管平面図(撤去)	A1: 1/100 A2: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月



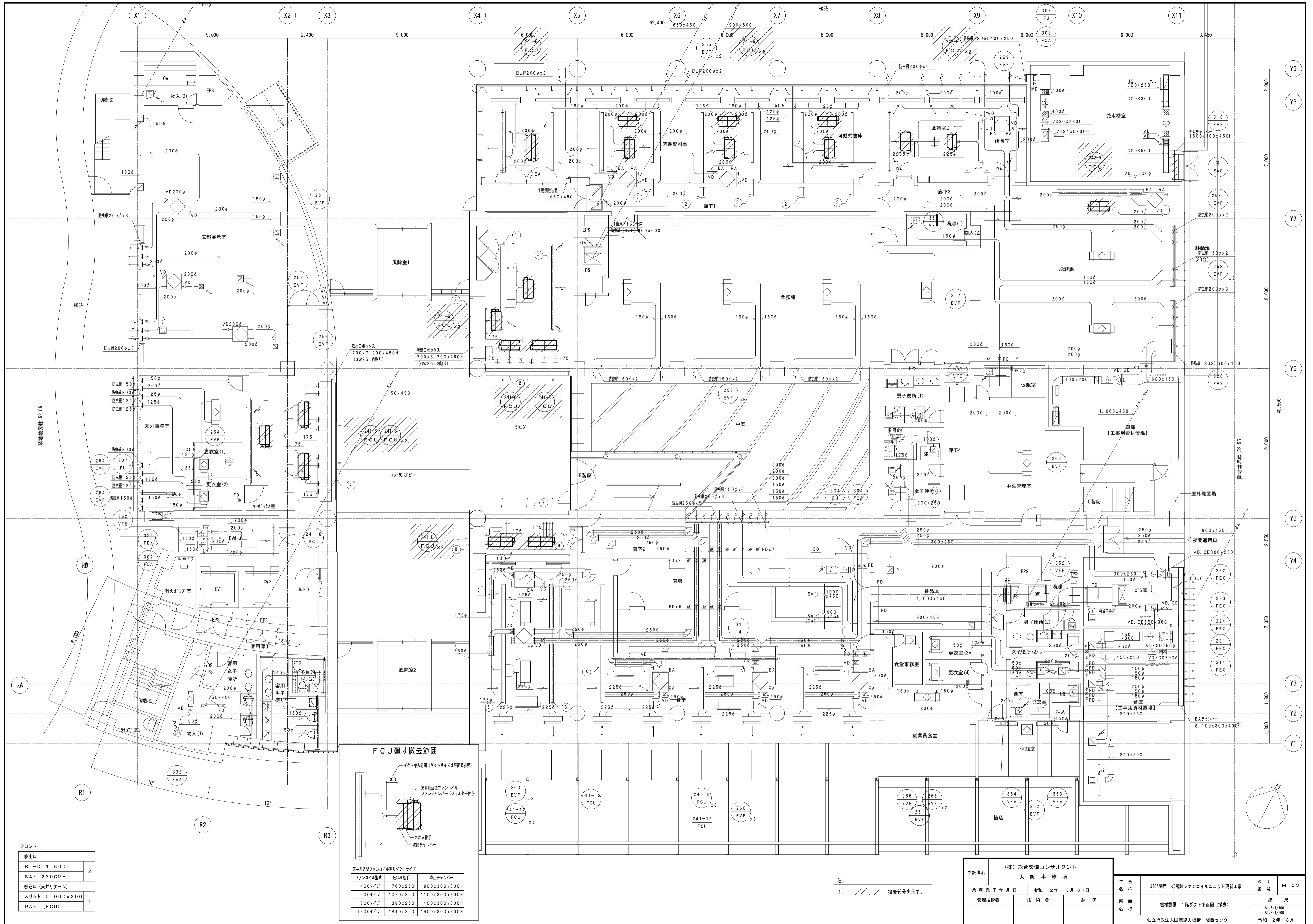
注)
 1. // 撤去部分を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-31
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200
管理技術者	技術者	製図	図面名称	機械設備 4階配管平面図 (撤去)	令和 2年 3月
			図面名称	機械設備 4階配管平面図 (撤去)	
			図面名称	機械設備 4階配管平面図 (撤去)	



注)
1. // 撤去部分を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-32
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200
管理技術者	技術者	製図	図面名称	機械設備 5階配管平面図(撤去)	令和 2年 3月
			独立行政法人国際協力機構 関西センター		



フロント

吹出口	
BL-D 1,500L	2
SA: 230CMH	
吸込口 (天井リターン)	
スリット 5,000x200	
RA: (FCU)	1

FCU 廻り撤去範囲

ダクト撤去範囲 (ダクトサイズは標準標準型)

天井埋込型ファンコイル
ファンチャンバー (フィルター付)

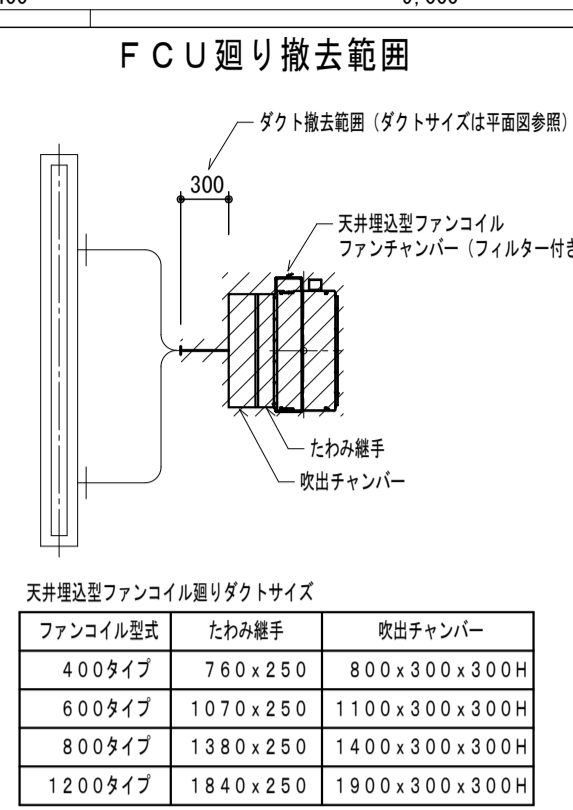
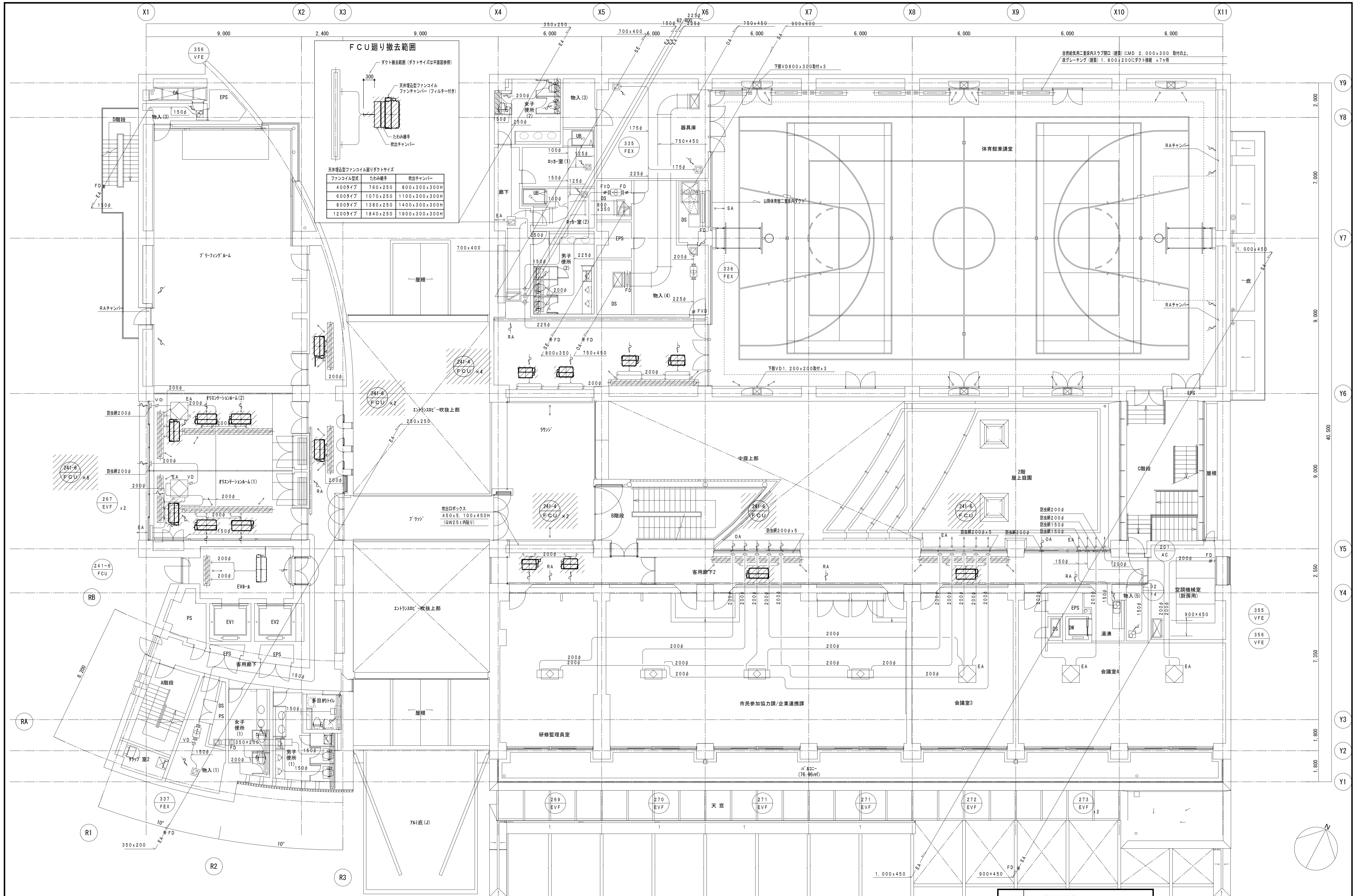
たわみ継手
吹出チャンバー

ファンコイル型式	たわみ継手	吹出チャンバー
400タイプ	760x250	800x300x300H
600タイプ	1070x250	1100x300x300H
800タイプ	1380x250	1400x300x300H
1200タイプ	1840x250	1900x300x300H

注)

1. // 撤去部分を示す。

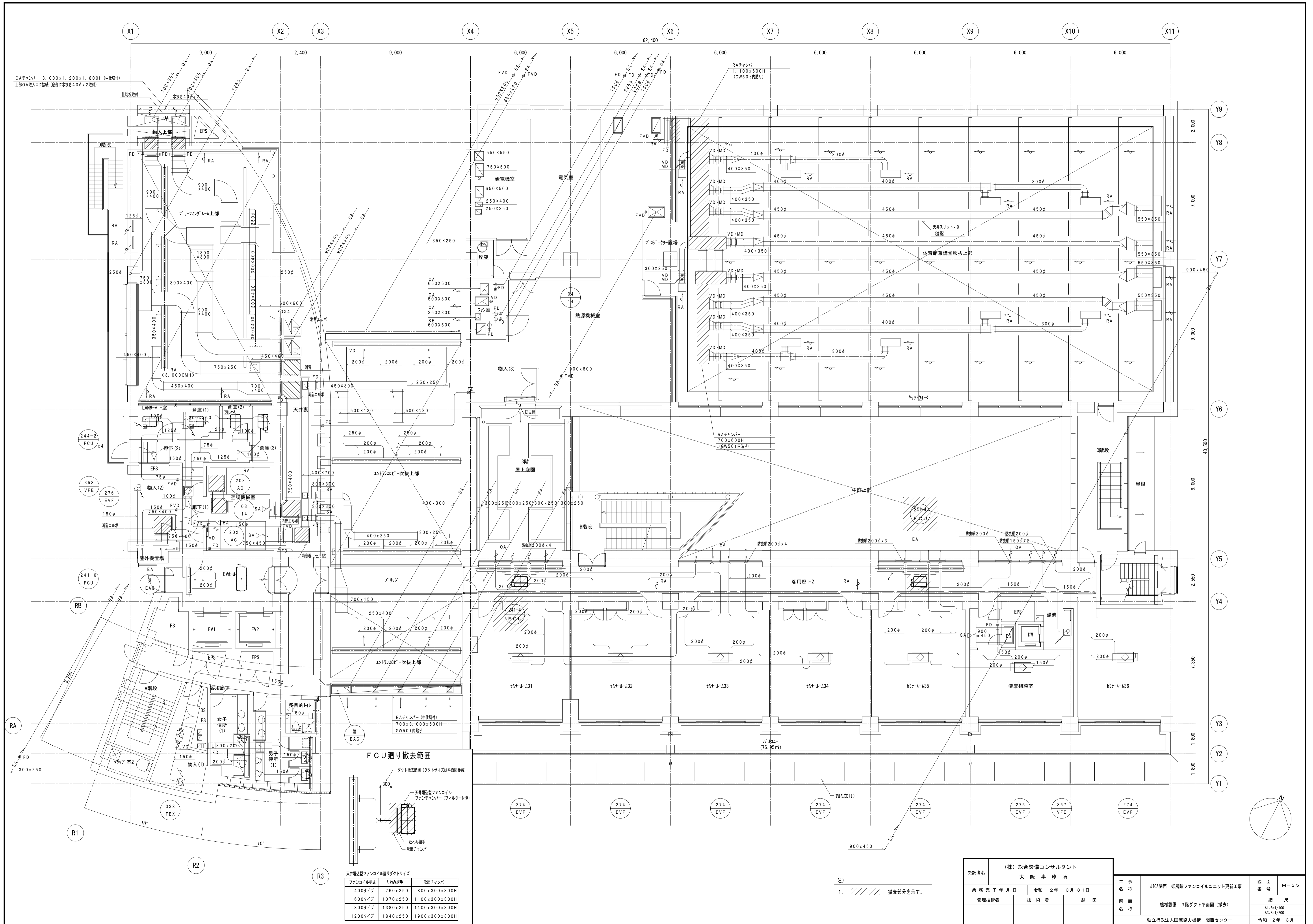
委託者名	(株) 総合設備コンサルタント	図面番号	M-33
大阪事務所		縮尺	A1: 1/100 A1.5: 1/200
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	機械設備 1階ダクト平面図 (撤去)
管理技術者	技術者	製図	令和 2年 3月
			独立行政法人国際協力機構 関西センター



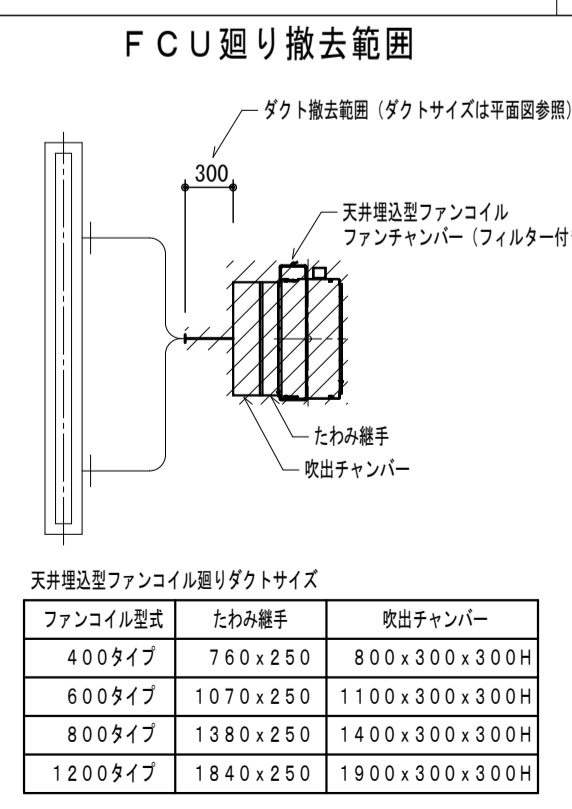
受託者名	(株) 総合設備コンサルタント		
大阪事務所			
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-34
管理技術者	技術者	製図	縮尺
			A1: 1/100 A2: 1/200
図面名称			
機械設備 2階ダクト平面図 (撤去)			
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和 2年 3月			

注)

1. // 撤去部分を示す。



OAチャンバー 3,000x1,200x1,800H (中性架付)
 上部OA取入口に接続 (底部に水抜き40φx2取付)

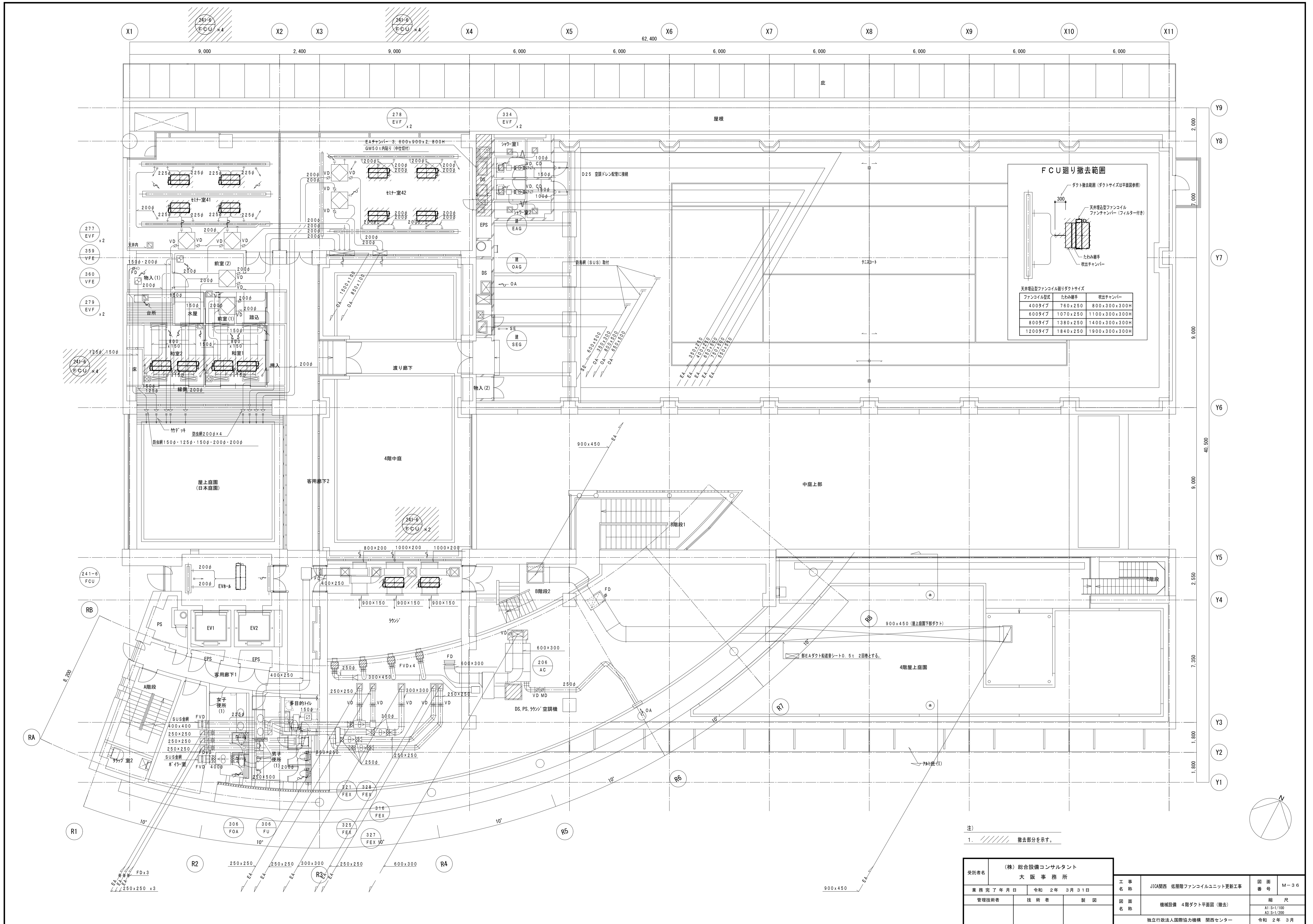


天井埋込型ファンコイル廻りダクトサイズ

ファンコイル型式	たわみ継手	吐出チャンバー
400タイプ	760x250	800x300x300H
600タイプ	1070x250	1100x300x300H
800タイプ	1380x250	1400x300x300H
1200タイプ	1840x250	1900x300x300H

注)
 1. // 撤去部分を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	M-35
業務完了年月日	令和2年3月31日	図面名称	機械設備 3階ダクト平面図 (撤去)		
管理技術者	技術者	製図	縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200	
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和2年3月		



FCU 廻り撤去範囲

ダクト撤去範囲 (ダクトサイズは平面図参照)

天井埋込型ファンコイル
ファンチャンバー (フィルター付き)

たわみ継手
吹出チャンバー

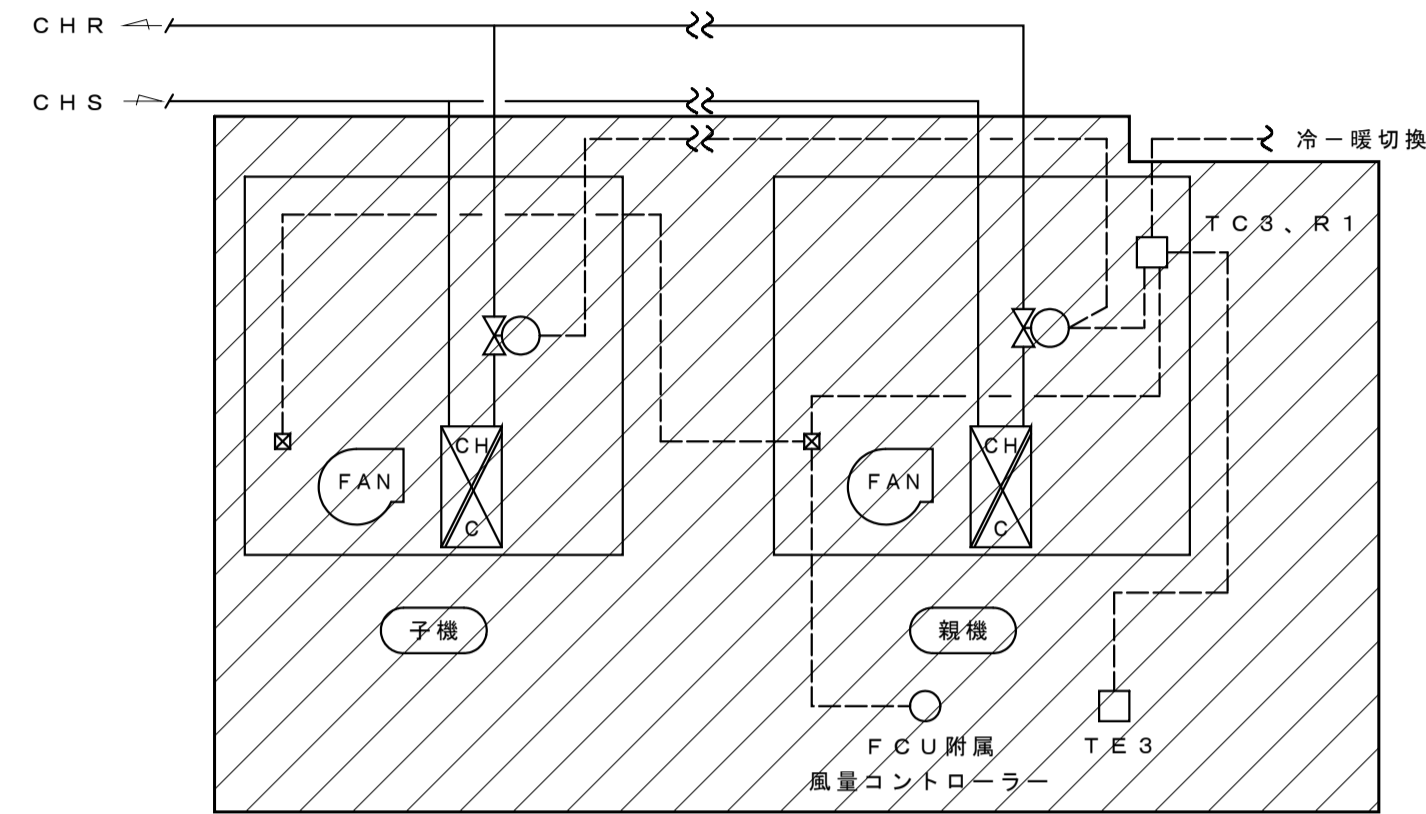
ファンコイル型式	たわみ継手	吹出チャンバー
400タイプ	760×250	800×300×300H
600タイプ	1070×250	1100×300×300H
800タイプ	1380×250	1400×300×300H
1200タイプ	1840×250	1900×300×300H

注)
1. // 撤去部分を示す。

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント		
	大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-36
管理技術者	技術者	製図	縮尺
			A1: 1/100 A2: 1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月

1. ファンコイルユニット制御 (1)

ファンコイルユニット制御 (2)・(3) に示す室以外の室



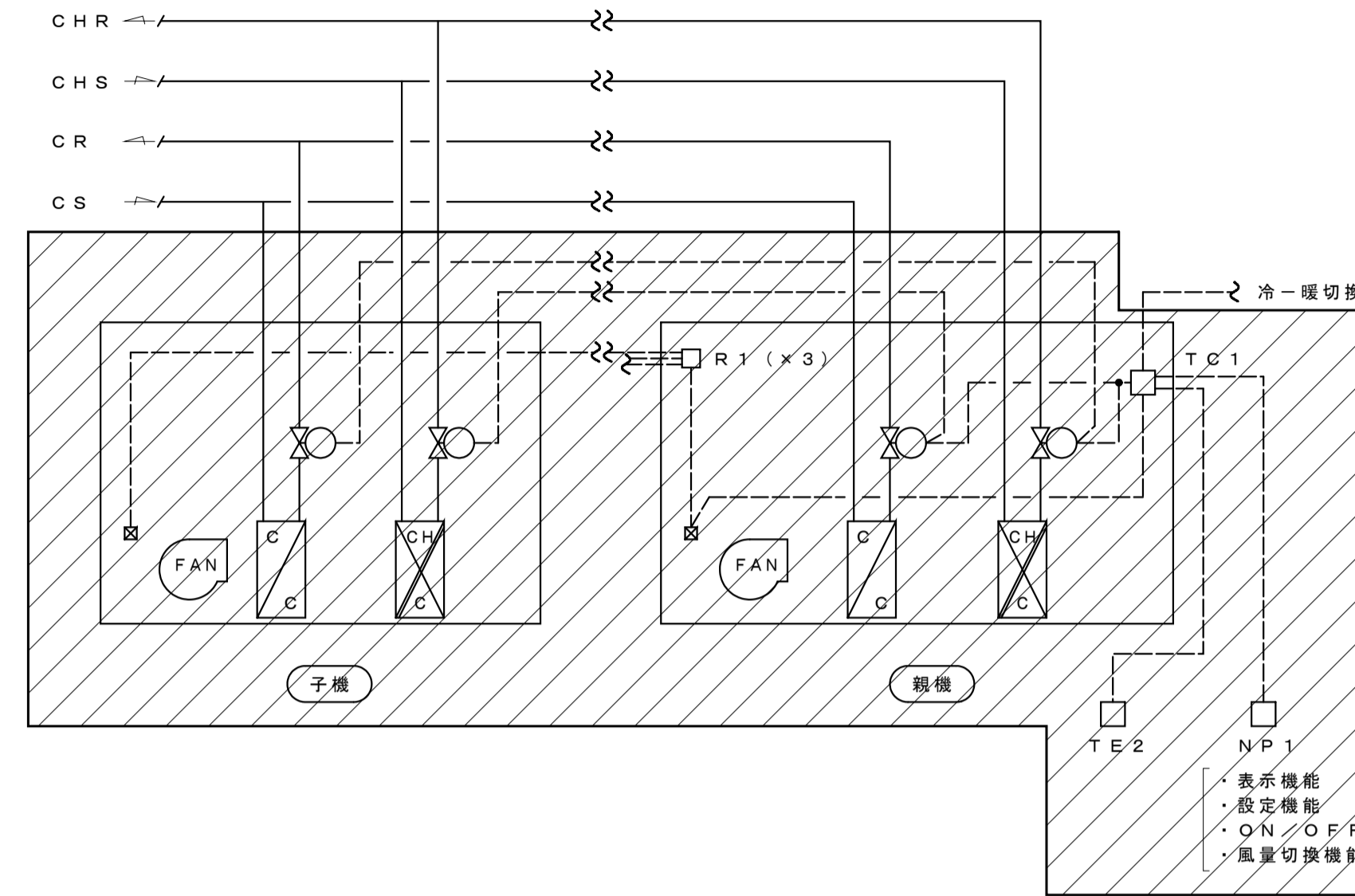
〈温度制御〉
・室内温度により小型電動ボール弁 (FCU 附属工事) の ON/OFF 制御を行う。

〈インターロック制御〉
・ファン停止時にバルブを全閉とする。

〈注記〉
1. 斜線部分は、撤去を示す。
2. 計装図撤去範囲に伴い必要に応じ、各階配管配線類も撤去を行う。

2. ファンコイルユニット制御 (2)

1F 業務課、総務課、会議室2
2F 研修監理員室、市民参加協力課/企業連携課、会議室3・4



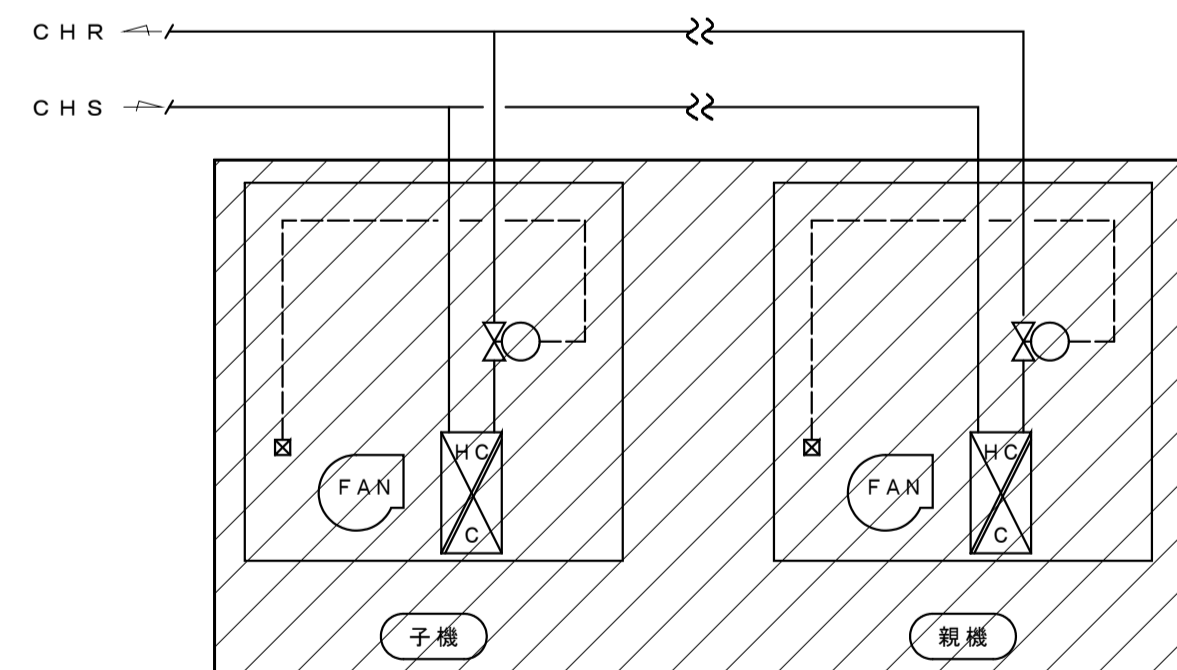
〈温度制御〉
・室内温度により小型電動ボール弁 (FCU 附属工事) の ON/OFF 制御を行う。

〈インターロック制御〉
・ファン停止時にバルブを全閉とする。

〈注記〉
1. 斜線部分は、撤去を示す。
2. 計装図撤去範囲に伴い必要に応じ、各階配管配線類も撤去を行う。

3. ファンコイルユニット制御 (3)

2F 廊下
3F 廊下



〈インターロック制御〉
・ファン停止時にバルブを全閉とする。

〈注記〉
1. 斜線部分は、撤去を示す。
2. 計装図撤去範囲に伴い必要に応じ、各階配管配線類も撤去を行う。

系統表

階	部屋名	FCU台数
1	図書資料室	3
1	図書資料室	2
1	可動式書庫	2
1	会議室2	1
1	所長室	1
1	業務課	8
1	総務課	4
1	総務課	1
1	ラウンジ	1
1	エントランスロビー	2
1	エントランスロビー	5
1	フロント	1
1	従業員食堂	2
1	厨房事務室	1
1	休憩室	2
1	広報展示室	6
1	広報展示室	1
2	ラウンジ	6
2	オリエンテーションルーム前	2
2	研修管理員室	2
2	市民参加課	2
2	市民参加課	4
2	会議室3	2
2	会議室4	2
2	客用廊下	2
2	オリエンテーション室	6

階	部屋名	FCU台数
3	客用廊下	2
3	セミナールーム31	2
3	セミナールーム32	2
3	セミナールーム33	2
3	セミナールーム34	2
3	セミナールーム35	2
3	健康相談室	1
3	セミナールーム36	2
4	セミナー室41	4
4	セミナー室42	4
4	和室1	2
4	和室2	2
4	脱衣室	1
4	脱衣室	1
4	ラウンジ	2
4	ラウンジ	3
合計		105

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	M-37
管理技術者	技術者	製図	縮尺
機械設備 自動制御計装図 (撤去)			A1:3/NO SCALE
独立行政法人国際協力機構 関西センター			令和 2年 3月

電気設備工事特記事項

I. 工事名称 JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事

II. 工事概要

1. 総合発注の有無 本工事は、以下の工事を含む。(詳細は、図面参照のこと)

・機械設備工事

2. 工事場所 兵庫県神戸市中央区臨浜海岸通1-5-2

3. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積(㎡)	防火対象物の種別	備考
JICA関西	RC造、5造	地上13階 階層2階	9,668.22	16項イ	-

4. 工事種目 (印を付けたものを適用する)

工事種目	建物別				備考
	JICA関西			屋外	
○電灯設備	改修一式	一式	一式		
○動力設備	改修一式	一式	一式		
・避雷設備	一式	一式	一式		
○受変電設備	改修一式	一式	一式		
・静止形電源設備	一式	一式	一式		
・発電設備	一式	一式	一式		
・構内情報通信網設備	一式	一式	一式		
・構内交換設備	一式	一式	一式		
・情報表示設備	一式	一式	一式		
・映像・音響設備	一式	一式	一式		
○拡声設備	改修一式	一式	一式		
・誘導支援設備	一式	一式	一式		
・呼出し設備	一式	一式	一式		
・テレビ共同受信設備	一式	一式	一式		
・防犯設備	一式	一式	一式		
○自動火災報知設備	改修一式	一式	一式		
・中央監視制御設備	一式	一式	一式		
・遠隔量水器設備	一式	一式	一式		
・デマンド監視・制御設備	一式	一式	一式		
・太陽光発電設備	一式	一式	一式		
・	一式	一式	一式		
・構内配電線路	一式	一式	一式	一式	
・構内通信線路	一式	一式	一式	一式	
・	一式	一式	一式		

III. 工事仕様

1 適用仕様等

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の仕様書による。

(1)「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(2)「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(3)「公共建築工事標準仕様書(建築工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(4)「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(5)「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(6)「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(7)「公共住宅建設工事共通仕様書(平成25年版)」 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修

年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。

ただし、改定内容で発注仕様の変更又は工事価格の変更が生じる場合は、県担当者と協議すること。

2 補足基準等

適用仕様等、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の基準、指針、要領、標準図等による。

(1)「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修

(2)「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修

(3)「建築工事標準詳細図(建築工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修

(4)「電気設備工事監理指針(平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(5)「機械設備工事監理指針(平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(6)「建築工事監理指針(平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(7)「建築改修工事監理指針(平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

(8)「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」 独立行政法人 建築研究所監修

(9)「建築工事安全施工技術指針・同解説」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修

(10)「建設廃棄物処理指針」 厚生労働省生活衛生局

(11)「建築物解体等に係るアスベスト飛散防止対策マニュアル」 環境省大気保全局(環境省アスベスト飛散防止対策研究会)

(12)「建築工事の手引き」 福岡県建築都市部編集

年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。

ただし、改定内容で発注仕様の変更、又は工事価格の変更が生じる場合は、県担当者と協議すること。

3 特記仕様

(1)項目は、印のついたものを適用する。

(2)特記事項のうち選択する事項は、印のついたものを適用する。

項目 特記事項

① 機械

この工事に使用する機械は、監督職員の承諾を受ける。

なお、材料及び製品については、地域産材の使用に努めること。

また、機械の選定に当たっては、グリーン購入法に適合したものを優先すること。

② 電気工作物

・一般電気工作物 ○事業用電気工作物

③ 電気保安技術者

事業用電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。

④ 工事に必要な資格

(建設業法に関するものを除く)

○第1種電気工事士 ・第2種電気工事士(もしくは上位資格)

・特種電気工事資格者(非常用予備発電装置) ・工事担任者 第 種(もしくは上位資格)

・消防設備士甲種 4 類 ・あと施工アンカー 第 種施工士(もしくは上位資格)

⑤ 官庁その他への手続き

この工事に必要な官公署その他の関係機関への諸手続等は、これに必要な資機材、労務、

及び費用を請負者の負担にて速やかにおこない、その検査に合格すること。

⑥ 工事用電力・水その他

本工事に必要な工事用電力(仮設電力及び試運転調整用電力を含む)・水及び諸手続等の費用は、すべて請負者の負担とする。

7. 残土処分

・構内指示の場所に散均し ・構内指示の場所に堆積 ・構外搬出適切処理

⑧ 他工事との取合い

・施工区分表による ○図面詳細による

⑨ 再使用機器

取外し再使用機器は、原則として清掃並びに絶縁抵抗測定を取外し前後で行った後、取り付けること。

但し、絶縁劣化等再使用に耐えない場合は、監督職員に報告すること。

⑩ 耐震施工

設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」(2014年版)によるものとする。

(1)設計用標準震度(Ks)

機器等の耐震安全性の分類及び設置場所により以下表より求める。

設置場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び地層	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
地階及び1階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

() 書きの数値は防振支持の機器の場合に適用する。

(2)耐震安全性の分類 ○特定の施設 ・一般の施設

(3)地域係数(Z) 地域係数(Z)は、1.0とする。

⑪ 合成樹脂製可とう電線管

環境対応型合成樹脂製可とう管(PF管)の一重管とする。なお、打込配管として使用する場合は、

原則として呼び径を22までとする。

また鉄筋等への結束には樹脂被覆を施したバンド線を用いること。

12. プレートの材質

・金属製(防水形配線器具を除く) ・樹脂製

13. フロアプレート

ベースは、水平高低調整型(空転防止リング付)とする。 ・鋳金製 ・アルミ製

14. ハイテンション

・上下動形 ・外部固定形 ・内部固定形

15. 露出配管等の塗装

屋内においては特記がなければ、F 製品とし、屋外においても低VOC塗料の使用に努めること。

16. 呼び線

長さ 1m 以上の入線しない電線管には電線太さ 1.2mm 以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。

17. 表示

スイッチ・コンセント及びプルボックスで用途の判別し難いものは、表示する。

18. 地中埋設線シート

地下埋設の線路には、標準シートを2倍以上重ね合わせ布設するものとする。

19. 地中埋設線

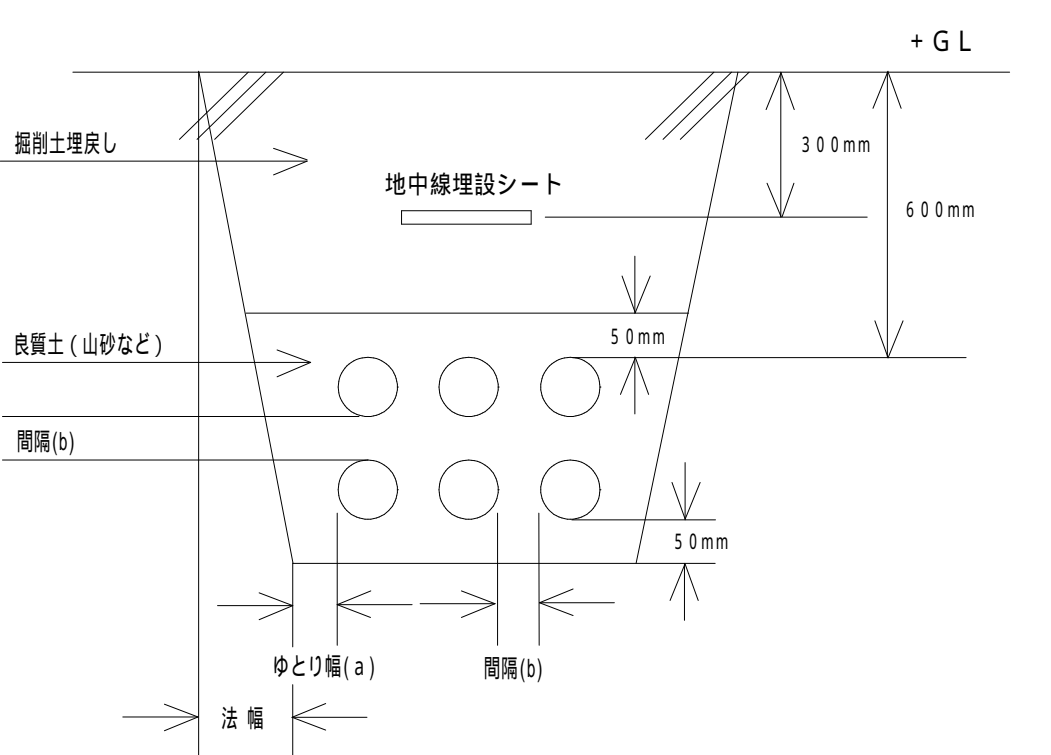
電力用(矢指色:赤色) ・樹脂製 ・コンクリート製 ・鉄製

通信用(矢指色:黄色)

・樹脂製 ・コンクリート製 ・鉄製

20. 地中埋設配管

(GL:600の場合)



・根切り深さが1.5m未満の場合は直掘工法とし、1.5m以上の場合には法付工法とする。

法付工法の法幅は、根切り深さに0.3を乗じたものとする。

・床掘幅は、埋設管類などの外径(底面)の寸法にゆとり幅×2を加えたものとする。

ゆとり幅(a)及び埋設管相互の間隔(b)は、下表を参照のこと。

ゆとり幅(a)	根切り深さ	根切り深さ	根切り深さ	埋設管の呼び径	間隔(b)(左右・上下)
	1未満	1以上1.5未満	1.5以上	50以下	50mm
地中電線管	0.2m	0.4m	0.3m	150#	70mm
地下埋設物	0.5m	0.5m	0.5m	200#	100mm

21. 接地極

強電配線・弱電配線・その他配管等について、定められた離隔を考慮すること。

多条敷設により埋設管同士を密着させる場合は、「JIS C 3653(附属書含む)」及び「電気設備に関する技術基準を定める省令」における関連事項に適合した資材の使用、及び施工を行うこと。

また、電線相互の接近により誘導障害が生じるおそれがある場合は、多条敷設は行わないこと。

22. 接地極

接地極の材料は下表による。接地極の近くに接地極埋設管90×140×1.5t(黄銅製・刷印)

を設置すること。なお、接地極 EB(14) の長さは1,500mm以上とし、10・14 は、

W=40として差し支えない。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
・共同	E _{K-D}	以下	
・共同	E _{K-D}	以下	
・A種	E _A	10以下	
・B種	E _B	以下	
・C種	E _C	10以下	
・D種	E _D	100以下	EB() × 1(L=1,500mm)
・避雷設備	E _L	10以下	
・高圧避雷器	E _{LH}	10以下	
・低圧避雷器	E _{LL}	10以下	
・交換機用	E _t	10以下	
・通信用	E _{A1}	10以下	
・通信用	E _{G1}	100以下	EB(10) × 1(L=1,500mm)
・測定用	E ₀		EB(10) × 1(L=1,500mm)

避雷設備の接地抵抗値は、総合抵抗とする。

本工事における構内交換設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

・構内交換装置 ・電話機取付台 (台)

・配管配線まで本工事 ・配管のみ本工事 ・配線のみ本工事

電話機1台につき次のものを見込む。

・TIVE(TIVE) 0.65-2C m ・EM-TIEE(TIEE) 0.65-2C m

・EBT 0.4-2P m ・EM-BTIEE 0.4-2P m

・2号ワイヤプロテクタ m

22. 構内交換設備

工事範囲

23. 電話機への配線

工事範囲

24. 構内情報通信網設備

工事範囲

本工事における構内情報通信網設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

・構内情報通信網装置 ・ネットワーク管理装置 ・配管配線まで本工事

・配管のみ本工事

25. LANケーブルの色

・幹線LAN:赤色 ・校務LAN:黄色 ・生徒LAN:水色 ・認証ネットワーク:指定なし ・その他:指定なし

26. 機器と配線の接続

拡声設備において、増幅機などの入出力路と配線の接続は、コネクタなどを取付けて行う

27. インターロック

自動火災報知設備において、感知器が作動した場合に受信機及び運動制御機と運動して空調

機並びに送排風機を停止させる。

28. ガス漏れ警報装置

・単独 (・自立形 ・壁掛形)

受信機

29. ガス漏れ警報装置

・液化石油ガス用 ・都市ガス用

検知器

30. 防犯設備工事範囲

・配管のみ本工事 ・機器取付調整まで本工事

31. 躯体貫通箇所

躯体貫通箇所においては探査機を使用し、コンクリート内配管を避け貫通すること。

32. 発電機回路コンセント

発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。

33. マンホール

蓋中央部に県章を刷印すること。また、用途別に「高圧」「電気」「弱電」の刷印をすること。

34. プルボックス

屋外に設置するものには、事前に水抜き穴を設けること。

35. 建設副産物の処理について

資源の有効利用・環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発

生抑制・再利用・適正処理を推進する。

現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所

を設置し集積すること。

また、「再生資源の利用の促進に関する法律」・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

」・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほ

か、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。

工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報

告書」(共に添付書類を含む)を提出すること。

指定副産物(原則として、再資源化施設へ持込むもの) その他の副産物

・がれき類 (コンクリート塊)

(アスファルトコンクリート塊)

・木くず

・建設発生土

・汚泥

・廃プラスチック

・ガラス・陶磁器くず

・廃石こうボード

・金属くず

・繊維くず

特別管理産業廃棄物

・廃石綿等

「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」(環境省大気保全局)に従い、収集・運搬・処分を行うこと。

・廃PCB等

「電気事業法:電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に關する特別措置法」に従い、報告書の作成・届出を行うとともに、適切に保管できるようにして施設

管理者に引き渡すこと。

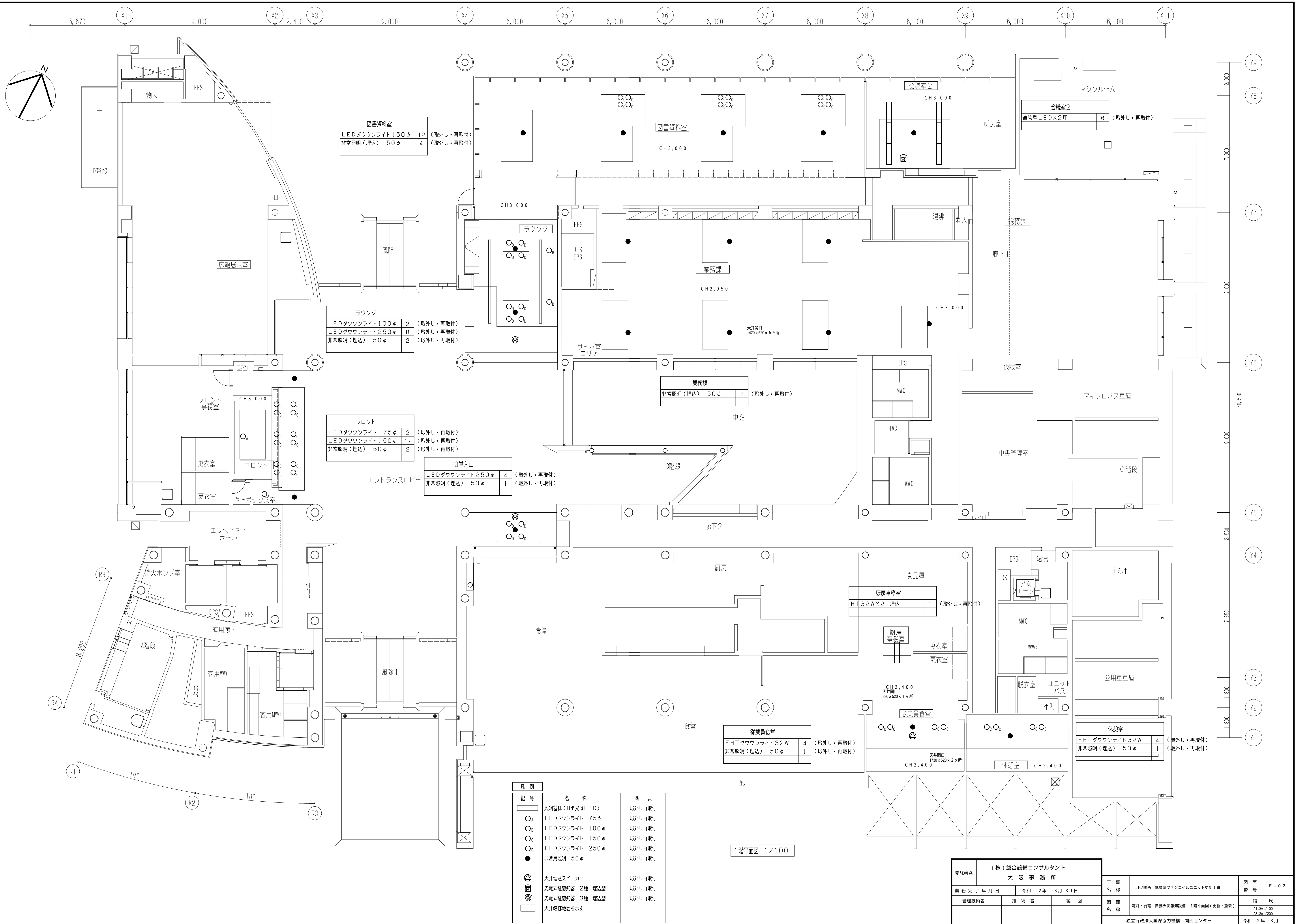
参考受入場所は、現場説明書による。

建築副産物の処理内容

処理内容	備考
現場内における分別	
現場内分別保管場所の設置	
現場内分別保管場所までの運搬	
分別保管場所からの積み込み・運搬・処分	
「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要

36. その他

受託者名		(株)総合設備コンサルタント 大阪事務所		受託者名	
業務完了年月日	令和2年3月31日	図面番号	E-01	図面名称	電気設備特記事項
管理技術者	技術者	製図		縮尺	A1:5/60 SCALE A3:5/30 SCALE
独立行政法人人間関係協力機構 関西センター		令和2年3月			



図書資料室		
LEDダウンライト 150φ	12	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	4	(取外し・再取付)

ラウンジ		
LEDダウンライト 100φ	2	(取外し・再取付)
LEDダウンライト 250φ	8	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	2	(取外し・再取付)

フロント		
LEDダウンライト 75φ	2	(取外し・再取付)
LEDダウンライト 150φ	12	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	2	(取外し・再取付)

食堂入口		
LEDダウンライト 250φ	4	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	1	(取外し・再取付)

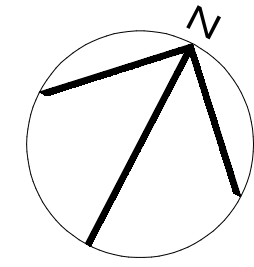
従業員食堂		
FHTダウンライト 32W	4	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	1	(取外し・再取付)

休憩室		
FHTダウンライト 32W	4	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	1	(取外し・再取付)

凡例		
記号	名称	摘要
○	照明器具(Hf又はLED)	取外し再取付
○ _A	LEDダウンライト 75φ	取外し再取付
○ _B	LEDダウンライト 100φ	取外し再取付
○ _C	LEDダウンライト 150φ	取外し再取付
○ _D	LEDダウンライト 250φ	取外し再取付
●	非常用照明 50φ	取外し再取付
⊙	天井埋込スピーカー	取外し再取付
⊞	光電式埋込感知器 2種 埋込型	取外し再取付
⊞	光電式埋込感知器 3種 埋込型	取外し再取付
□	天井改修範囲を示す	

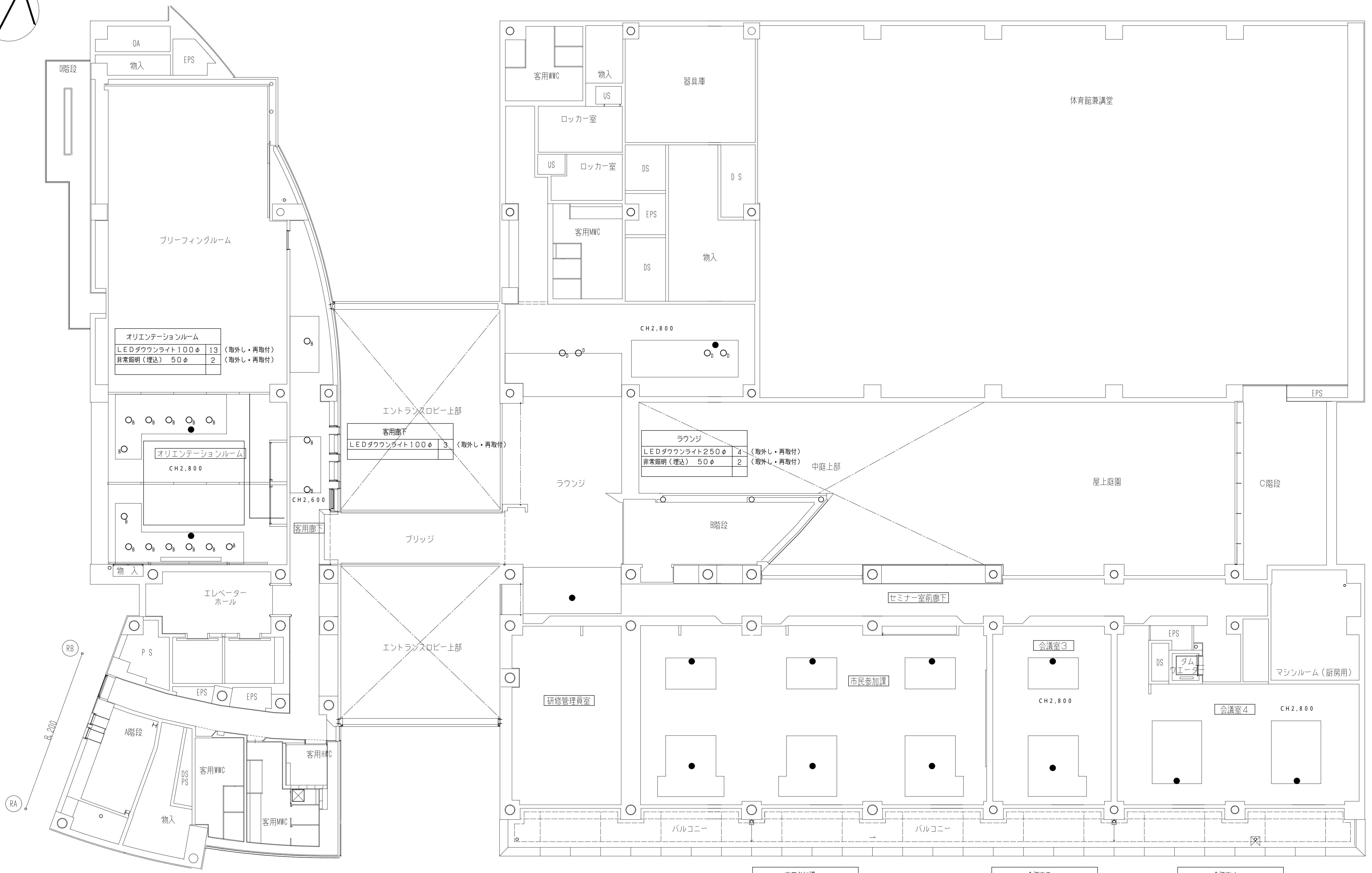
1階平面図 1/100

(株)総合設備コンサルタント			
大阪事務所			
受託者名	工 事 名 称	図 面 番 号	E-02
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	
管理技術者	技 術 者	監 理	図 面 名 称
			電灯・弱電・自動火災報知設備 1階平面図(更新・撤去)
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和 2年 3月			



X1 9,000 X2 2,400 X3 9,000 X4 6,000 X5 6,000 X6 6,000 X7 6,000 X8 6,000 X9 6,000 X10 6,000 X11

Y9 2,000
Y8 7,000
Y7 9,000
Y6 40,500
Y5 9,000
Y4 2,550
Y3 7,350
Y2 1,800
Y1 1,800



オリエンテーションルーム		
LEDダウンライト100φ	13	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	2	(取外し・再取付)

客用廊下		
LEDダウンライト100φ	3	(取外し・再取付)

ラウンジ		
LEDダウンライト250φ	4	(取外し・再取付)
非常照明(埋込) 50φ	2	(取外し・再取付)

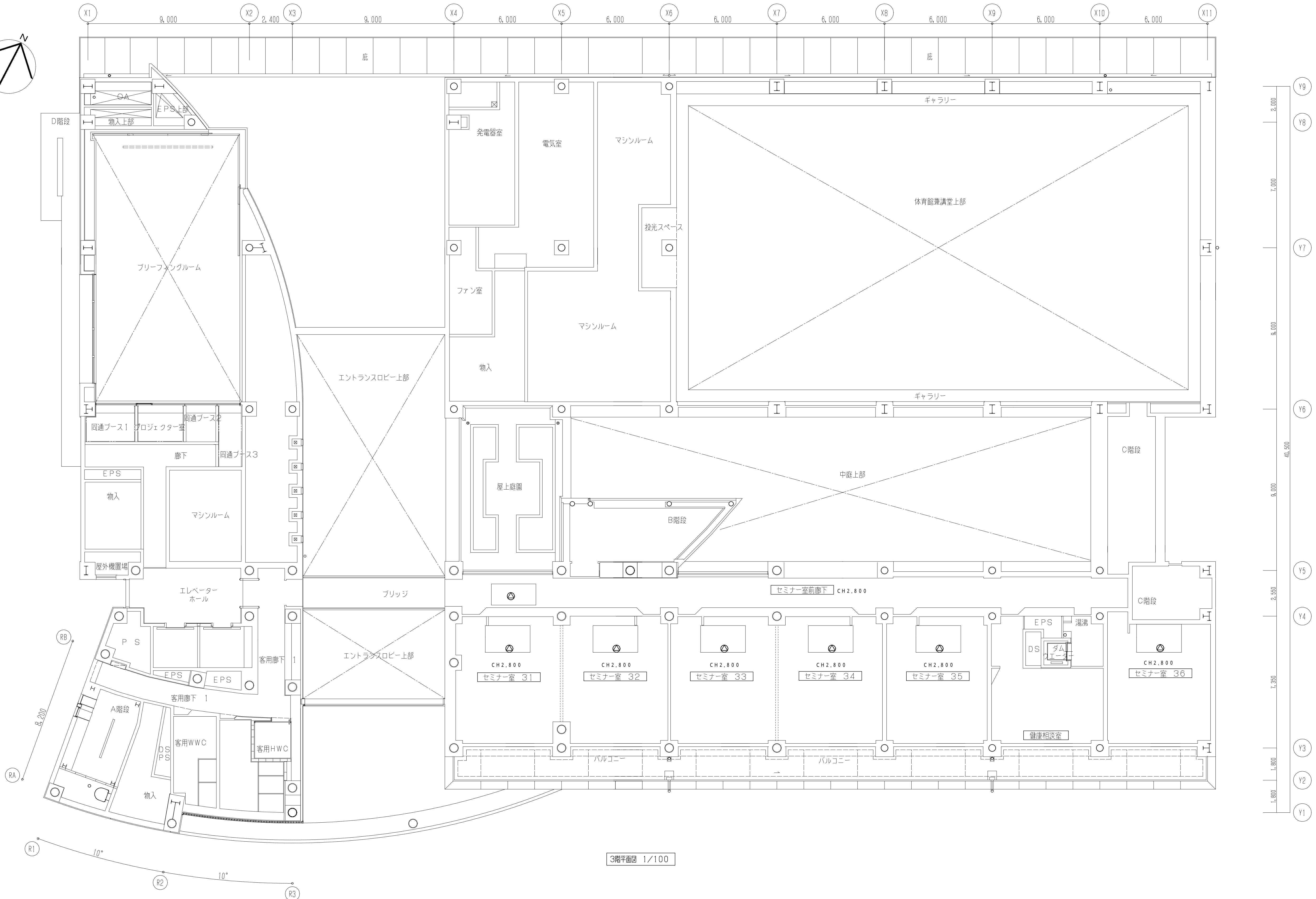
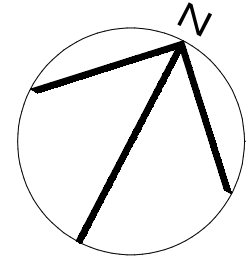
市民参加課		
非常照明(埋込) 50φ	6	(取外し・再取付)

会議室3		
非常照明(埋込) 50φ	2	(取外し・再取付)

会議室4		
非常照明(埋込) 50φ	2	(取外し・再取付)

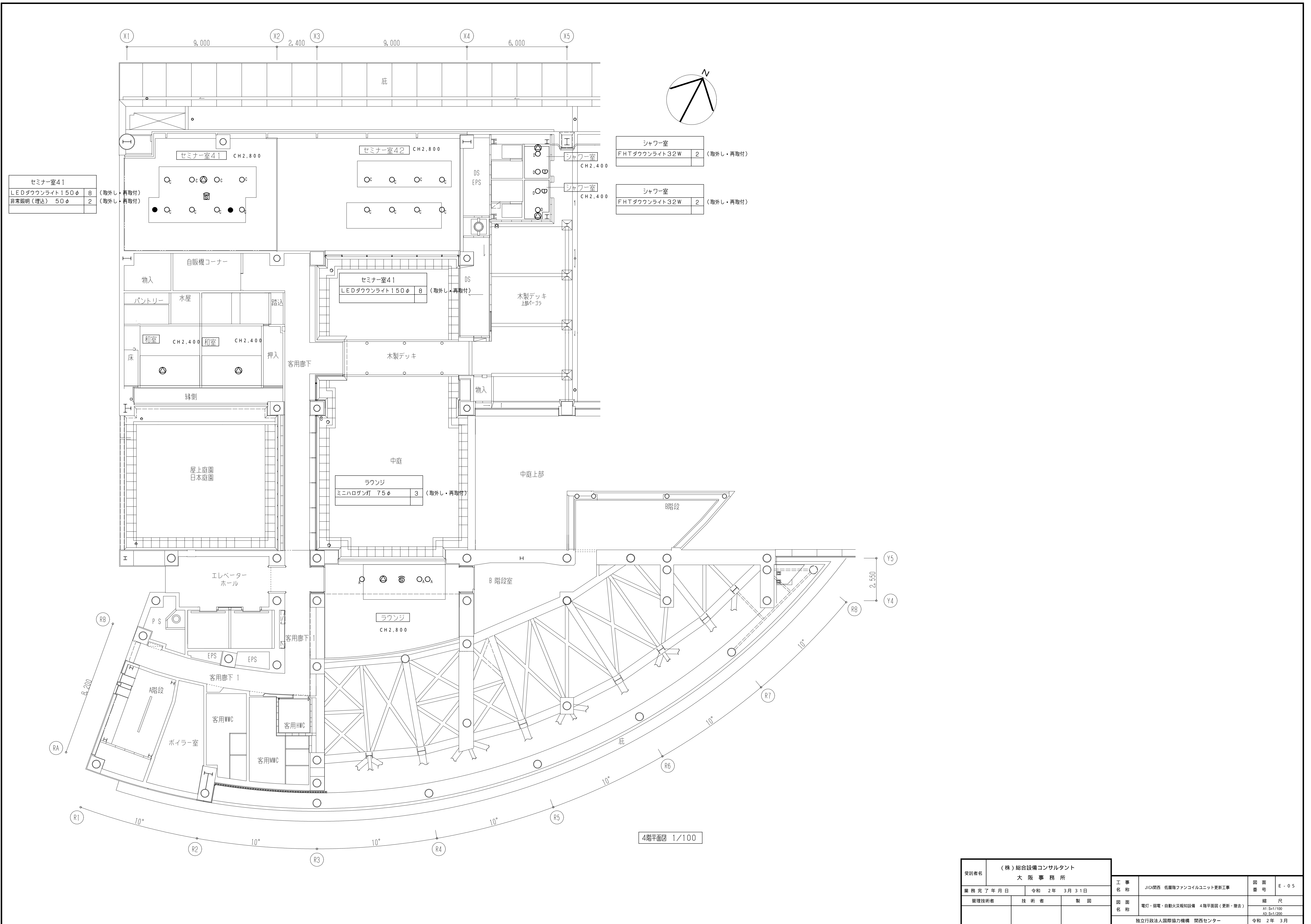
2階平面図 1/100

受託者名	(株)総合設備コンサルタント		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	工事名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事
管理技術者	技 術 者	製 図	図 面 番 号 E-03
			図 面 名 称 電灯・弱電・自動火災報知設備 2階平面図(更新・撤去)
			縮 尺 A1:5=1/100 B1:5=1/200
			独立行政法人国際協力機構 関西センター 令和 2年 3月



3階平面図 1/100

受託者名	(株)総合設備コンサルタント			工 事 名 称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図 面 番 号	E-04
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日			図 面 名 称	電灯・弱電・自動火災報知設備 3階平面図(更新・撤去)	縮 尺	A1:5=1/100 B1:5=1/200
管理技術者	技 術 者	監 理		独立行政法人国際協力機構 関西センター			
				令和 2年 3月			



セミナー室41	
LEDダウンライト 150φ	8 (取外し・再取付)
非常照明 (埋込) 50φ	2 (取外し・再取付)

シャワー室	
FHTダウンライト 32W	2 (取外し・再取付)

シャワー室	
FHTダウンライト 32W	2 (取外し・再取付)

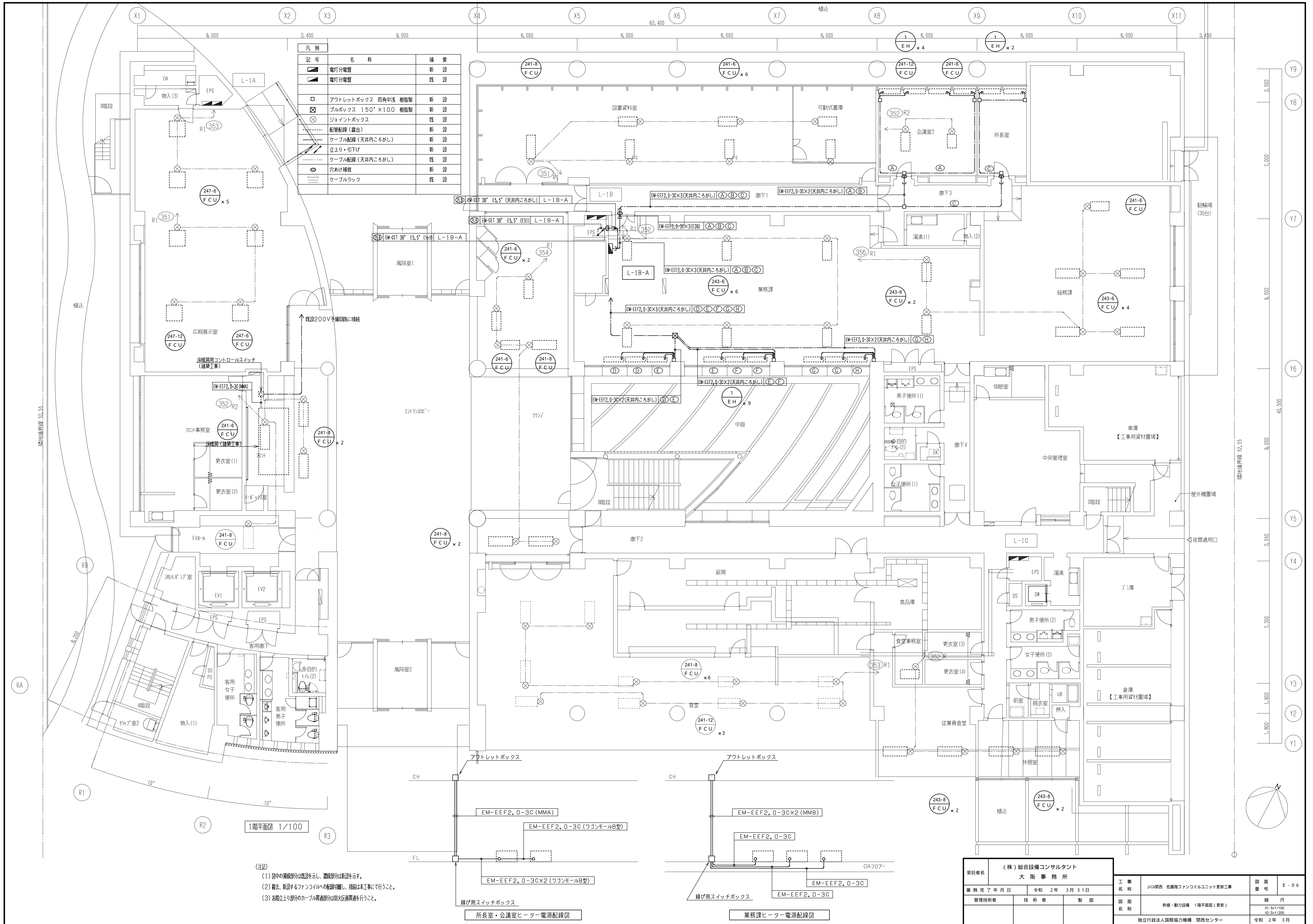
セミナー室41	
LEDダウンライト 150φ	8 (取外し・再取付)

ラウンジ	
ミニハログン灯 75φ	3 (取外し・再取付)

ラウンジ	
CH2.800	

4階平面図 1/100

受託者名	(株)総合設備コンサルタント	工事名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	E-05
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	電灯・弱電・自動火災報知設備 4階平面図 (更新・撤去)	縮尺	A1:5=1/100 B1:5=1/200
管理技術者	技術者	製図	独立行政法人国際協力機構 関西センター		令和 2年 3月

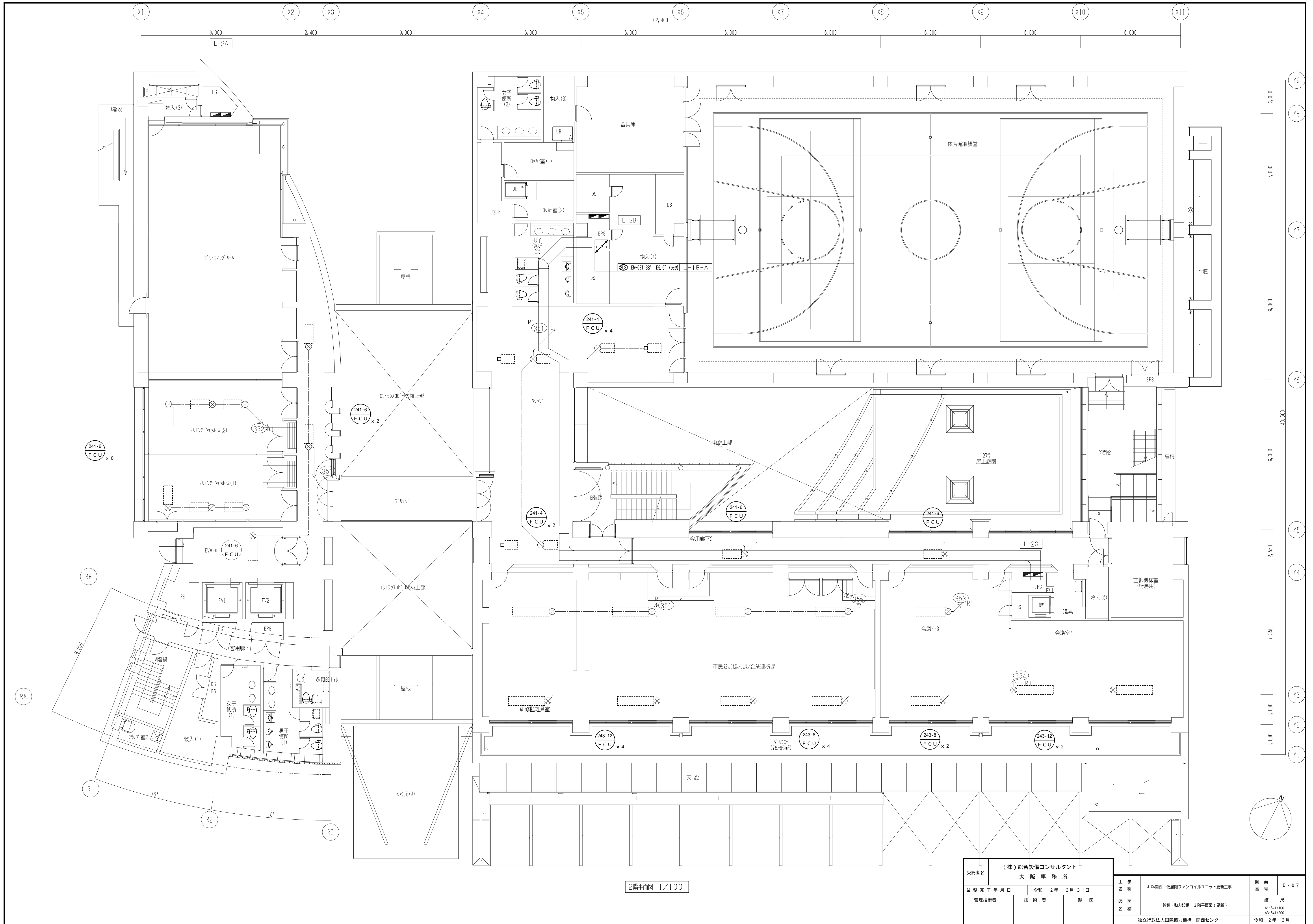


凡例		
記号	名称	摘要
■	電灯分電盤	新設
■	電灯分電盤	既設
□	アウトレットボックス 四角中浅 樹脂製	新設
□	フルボックス 150'×100 樹脂製	新設
⊗	ジョイントボックス	既設
---	配管配線 (露出)	新設
---	ケーブル配線 (天井内こがし)	新設
---	立上り・引下げ	新設
---	ケーブル配線 (天井内こがし)	既設
○	穴あけ補修	新設
---	ケーブルラック	既設

1階平面図 1/100

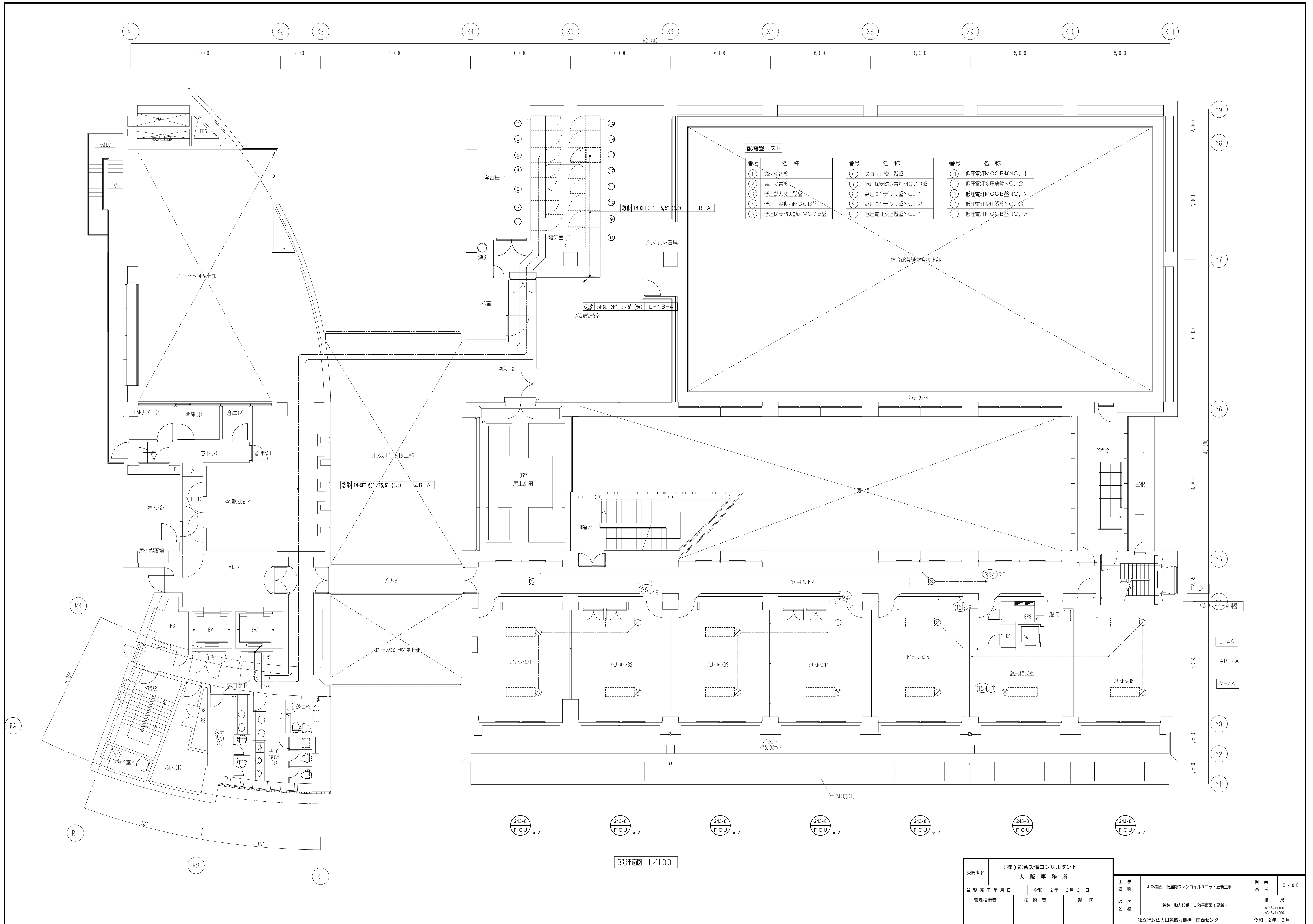
- (注記)
- (1) 図中の薄線部分は既設を示し、濃線部分は新設を示す。
 - (2) 撤去、新設するファンコイルへの配線切離し、接続は本工事でを行うこと。
 - (3) 各階立上り部分のケーブル貫通部分は防火区画貫通を行うこと。

受託者名 (株) 総合設備コンサルタント 大阪事務所		図面番号 E-06
業務完了年月日 令和2年3月31日	図面名称 幹線・動力設備 1階平面図(更新)	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200
管理技術者	技術者	製図
独立行政法人国際協力機構 関西センター 令和2年3月		



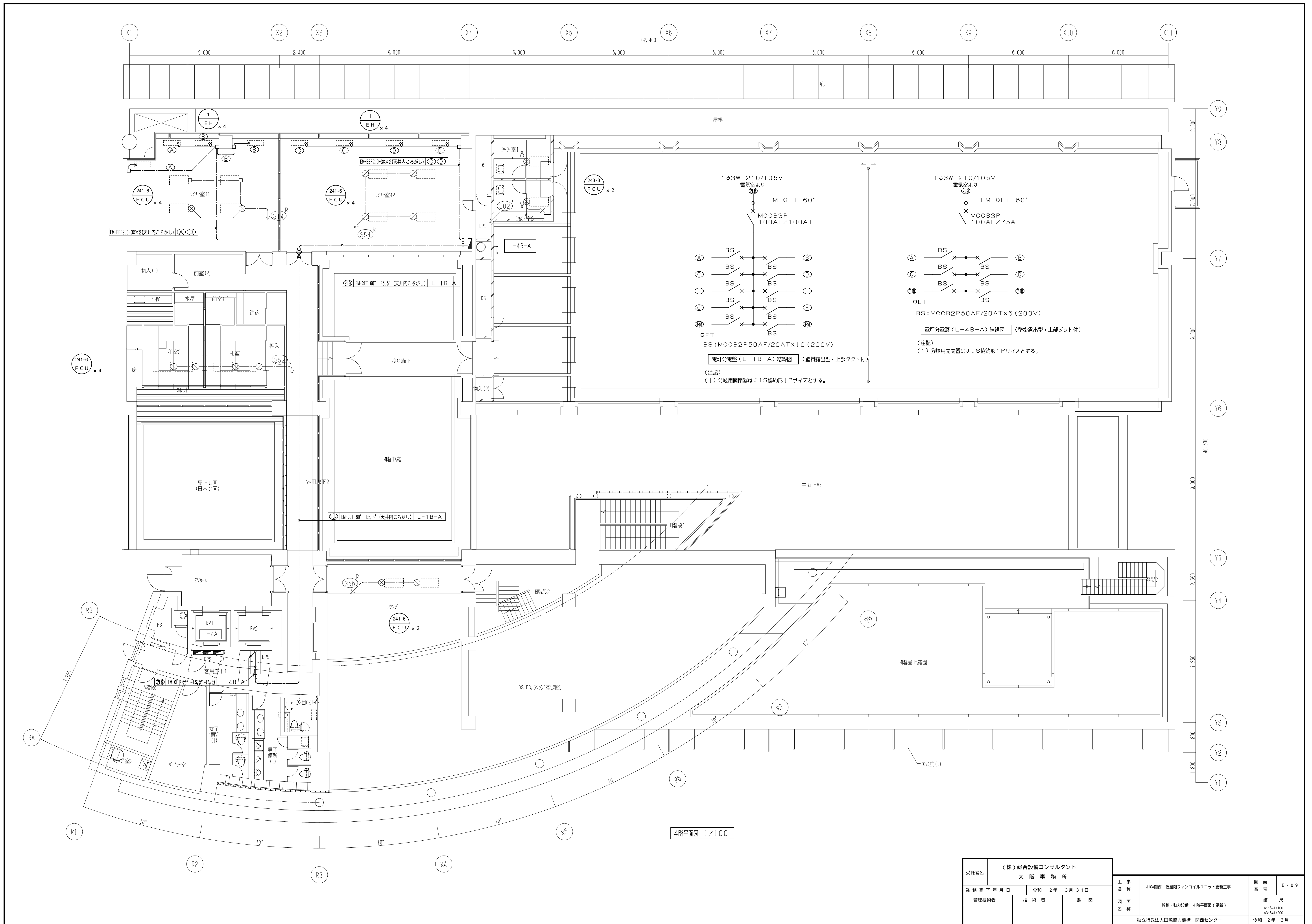
2階平面図 1/100

受託者名	(株)総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	E-07
業務完了年月日	令和2年3月31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1: 1/100 A2: 1/200
管理技術者	技術者	製図	図面名称	幹線・動力設備 2階平面図(更新)	令和2年3月
独立行政法人国際協力機構 関西センター					



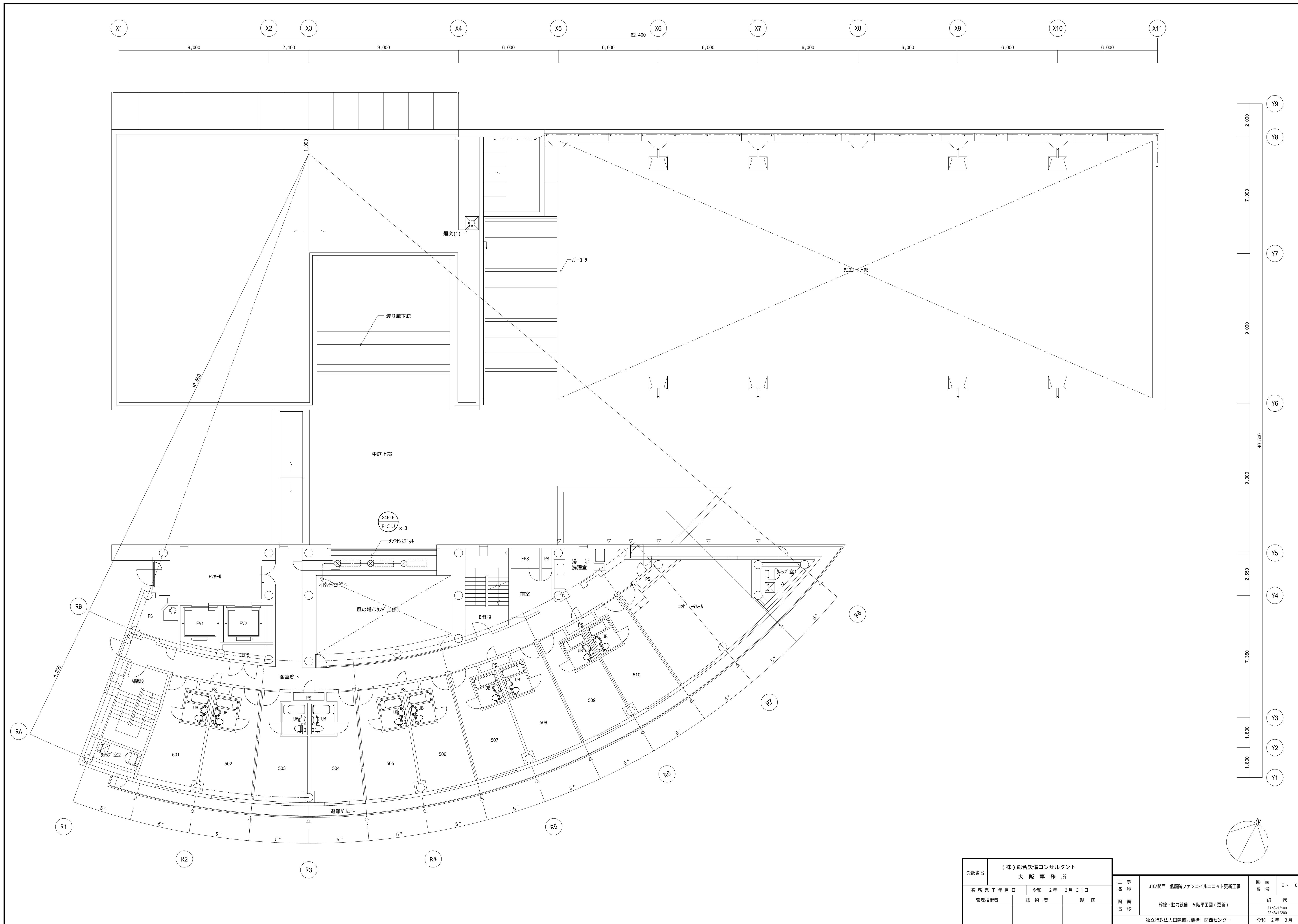
3階平面図 1/100

受託者名	(株)総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面番号	E-08
業務完了年月日	令和2年3月31日	図面名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
管理技術者	技術者	製図	名称	幹線・動力設備 3階平面図(更新)	令和2年3月
独立行政法人国際協力機構 関西センター					



4階平面図 1/100

受託者名	(株)総合設備コンサルタント 大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	E-09
管理技術者	技術者	製図	縮尺
			A1: 50/1/100 A2: 50/1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター			
令和 2年 3月			



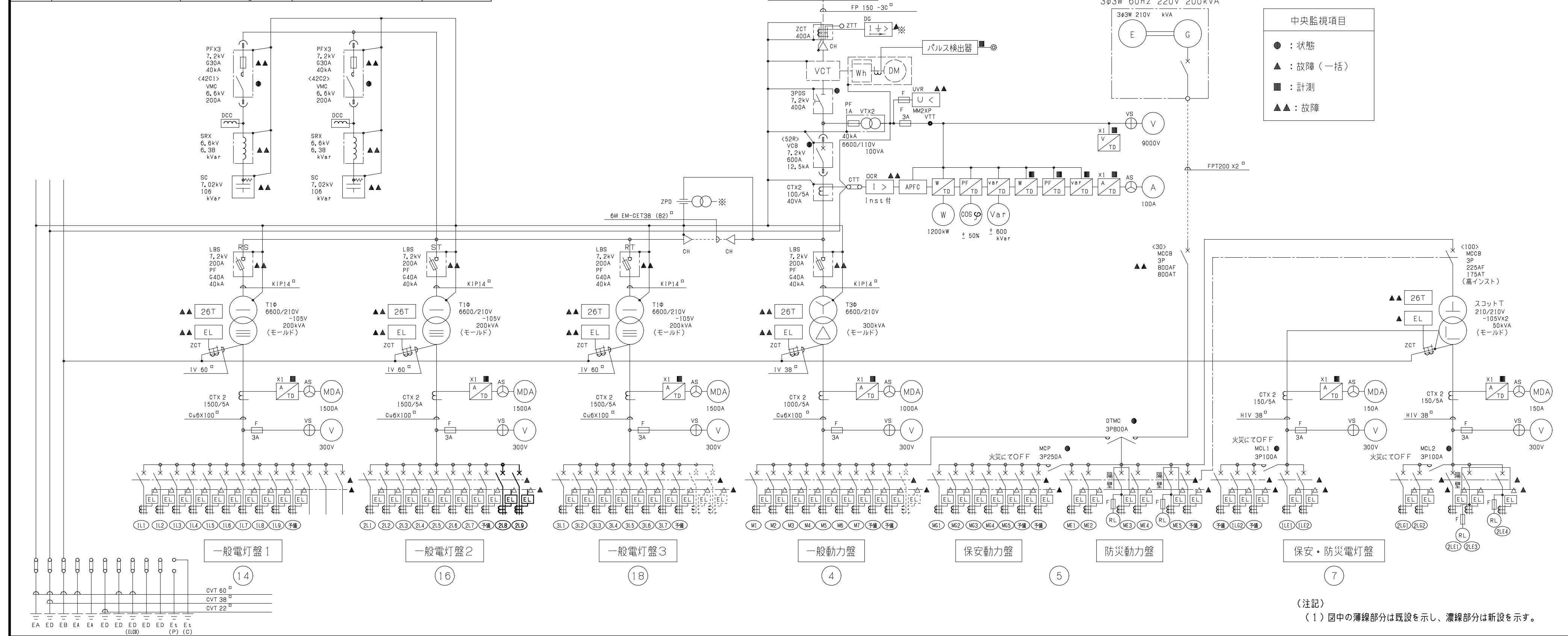
受託者名	(株)総合設備コンサルタント 大阪事務所			図面 番号	E-10
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面 名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事		
管理技術者	技術者	製図	図面 名称	幹線・動力設備 5階平面図(更新)	
			縮尺	A1:8+1/100 A3:8+1/200	
			独立行政法人国際協力機構 関西センター	令和 2年 3月	

凡例			
記号	名称	備考	記号
VCT	取引用計器用変成器	電力会社支給品	I>
VCB	真空遮断器	低サージ引出型	I>
VCS	真空開閉器	引出型	I>
SC	進相コンデンサ	ガス絶縁	UC
TR	配電用変圧器	モールド	P
SR	直列リアクトル	モールド	P
DC	放電コイル	APFC	APFC
DS	断路器		7/F
LBS	負荷開閉器		①
PF	電力ヒューズ		②
PT	計器用変圧器		③
CT	計器用変流器		④
ZCT	零相変流器		⑤
MCCB	配線用遮断器		⑥
G	非常用発電機		⑦
ZPD	零相変圧器		⑧

- ★印の機器は、中央監視盤にて状態表示を行う。
- △印の機器は、中央監視盤にて故障表示を行う。
- 印の機器は、中央監視盤にて計測表示を行う。
- 口印の機器は、中央監視盤にて計測表示を行う。
- 盤内に点検用コンセント、照明(扉開と連動)を設ける。
- コンデンサ、リアクトルの異常にて上位VCS開放とする。

配電盤リスト

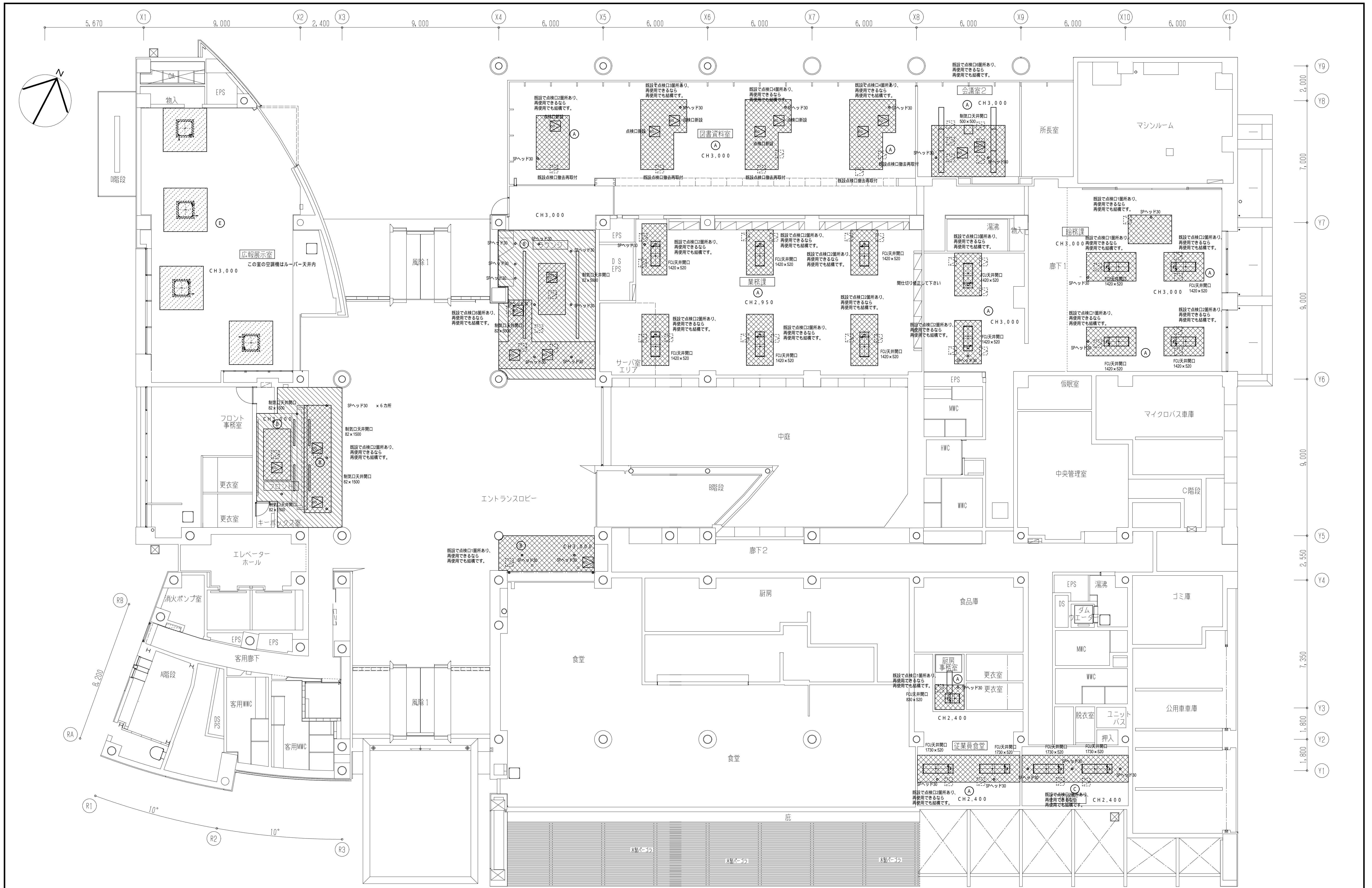
番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	高圧引込盤	⑥	スコット変圧器盤	⑪	低圧電灯MCCB盤NO. 1	⑮	発電機
②	高圧変電盤	⑦	低圧保安防火電灯MCCB盤	⑫	低圧電灯変圧器盤NO. 2	⑯	オイルタンク
③	低圧動力変圧器盤	⑧	高圧コンデンサ盤NO. 1	⑬	低圧電灯MCCB盤NO. 2	⑰	蓄電池盤
④	低圧一般動力MCCB盤	⑨	高圧コンデンサ盤NO. 2	⑭	低圧電灯変圧器盤NO. 3	⑱	WHM盤
⑤	低圧保安防火動力MCCB盤	⑩	低圧電灯変圧器盤NO. 1	⑮	低圧電灯MCCB盤NO. 3	⑳	L-3B



(注記) (1) 図中の薄線部分は既設を示し、濃線部分は新設を示す。

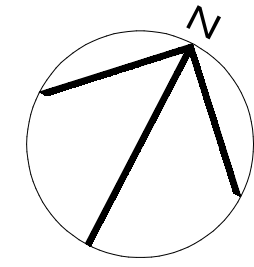
3 配電盤リスト				(注記) 1. 予備のMCCBはトリップ値可調整型とする。 2. MCCBは全て高調波対応型とする。 3. 幹線記号ME3~ME5, 1LE1, 2LE1, 2LE2は防災負荷の基準に適合すること。 4. MCCBは、漏電(30mA, 100mA)警報接点・表示付とする。															
幹線記号	容量 (KVA)	MCCB P AF AT	負荷名称	備考	幹線記号	容量 (KVA)	MCCB P AF AT	負荷名称	備考	幹線記号	容量 (KW)	MCCB P AF AT	負荷名称	備考	幹線記号	容量 (KVA)	MCCB P AF AT	負荷名称	備考
1L1	46.5	3 225 225	L-1A		3L1	31.5	3 225 175	L-7		MG1	4.0	3 50 30	M-1A, 2A						
1L2	24.5	3 225 150	L-1B		3L2	31.5	3 225 175	L-8		MG2	35.1	3 225 200	M-1B		2LG2	4.96	3 100 50	L-5~L-13	
1L3	32.5	3 225 175	L-1C		3L3	31.5	3 225 175	L-9		MG3	11.0	3 100 100	LM-1		計	19.44	KVA		
1L4	20.5	3 100 100	L-2A		3L4	31.5	3 225 175	L-10		MG4	5.0KVA	3 50 30	直流電源装置						
1L5	15.5	3 100 75	L-2B		3L5	30.5	3 225 175	L-11		MG5	3.2KVA	3 50 30	発電機盤						
1L6	41.5	3 225 225	L-2C		3L6	31.5	3 225 175	L-12				3 100 100	予備	2LE1	7.97	2 100 50	直流電源装置(非常照明)		
1L7	6.0	3 100 50	LM-1		3L7	31.5	3 225 175	L-13				3 100 100	予備	2LE3	4.5	3 50 50	非常コンセント(12,13F)		
1L8	10.0	3 100 50	調光盤					予備x1			50.1	KW		2LE4	3.0	3 50 50	非常用コンセント(12,13F)		
1L9	44.0	3 225 225	L-20					実装スペースx2		計	8.2	KVA		計	15.47	KVA			
		3 225 225	予備x1		計	220.0	KVA												
		2 50 15	VMC用電源		M1	8.48	3 100 75	M-1A, 2A		ME1	5.4	3 50 50	M-1A						
		2 50 15	E.L用電源		M2	16.0	3 225 125	M-3A		ME2	13.0	3 100 100	M-3B						
		2 50 15	盤内用電源		M3	42.0	3 225 225	M-3B		ME3	55.0	3 400 300	PFU-602(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌﾞﾙｯﾌﾟ)						
計	241.0	KVA			M4	0.7	3 50 30	M-1B		ME4	42.0KVA	3 225 225	EVI, 2(非常用LEDﾍﾞｰﾀｰ)						
2L1	22.5	3 225 125	L-3A		M5	14.51	3 225 125	M-4A, 4B, PA		ME5	5.5	3 50 50	M-3B(排煙ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ)						
2L2	27.0	3 225 150	L-3B		M6	35.91	3 225 225	LM-1(厨房機器)		計	42.0	KVA							
2L3	23.0	3 225 125	L-3C		M7	30.4	3 225 225	LM-1(ﾁﾙﾄﾞﾞﾗ)		1LG1	7.09KVA	3 100 50	L-1A, 2A, 3A, 3B						
2L4	34.0	3 225 200	L-4A					予備		1LG2	12.58KVA	3 100 75	L-1B, 2B, 4A						
2L5	16.0	3 100 75	L-4B					予備		計	19.67	KVA							
2L6	37.5	3 225 200	L-5					予備x1		1LE1	8.55KVA	3 100 50	直流電源装置(非常照明)						
2L7	31.5	3 225 175	L-6					予備		1LE2	14.48KVA	3 100 100	L-1C, 2C, 3C, LM-1						
		3 225 -	予備x1		計	148.0	KW			計	23.03	KVA							
2L8	17.0	3 100 100	L-1B-A																
2L9	10.0	3 100 100	L-4B-A																
計	218.5	KVA																	

受託者名	(株)総合設備コンサルタント 大阪事務所			工 務 名 称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図 面 番 号	E-11
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日			図 面 名 称	受変電設備 単線結線図・配電盤リスト(更新)	縮 尺	A1:50/100 A2:50/200
管理技術者	技術者	製 図		独立行政法人国際協力機構 関西センター			
				令和 2年 3月			



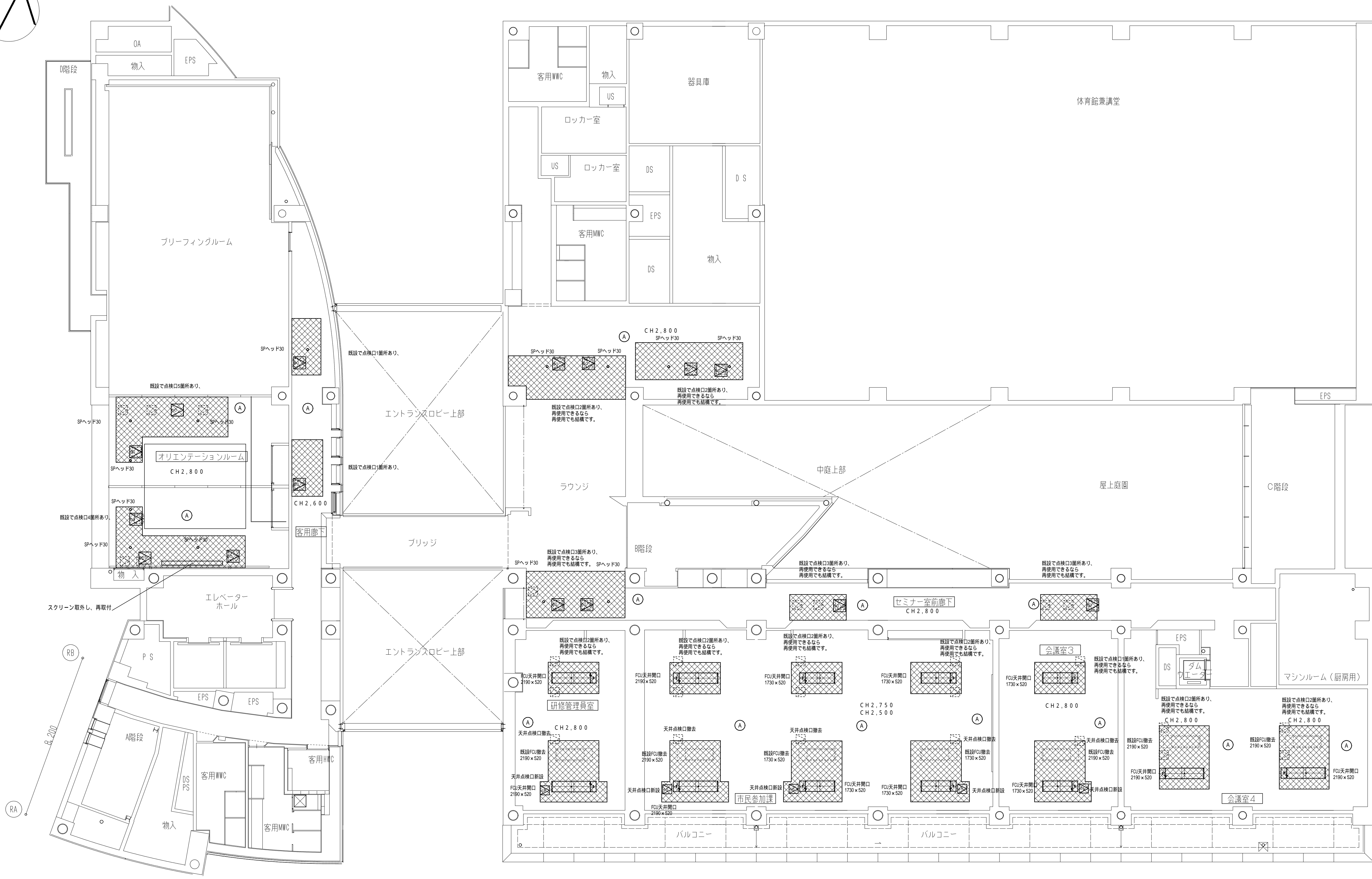
凡例は4階平面図参照

受託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
業務完了年月日		令和 2年 3月 31日	
管理技術者	技術者	監理	
工事名称		J10関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号 A-01
図面名称		天井改修1階平面図(改修範囲)	縮尺 A1:5=1/100 S1:5=1/200
独立行政法人国際協力機構		関西センター	令和 2年 3月

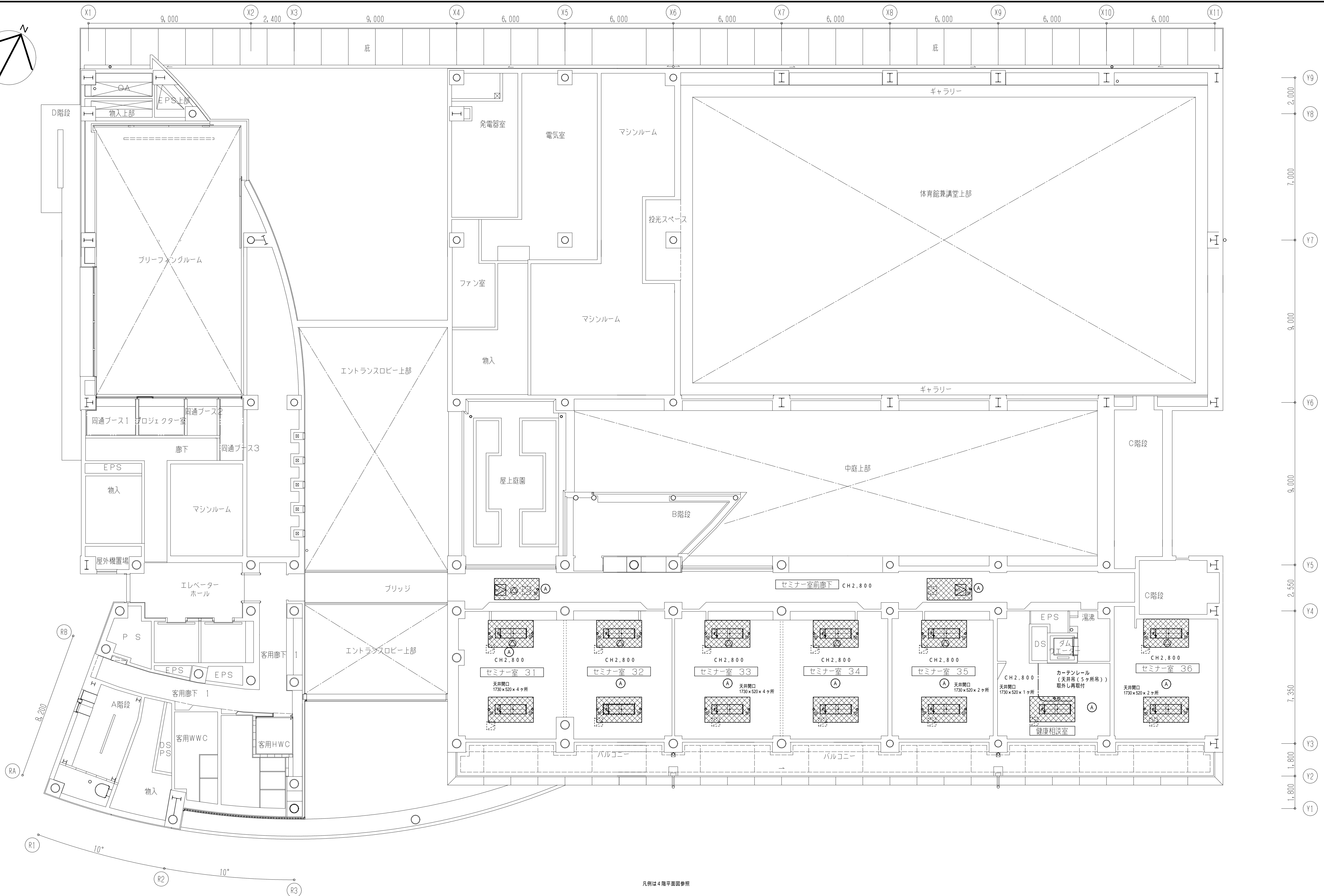
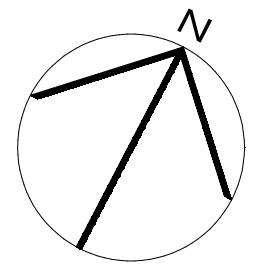


X1 9,000 X2 2,400 X3 9,000 X4 6,000 X5 6,000 X6 6,000 X7 6,000 X8 6,000 X9 6,000 X10 6,000 X11

Y9 2,000
Y8 7,000
Y7 9,000
Y6 9,000
Y5 2,550
Y4 7,350
Y3 1,800
Y2 1,800
Y1

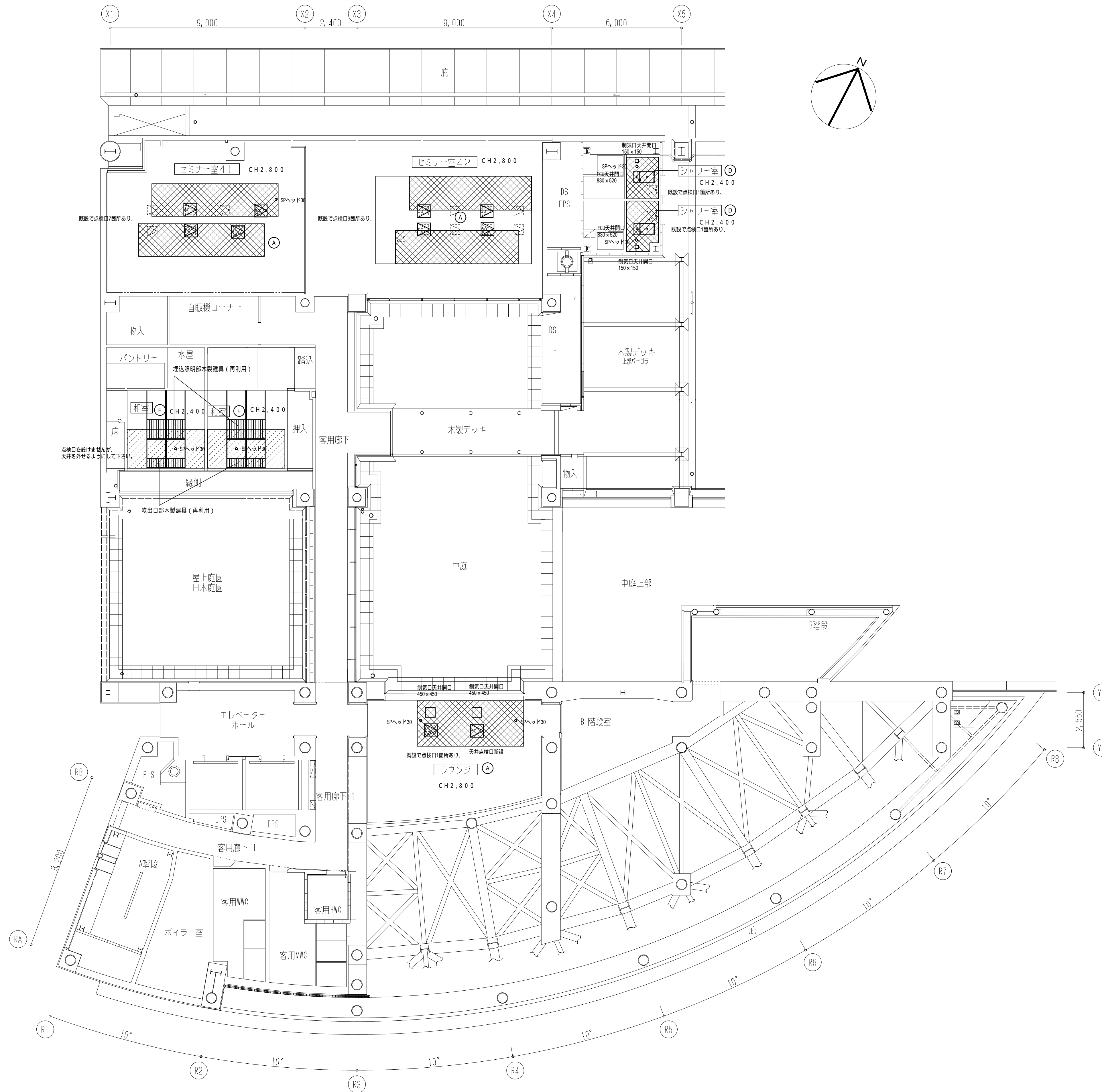


受託者名		(株) 総合設備コンサルタント	
業務完了年月日		令和 2年 3月 31日	
管理技術者	技術者	監理	
工 事 名 称		JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図 面 番 号 A-02
図 面 名 称		天井改修2階平面図(改修範囲図)	縮 尺 A1:5=1/100 B1:5=1/200
独立行政法人国際協力機構 関西センター		令和 2年 3月	



凡例は4階平面図参照

受託者名	(株)総合設備コンサルタント			工事名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	A-03
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日			図面名称	天井改修3階平面図(改修範囲図)	縮尺	A1:5=1/100 B1:5=1/200
管理技術者	技術者	監理		独立行政法人国際協力機構 関西センター			
				令和 2年 3月			

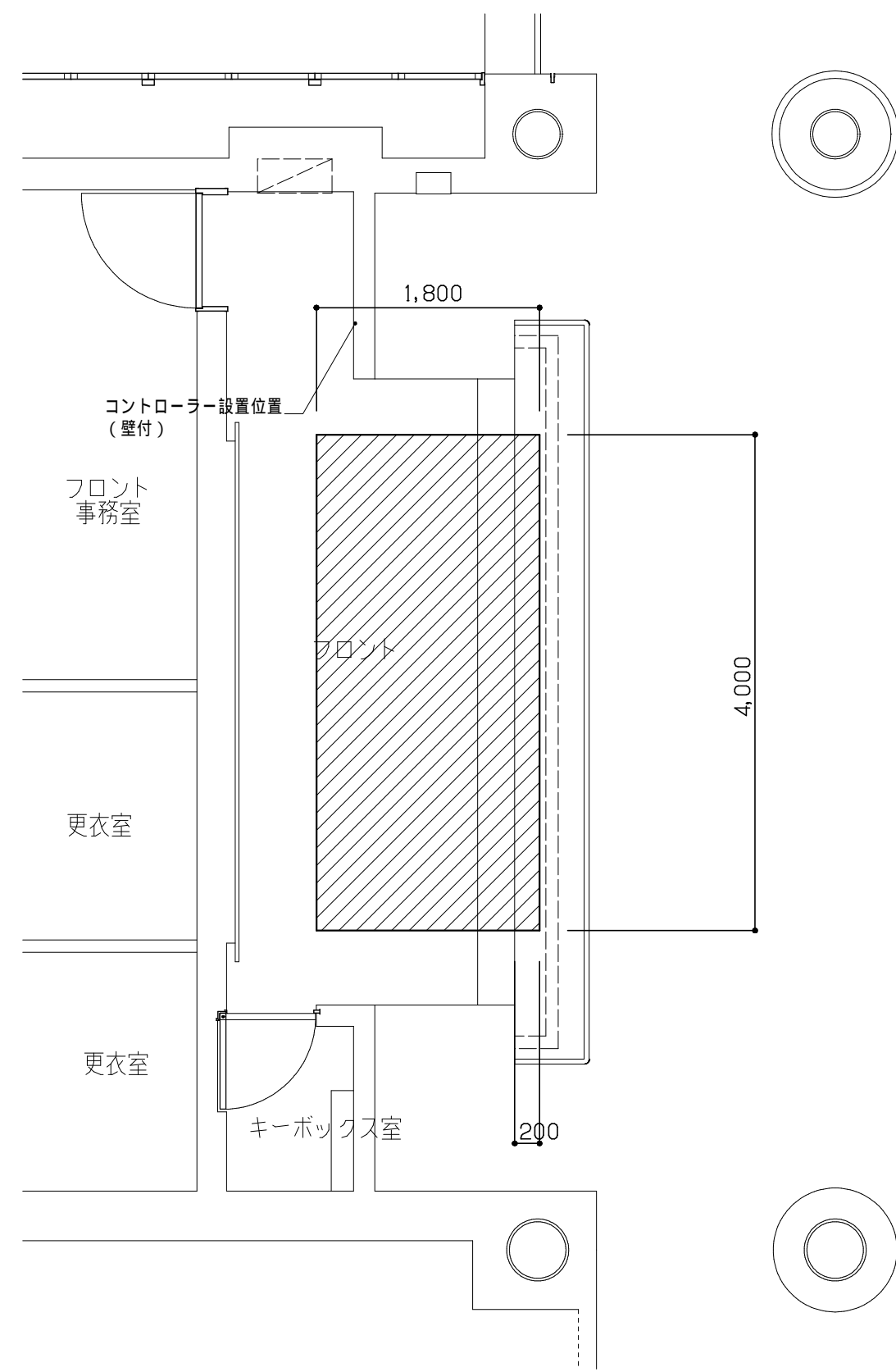


略号表示 (天井仕上)	
Ⓐ	ロックウール吸音板 厚12 (石膏ボード 厚12.5 捨貼)
Ⓑ	化粧石膏ボード 厚9.5 (木目調)
Ⓒ	GB 厚12.5+9.5の上ビニールクロス貼 (改修のある室の天井クロスは全面貼替)
Ⓓ	繊維入りケイ酸カルシウム板 厚8.0 底目地貼 EP(G)塗
Ⓔ	ルーバーステム天井
Ⓕ	化粧石膏ボード 厚9.5 (木目調) 半縁天井

天井と壁の取合いはアルミ製廻り縁新設
 天井撤去及旧部に掛かる点検口は取外し及新設とする (仕上のみ撤去の場合開口補強再利用)
 照明器具等設備器具の取外し、再取付は本工事 (電気設備) とし、
 開口 (仕上のみ撤去の場合補強は再利用) は本工事とする
 建築工事標準詳細図 3-01-1-4、8-3-11-11、12・3-21-1-3
 ・3-41・3-42 参照
 特記なき限り国土交通 (旧建設) 大臣官房官庁官庁部監修・建築工事共通仕様書 (最新版) による。

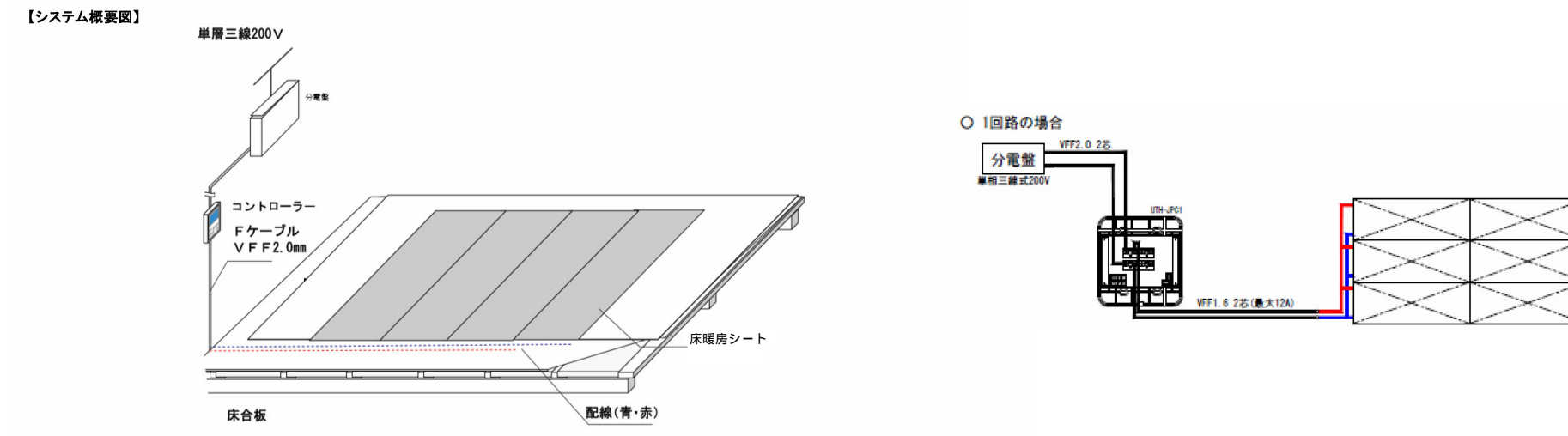
凡例	
	天井 仕上材及LGS下地撤去及新設の範囲を示す
	天井 仕上材撤去及新設の範囲を示す (下地は存置 (仕上共再利用))
	天井 仕上材取外し及再取付の範囲を示す (下地は存置 (仕上共再利用))
室名	改修対象室を示す
	点検口 アルミ製 600角新設
	点検口 アルミ製 450角新設
	既存点検口 アルミ製 450角取外及新設
	既存点検口 アルミ製 450角取外及新設

受託者名	(株) 総合設備コンサルタント	工事名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	A-04
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	天井改修4階平面図 (改修範囲図)	縮尺	A1:S=1/100 B1:S=1/200
管理技術者	技術者	製図	独立行政法人国際協力機構 関西センター	令和 2年 3月	



: 床暖房改修の範囲を示す
 (既存タイルカーペット除去、タイルカーペット切断含む)
 (位置は現場決定)

1階 フロント廻り平面図 (床暖房改修) 1:5.0



参考図

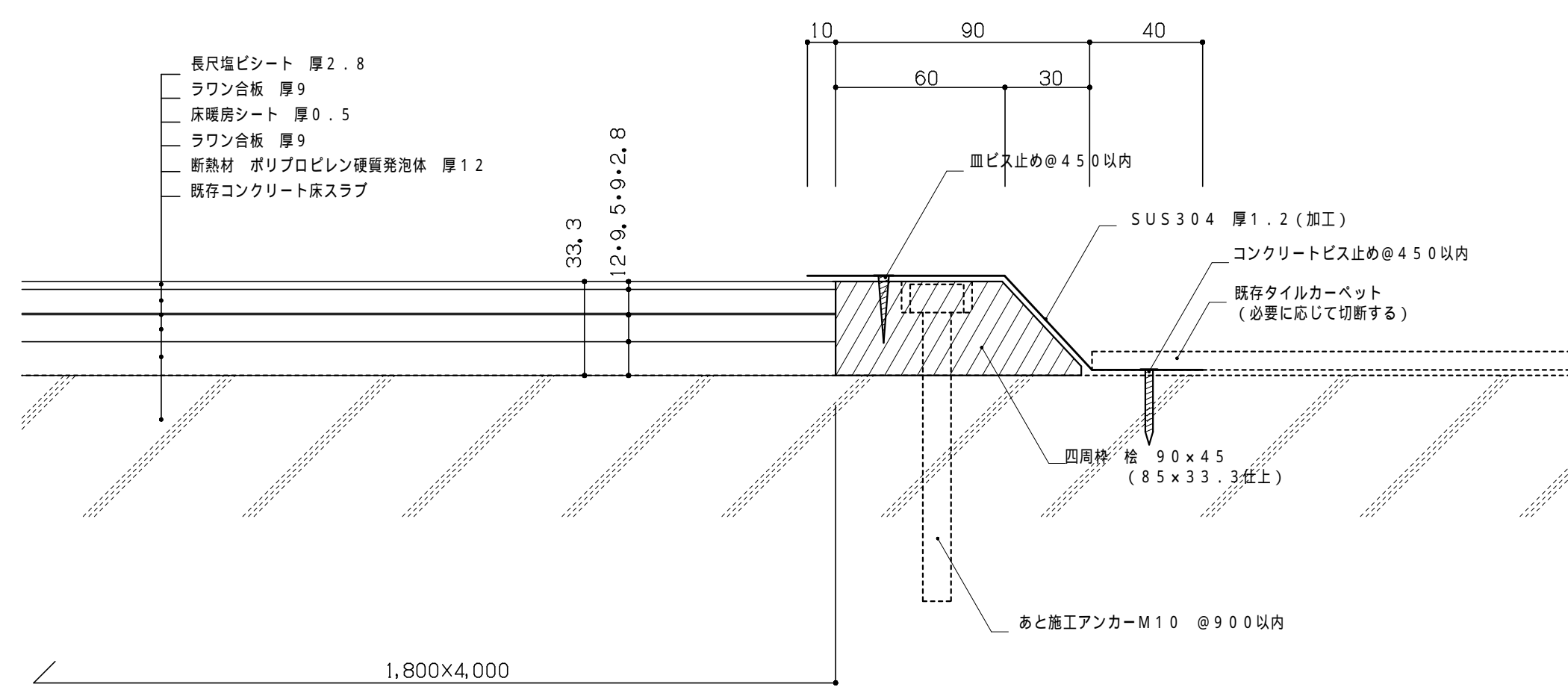
コントローラー仕様書

【寸法】

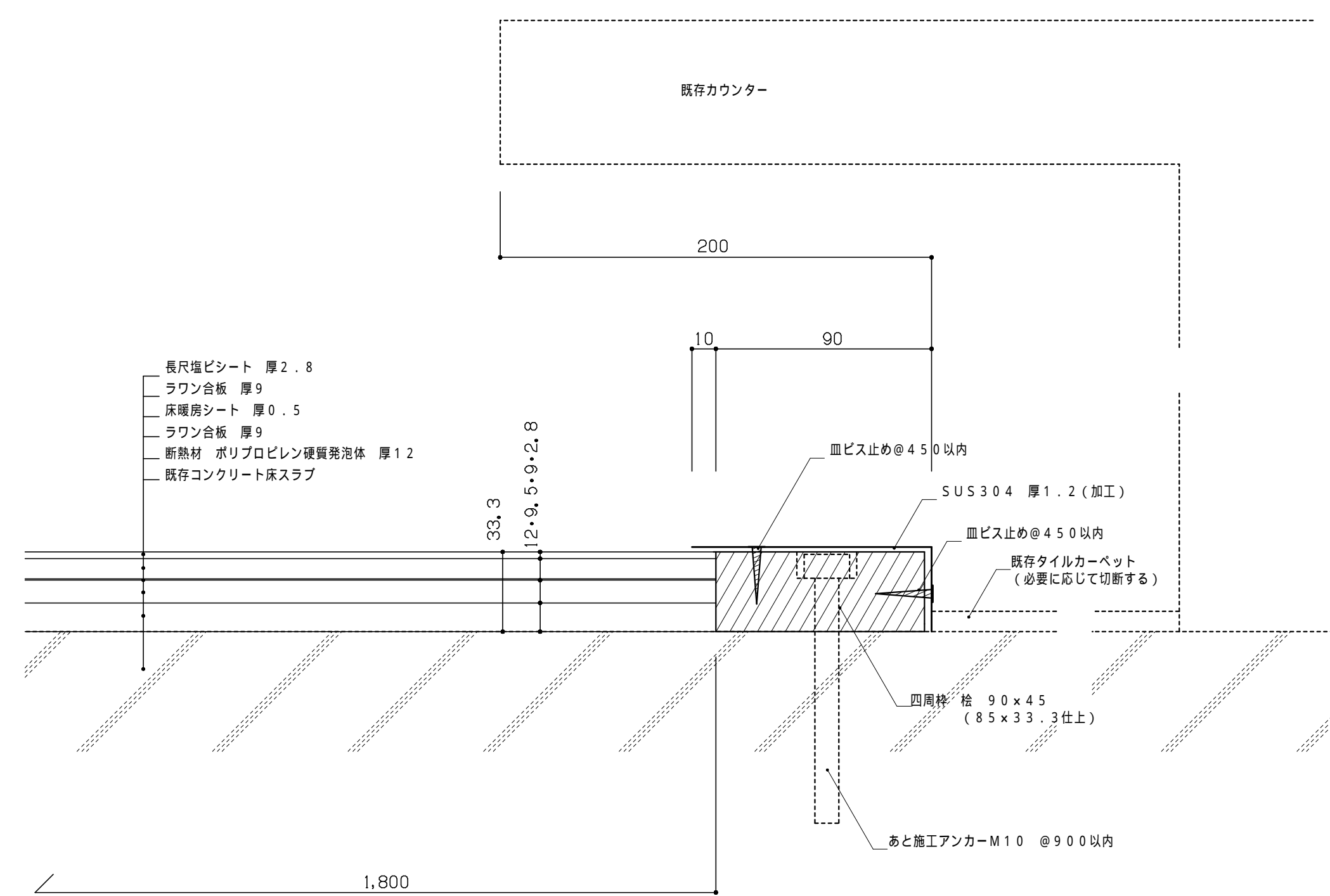
【組立図】

区分	項目	コントローラー1回路用	コントローラー2回路用
定格	受入力電圧	200VAC	200VAC
	動作方式	50Hz・60Hz	電子式
	消費電力	約2.7W (DC12V、230mA)	約2.7W (DC12V、230mA)
負荷	回路数	1回路	2回路
	出力電圧	OH1:12A (抵抗性負荷)	OH2:12A (抵抗性負荷)
表示画面	ディスプレイ	8色カラー・LED	8色カラー・LED
	温度検出精度	±1.0℃ (30℃)	±1.0℃ (30℃)
	動作検出精度	±1.0℃ (30℃)	±1.0℃ (30℃)
精度	検出方式	サーモistor (OMRON G5AC-1A-E)	サーモistor (OMRON G5AC-1A-E)
	検出位置	15A/125VAC、10A/250VAC (個別検出)	15A/125VAC、10A/250VAC (個別検出)
	検出範囲	10段階	10段階
機能 (性能)	安全装置	温度超過警報 (80℃以上)	温度超過警報 (80℃以上)
	タイマー	1分	1分
	ON/OFF	外部ケース	外部ケース
	その他	寸法	118(W)×120(H)×25(D) (埋込型)
		質量	330g

参考図



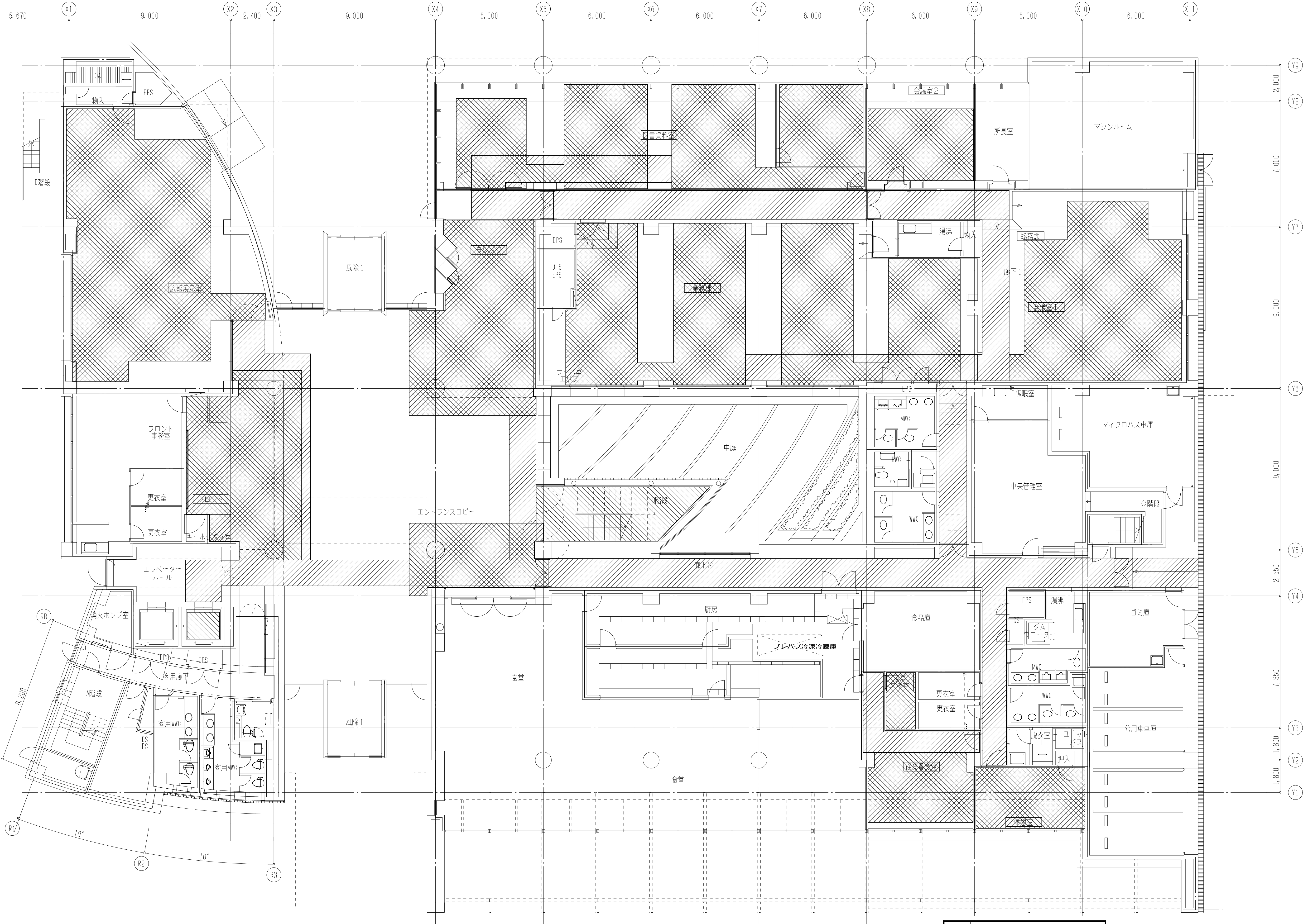
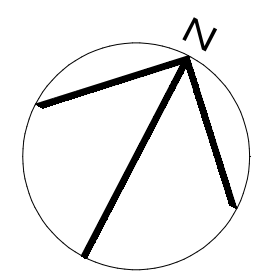
3方



カウンター下

床暖房詳細図 1:2

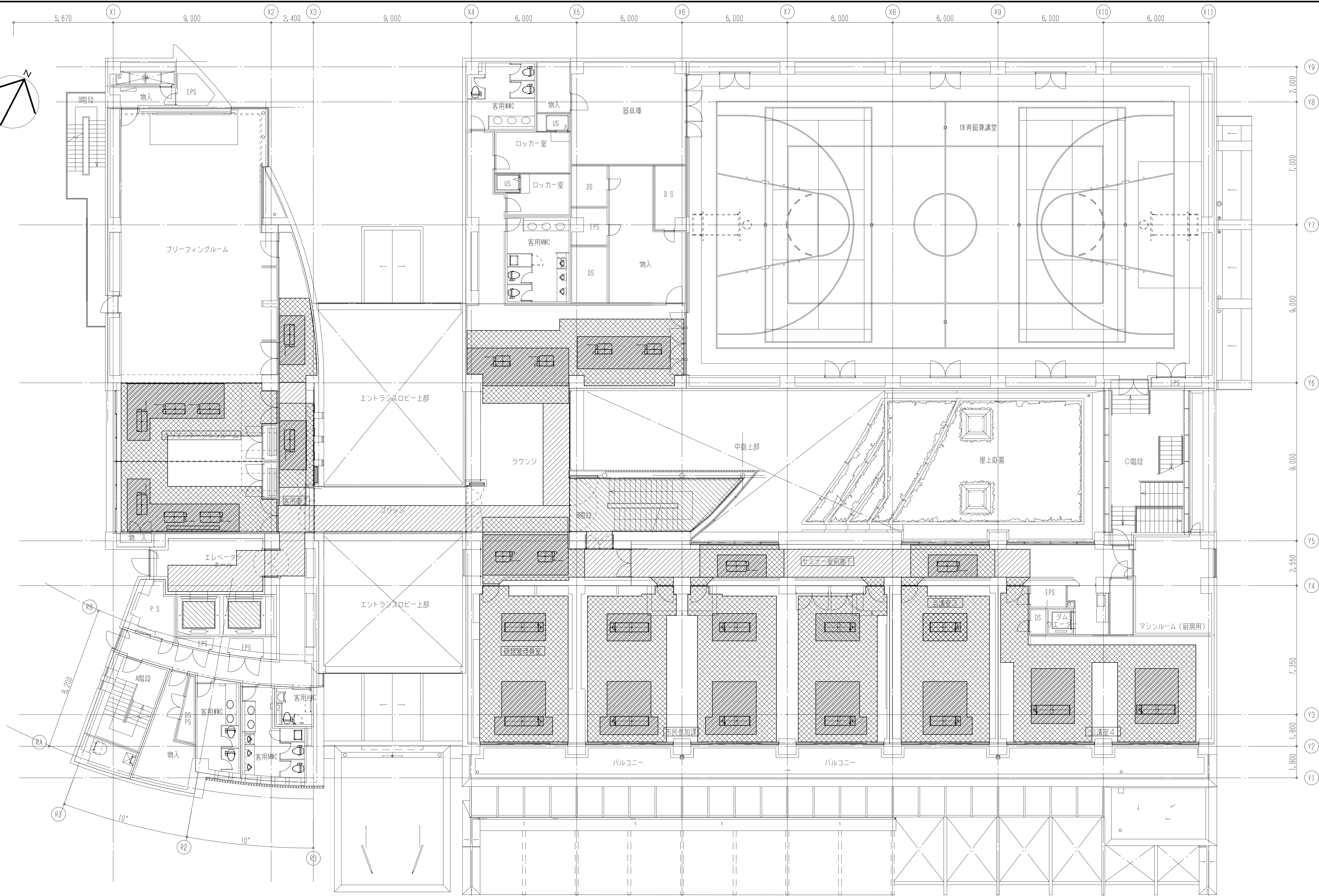
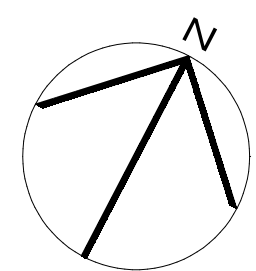
受託者名		(株) 総合設備コンサルタント		工事名称	JIC関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	A-05
業務完了年月日		令和 2年 3月 31日		図面名称	1階 フロント廻り平面図 (床暖房改修)	縮尺	A1:5=1/50 B1:5=1/100
管理技術者		技 術 者	監 理	独立行政法人国際協力機構 関西センター		令和 2年 3月	



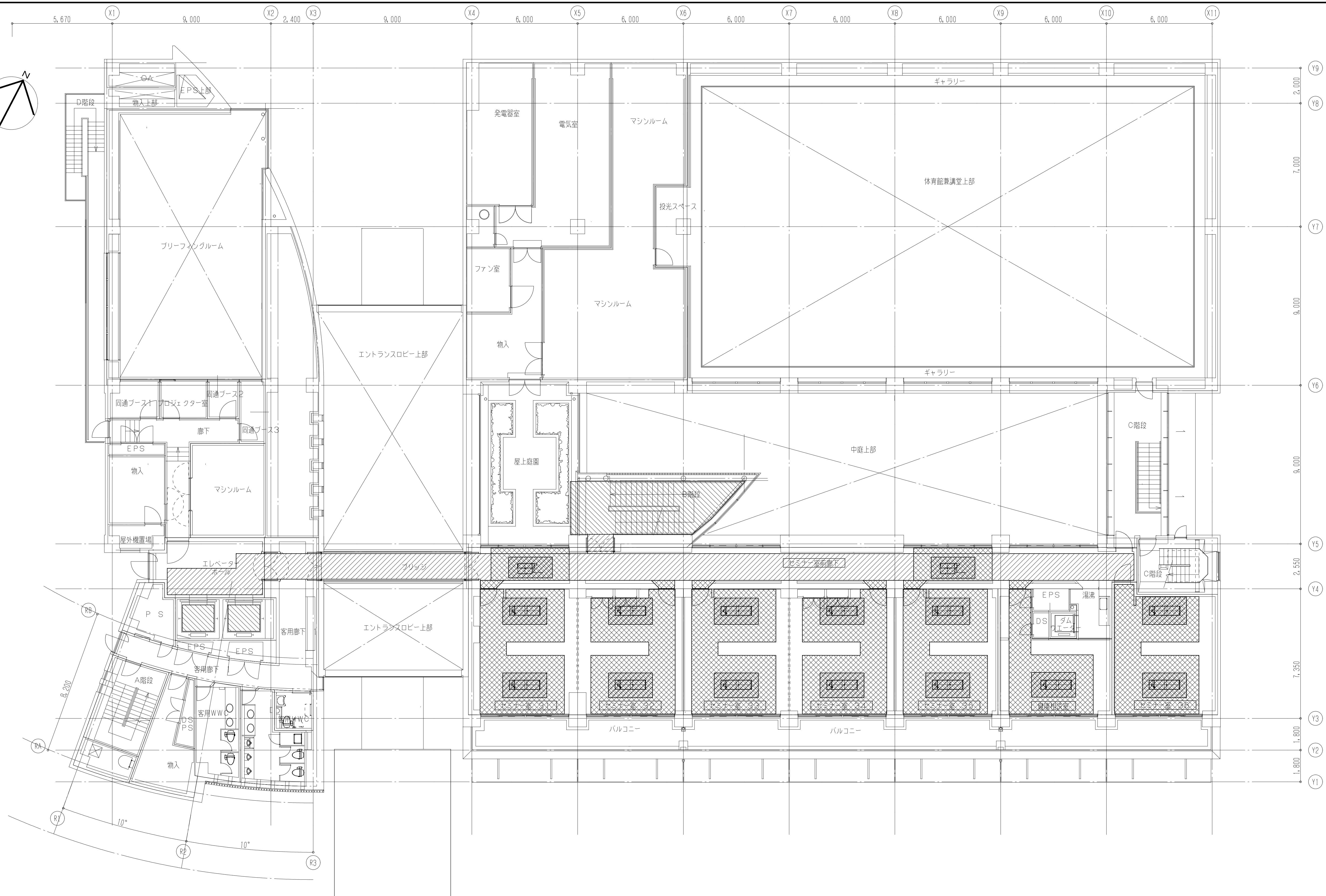
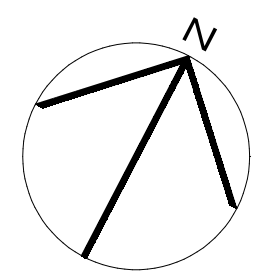
仮設計書
 ※定場掘削立定場(並列)とする。
 両、事務機、コピー機、その他備品等の移動は出来ない為現状のまま養生し施工する。
 (養生はシート養生とし、必要に応じて合板を併用して養生する事)
 ・秋津並行改修工事の為工事可能時間が全曜日業務終了時以降から月曜日業務開始前迄の為1週当りの工事範囲は天井上覆旧、清掃までやり切れる範囲で適切に工区分けし、複数回に分けて施工する事。
 又、搬入搬出経路の養生は毎回撤去する事。

- 工事部分養生の範囲を示す
- 通路部分養生の範囲を示す
- 階段、エレベーター養生の範囲を示す

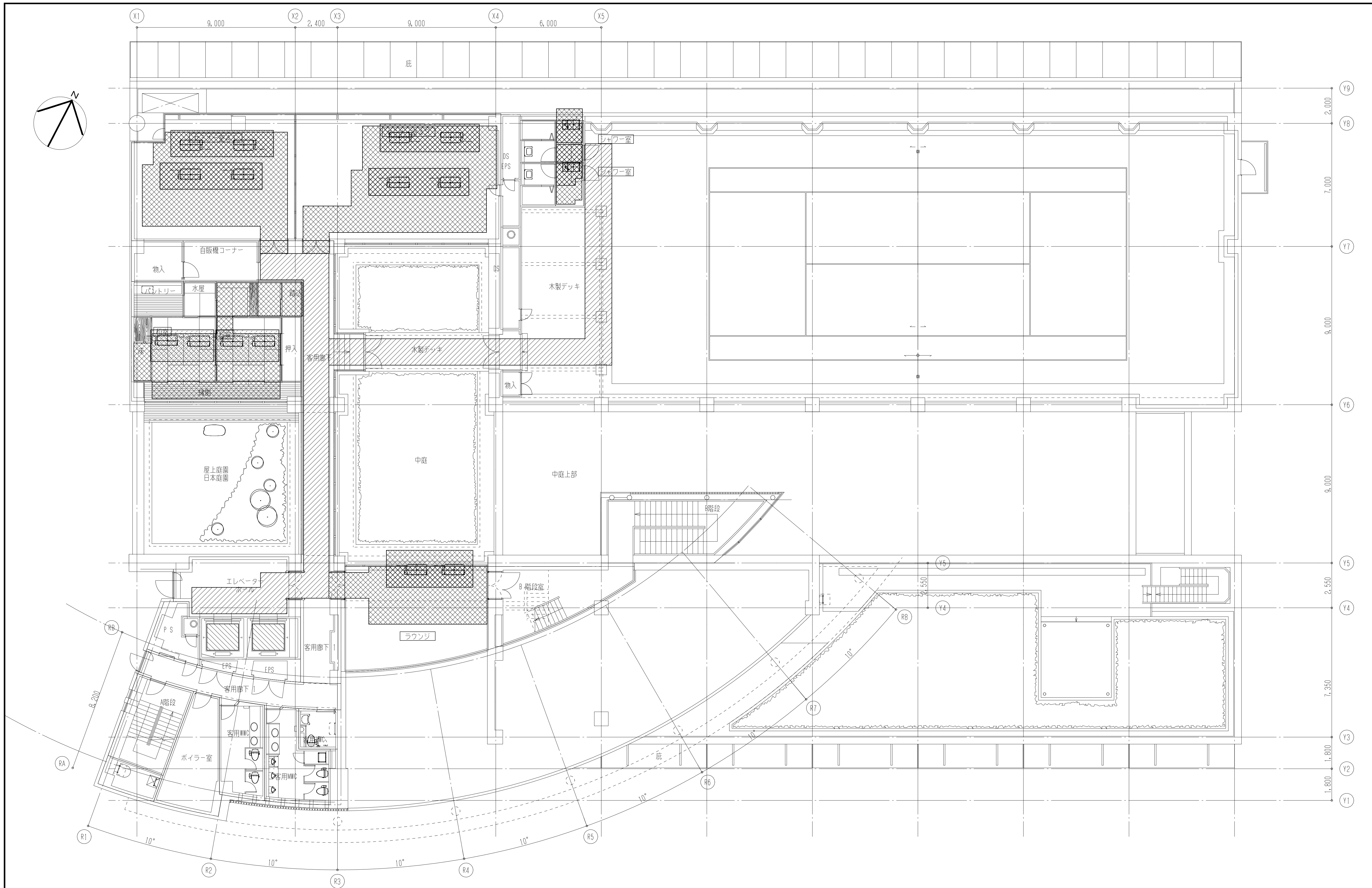
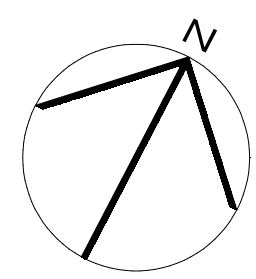
(株)総合設備コンサルタント			
受託者名	大阪事務所		
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面番号	A-06
管理技術者	技術者	製図	図面名称
			仮設計書 1階平面図
			縮尺
			A1:5=1/100 B3:5=1/200
			独立行政法人国際協力機構 関西センター
			令和 2年 3月



受託者名		(株)総合設備コンサルタント		工 事 名 称		JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事		図 面 番 号		A-07	
業務完了年月日		令和 2年 3月 31日		図 面 名 称		仮設計画 2階平面図		縮 尺		A1:5=1/100 B1:5=1/200	
管理技術者		技 術 者		製 図		独立行政法人国際協力機構 関西センター		令 和 2年 3月			



受託者名	(株)総合設備コンサルタント	工事名称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図面番号	A-08
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日	図面名称	仮設計画 3階平面図	縮尺	A1:5=1/100 B1:5=1/200
管理技術者	技術者	製図	独立行政法人国際協力機構 関西センター	令和 2年 3月	



受託者名	(株)総合設備コンサルタント			工 事 名 称	JICA関西 低層階ファンコイルユニット更新工事	図 面 番 号	A-09
業務完了年月日	令和 2年 3月 31日			図 面 名 称	仮設計画 4階平面図	縮 尺	A1:5=1/100 B1:5=1/200
管理技術者	技 術 者	製 図		独立行政法人国際協力機構 関西センター			
				令和 2年 3月			